

令和2年度

ふくしまの職業能力開発

福島県

商工労働部

目 次

第1	職業能力開発行政の概要	1
1	職業能力開発施策の体系	1
2	職業訓練の種類及び内容	2
3	職業能力開発行政組織	3
4	公共職業能力開発施設	6
5	認定職業能力開発施設	7
第2	職業能力開発行政の施策体系〔令和2年度事業概要〕	8
第3	令和2年度県事業計画と令和元年度県事業実績	10
1	ふくしまの復興を担う産業人材の育成	10
(1)	新たな産業の創出に向けた人材の育成	10
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)	10
②	未来を担う創造的人材育成事業	11
③	ふくしま中小企業等人材育成支援事業	12
④	テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業	13
⑤	AI・IoT活用人材育成事業	14
⑥	福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業	15
⑦	ふくしま地域創生人材育成事業	16
(2)	人手不足分野での職業能力開発の支援	17
①	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)	17
②	離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員46名)	18
2	ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化	19
(1)	技術・技能の高度化	19
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)	19
②	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)	19
③	県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)	19
(2)	企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援	20
①	高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／42コース／定員365名)	20
②	普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／79コース／定員680名)	20
③	福島県認定職業訓練費補助事業	21
④	福島県職業能力開発協会補助事業	22
⑤	いわきコンピュータ・カレッジ	22
⑥	ものづくり支援センター	23
(3)	キャリア教育の推進	23
①	ふくしま産業人材育成コンソーシアム	23
3	働く意欲のあるすべての人たちに対する職業能力開発の推進	24
(1)	再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発	24
①	離職者等再就職訓練事業(離職者対象／定員1,710名)	24
②	障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員77名)	25
③	職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)	26

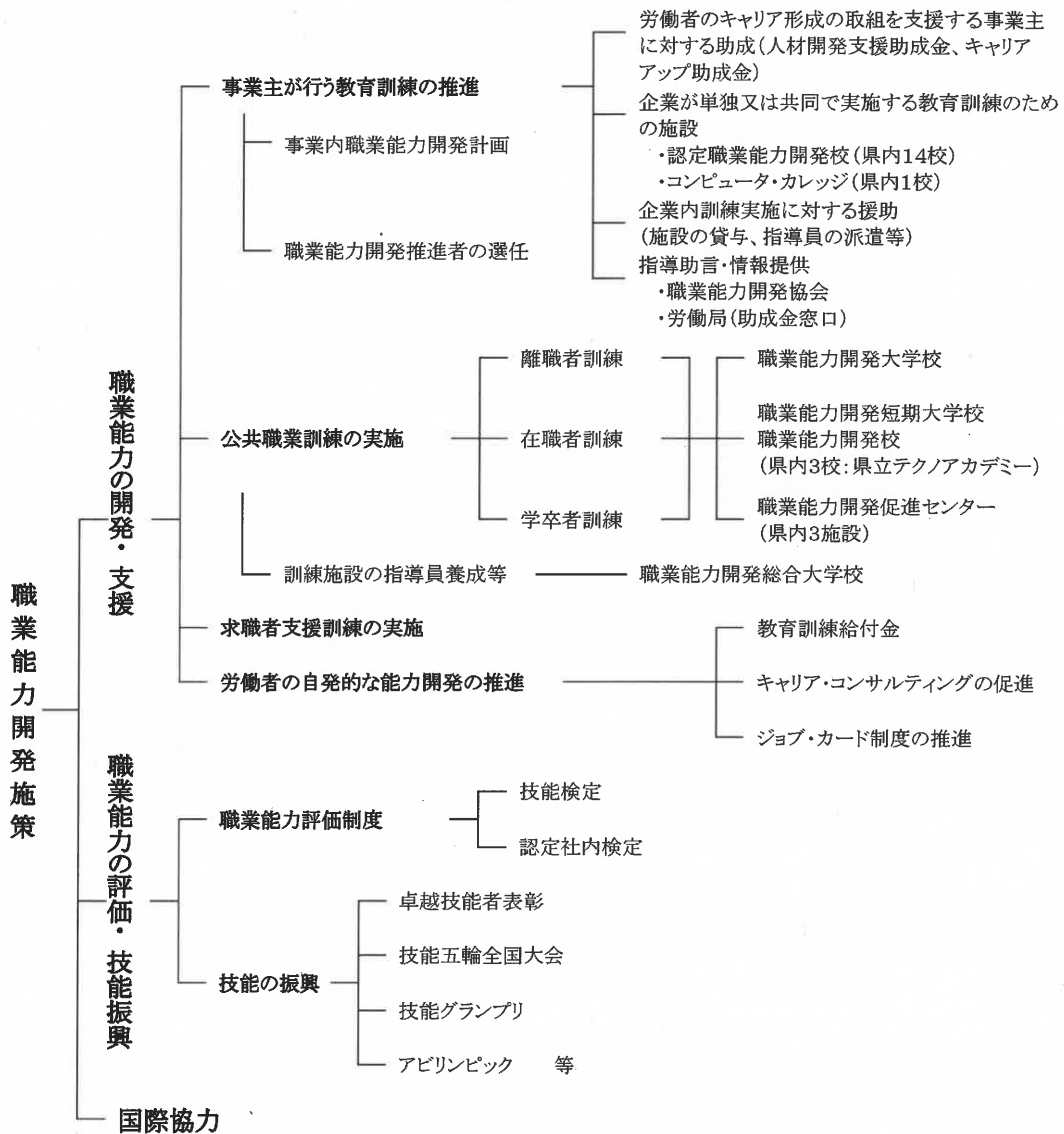
(2) 若者に対する職業能力開発の支援	27
① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員164名)	27
(3) 女性に対する職業能力開発の支援	27
① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)	27
② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)	28
(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援	28
(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援	28
① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲)	28
② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業	28
③ 障がい者技能競技大会	28
4 技能の振興	29
(1) 技能水準の向上	29
① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)	29
② 技能五輪全国大会	29
③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)	30
④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)	32
(2) 技能継承の促進	33
① 親子ものづくり体験教室の開催	33
② 高校生ものづくり体験授業の実施	34
③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)	35
④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)	35
5 職業能力開発に関する体制の整備	36
(1) 関係機関の連携強化	36
① 産業人材育成推進協議会	36
(2) 情報提供の充実	37
① ものづくり人材育成ナビ	37
(3) 職業訓練指導員等の指導技術向上	38
① 職業訓練指導員研修	38

統計資料等

1 令和2年度当初予算の概要	39
2 公共職業能力開発施設の令和2年度入学・応募状況/令和元年度入学・修了状況	40
3 認定職業訓練実施状況の推移/認定職業訓練施設一覧	57
4 技能照査実施状況	66
5 職業訓練指導員免許交付状況/職業訓練指導員試験実施状況	67
6 技能検定実施状況	69
7 技能競技大会での成績	83
8 技能者表彰一覧	89
9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷	107
10 関係団体等一覧/関係出先機関等一覧	111

第1 職業能力開発行政の概要

1 職業能力開発施策の体系

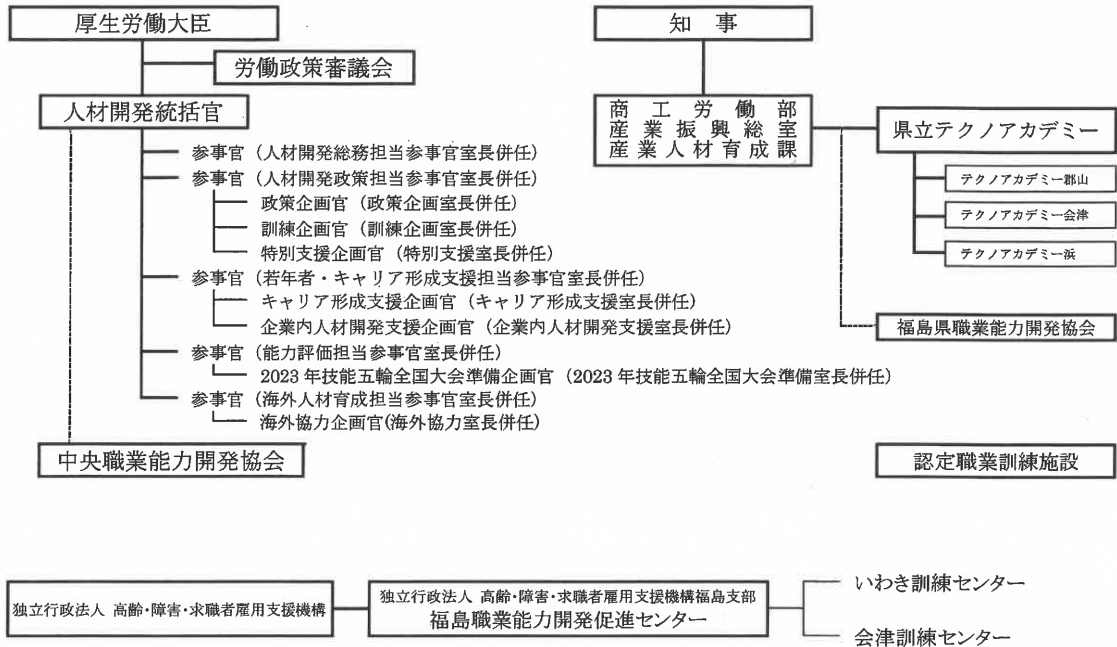


2 職業訓練の種類及び内容

職業訓練の種類	訓練課程	訓練の概要	訓練期間及び総訓練時間	公共職業能力開発施設
普通職業訓練	普通課程	中学校卒業後、中等教育学校の前期課程修了者又は高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象として、将来多様な技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等1年 総訓練時間1,400時間以上 中学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発校 (高等学校卒業後等を対象として、 2年間、総訓練時間2,800時間以上 で実施している)
	短期課程	在職労働者・離職者等に対して、職業に必要な技能(高度技能を除く)・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上 (管理監督者コースにあつては、 10時間以上)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進 センター・いわき訓練センター・会津 訓練センター
高度職業訓練	専門課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等に対して、将来職業に必要な高度の技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発短期大学校 職業能力開発大学校 県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発短期大学校 (福島県においては平成21年4月 に郡山職業能力開発短期大学校を、 平成22年4月に会津・浜職業能力 開発短期大学校をテクノアカデミー 内に開設した)
	応用課程	専門課程修了者等に対して、将来職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を有する労働者になるために必要な技能・知識を習得させるための長期間の課程	専門課程修了者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない)
	専門短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度の技能・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発短期大学校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進 センター・いわき訓練センター・会津 訓練センター
	応用短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を習得させるための短期間の課程	1年以下 総訓練時間60時間以上	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない)
	総合課程	特定専門課程(2年間)と特定応用課程(2年間)から構成され、両課程を4年間で体系的に実施する訓練課程		職業能力開発総合大学校
		特定専門課程 特定応用課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象に産業界の変化に対応できる高度な技能・技術及び知識を兼ね備えた人材を育成する課程 特定専門課程修了者に対して、生産技術、生産管理部門のリーダーを育成する課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間) 特定専門課程修了者2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)
指導員養成訓練	長期養成課程	総合課程若しくは応用課程の高度職業訓練修了者、学校教育法による大学卒業後等を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	2年(総合課程若しくは応用課程の高度職業訓練修了者は1年)	職業能力開発総合大学校
	短期養成課程	職業訓練指導員試験を受けることができる者や職業訓練指導員免許を受けた者等を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	1ヶ月以上1年未満	
	職種転換課程	職業訓練指導員の職域拡大、免許追加取得のための課程	1年	
	高度養成課程	応用課程を担当する職業訓練指導員を養成するための課程	1年	
上技能指導員訓練	研修課程	職業訓練指導員の資質向上のための課程	12時間以上	

3 職業能力開発行政組織

(1) 組織図(全体)



(2) 県行政組織

① 産業振興総室産業人材育成課

ア 人員

課長	主幹兼副課長	主幹	課員	計
1	1	1	6	9

イ 分掌事務

- ・ 技能の振興及び職業能力開発の推進に関すること。
- ・ 公共職業訓練に関すること。
- ・ 事業主等の行う職業能力開発の指導及び援助に関すること。
- ・ 技能検定に関すること。
- ・ 職業訓練指導員の試験及び免許に関すること。

② 県立テクノアカデミー

(令和2年4月1日現在)

区分 校名	設立年月 所在地 敷地面積 建物総面積	校長	副校長	課長	学科長	職員	指導員		合計	備考
							課及び訓練科	現員		
テクノアカデミー 郡山	昭和25年7月 〒963-8816 郡山市上野山5 TEL(024-944-1663(代)) FAX(024-943-7985) 38,407.35㎡(敷地) 9,555.63㎡(建物)	1	1	4	1	1	精密機械工学科	4	25	・非常勤講師 知能情報デザイン学科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 8人 委託訓練事業嘱託員 3人 離職者訓練臨時事務補助員 1人 障がい者職業訓練コーディネーター 1人 (配置計画数)
							知能情報デザイン学科	4		
							教務課	10		
							建築科	(3)		
							経営企画担当	(7)		
							計	18		
テクノアカデミー 会津	昭和36年4月 〒969-3527 喜多方市塩川町 御殿場四丁目16 TEL(0241-27-3221(代)) FAX(0241-27-3312) 22,480.00㎡(敷地) 6,929.93㎡(建物)	1	1	1	1	1	観光プロデュース学科	4	19	・非常勤講師 観光プロデュース学科講師 1人 電気配管設備科講師 1人 自動車整備科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 3人 委託訓練事業嘱託員 1人 障がい者職業訓練コーチ 1人 (配置計画数)
							教務課	11		
							自動車整備科	(3)		
							電気配管設備科	(4)		
							経営企画担当	(4)		
							計	15		
テクノアカデミー 浜	平成7年4月 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜 字巢掛場45-112 TEL(0244-26-1555(代)) FAX(0244-26-1550) 39,985.70㎡(敷地) 7,961.68㎡(建物) いわき駐在 〒972-8312 いわき市常磐下船尾町 杭出作23-32 ハイテクプラザいわき 技術支援センター内	1	1	2	1	1	ロボット・環境エネルギーシステム学科	4	20	・非常勤講師 自動車整備科講師 1人 建築科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 4人 委託訓練事業嘱託員 2人 障がい者職業訓練コーチ 1人 (配置計画数)
							教務課	11		
							機械技術科	(3)		
							自動車整備科	(3)		
							建築科	(2)		
							経営企画担当	(2)		
							経営企画担当 (いわき駐在)	(1)		
計	15									
合計		3	3	7	3		48	64		

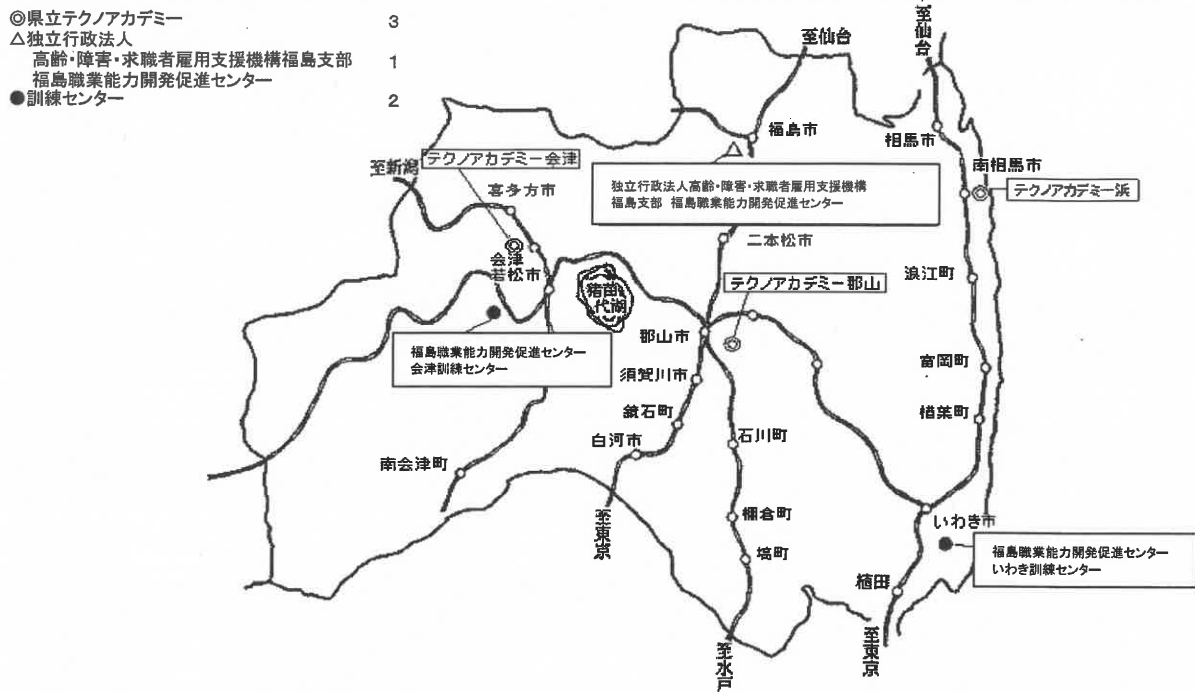
(3)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部

(福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター 会津訓練センター)

区分	所在地 敷地面積 建物総面積	職員数 (人)	訓練科目	期間
福島	〒960-8054 福島市三河北町7-14 TEL(024-534-3644) FAX(024-533-6610) 18,067.28 m ² (敷地) 11,038.94 m ² (建物)	42	テクニカルオペレーション科	6か月
			テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			テクニカルメタルワーク科	6か月
			電気設備技術科	
			生産情報システム科	
			住宅リフォーム技術科 (震災復興訓練)	
			住宅内装計画科 (震災復興訓練)	
住宅設備施工科 (震災復興訓練)				
いわき	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1 TEL(0246-26-1231・1232) FAX(0246-26-1237) 38,774.10 m ² (敷地) 9,151.03 m ² (建物)	23	テクニカルオペレーション科	6か月
			金属加工科	
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
建築 CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	6か月			
会津	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西 292 TEL(0242-26-0520) FAX(0242-26-1585) 18,614.02 m ² (敷地) 5,241.11 m ² (建物)	20	テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を 組み合わせた訓練対応)
			テクニカルオペレーション科	6か月
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を 組み合わせた訓練対応)
住宅リフォーム技術科 (震災復興訓練)	6か月			

4 公共職業能力開発施設

(1) 県内の公共職業能力開発施設等配置図



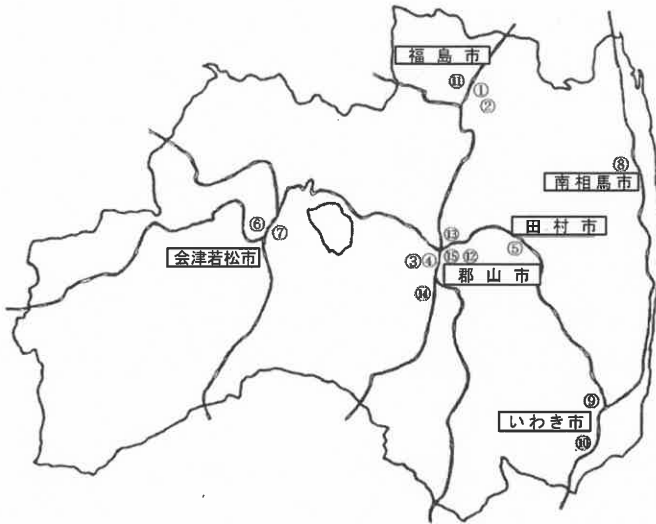
(2) 県内の公共職業訓練実施計画 (訓練定員)

() は訓練科数

訓練の種類	訓練課程	対象者	新規高卒者等		離職者等			障がいのある離職者等		在職者等
			施設内訓練	施設内訓練	施設外委託訓練	施設内訓練	施設外委託訓練	施設内訓練	施設内訓練	
										2年
	施設名									
普通職業訓練	普通課程									
	テクノアカデミー郡山	40 (1)		34 (10)						
	テクノアカデミー会津	100 (2)		12 (3)						
	テクノアカデミー浜	100 (3)								
	普通課程合計	240 (6)	0 (0)	46 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	短期課程									
	テクノアカデミー郡山			870 (50)		35 (35)		250 (30)		
	テクノアカデミー会津			334 (26)		20 (20)		180 (25)		
	テクノアカデミー浜			460 (42)		22 (22)		250 (24)		
	県立校小計	0 (0)	0 (0)	1,664 (118)	0 (0)	77 (77)	0 (0)	680 (79)		
福島職業能力開発促進センター			338 (7)		30 (1)					
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター			176 (5)		26 (1)					
福島職業能力開発促進センター白津訓練センター			180 (3)		0					
機構施設小計	0 (0)	694 (15)	0 (0)	56 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
短期課程合計	0 (0)	694 (15)	1,664 (118)	56 (2)	77 (77)	0 (0)	680 (79)			
普通職業訓練合計	240 (6)	694 (15)	1,710 (131)	56 (2)	77 (77)	0 (0)	680 (79)			
高度職業訓練	専門課程									
	テクノアカデミー郡山	100 (2)								
	テクノアカデミー会津	40 (1)								
	テクノアカデミー浜	40 (1)								
	専門課程合計	180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	短期課程									
	テクノアカデミー郡山							150 (17)		
	テクノアカデミー会津							80 (10)		
	テクノアカデミー浜							135 (15)		
	県立校小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	365 (42)		
福島職業能力開発促進センター							920 (91)			
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター							400 (49)			
福島職業能力開発促進センター白津訓練センター							192 (20)			
機構施設小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,512 (160)			
専門短期課程合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,877 (202)			
高度職業訓練合計	180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,877 (202)			
合計		420 (10)	694 (15)	1,710 (131)	56 (2)	77 (77)	0 (0)	2,557 (281)		

5 認定職業能力開発施設

(1) 県内の認定職業能力開発施設等配置図



【共同認定職業訓練施設】

No.	施設の名 称	摘要
1	福島共同高等職業訓練校	
2	福島県技能士会連合会	
3	郡山高等職業能力開発校	
4	郡山商工会議所ビジネス・スクール	
5	田村建築共同高等職業訓練校	
6	会津共同高等職業訓練校	
7	会津漆器技術後継者訓練校	
8	原町建築高等職業訓練校	
9	いわき共同高等職業訓練校	
10	いわきコンピュータ・カレッジ	
11	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	
12	福島県板金高等職業訓練校	

【単独認定職業訓練施設】

13	増子建築職業能力開発校	
14	ジョイ美容職業訓練校	
15	エイジェックグループ能力開発センター郡山校	

(2) 実施計画

(令和2年4月末日現在)

訓練種類	訓 練 施 設	訓 練 科 数	訓練生数(人)	備 考
普通 課 程	福島共同高等職業訓練校	5	17	共同
	郡山高等職業能力開発校	4	36	共同
	田村建築共同高等職業訓練校	1	3	共同
	会津共同高等職業訓練校	1	10	共同
	会津漆器技術後継者訓練校	1	6	共同
	いわき共同高等職業訓練校	3	19	共同
	いわきコンピュータ・カレッジ	1	86	共同
	増子建築職業能力開発校	1	1	単独
	小 計 (8 校)	17	178	
	職業 訓 練 課 程	福島共同高等職業訓練校	5	25
福島県技能士会連合会		2	28	共同
郡山商工会議所ビジネス・スクール		4 (12)	270	共同
原町建築高等職業訓練校		1	0 ※	共同
いわき共同高等職業訓練校		1	12	共同
いわきコンピュータ・カレッジ		1 (2)	25	共同
福島県清酒アカデミー職業能力開発校		1 (3)	0	共同
福島県板金高等職業訓練校		1 (2)	30	共同
ジョイ美容職業訓練校		1 (2)	2	単独
エイジェックグループ能力開発センター郡山校		4 (11)	131	単独
小 計 (10 校)	21 (32)	523		
合 計 (実 数 15 校)	38 (32)	701		

・()書きはコース数

・短期課程の訓練生数は延べ人数

・補助対象外も含む

※新型コロナウイルスへの対応のため令和2年度は訓練中止

第2 職業能力開発行政の施策体系

〔令和2年度事業概要〕

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

(1) 新たな産業の創出に向けた人材の育成

- ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)
- ② 未来を担う創造的人材育成事業
- ③ ふくしま中小企業等人材育成支援事業
- ④ テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業
- ⑤ AI・IoT活用人材育成事業
- ⑥ 福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業
- ⑦ ふくしま地域創生人材育成事業 (令和元年度をもって事業終了)

(2) 人手不足分野での職業能力開発の支援

- ① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)
- ② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員46名)

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

(1) 技術・技能の高度化

- ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)
- ② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)
- ③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

(2) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

- ① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／42コース／定員365名)
- ② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／79コース／定員680名)
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業
- ⑤ いわきコンピュータ・カレッジ
- ⑥ ものづくり支援センター

(3) キャリア教育の推進

- ① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

3 働く意欲のあるすべての人たちに対する職業能力開発の推進

(1)再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

- ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,710名)(※母子家庭の母等は別掲)
- ② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)
- ③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

(2)若者に対する職業能力開発の支援

- ① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員164名)

(3)女性に対する職業能力開発の支援

- ① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)
- ② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)

(4)高齢者に対する職業能力開発の支援

(5)障がい者に対する職業能力開発の支援

- ① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲)
- ② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業
- ③ 障がい者技能競技大会

4 技能の振興

(1)技能水準の向上

- ① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)
- ② 技能五輪全国大会
- ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)
- ④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

(2)技能継承の促進

- ① 親子ものづくり体験教室の開催
- ② 高校生ものづくり体験授業の実施
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)

5 職業能力開発に関する体制の整備

(1)関係機関の連携強化

- ① 産業人材育成推進協議会

(2)情報提供の充実

- ① ものづくり人材育成ナビ

(3)職業訓練指導員等の指導技術向上

- ① 職業訓練指導員研修

第3 令和2年度県事業計画と令和元年度県事業実績

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

(1) 新たな産業の創出に向けた人材の育成

県立テクノアカデミーにおいて、今後県内に集積・雇用が見込まれる再生可能エネルギー関連産業や医療関連産業、ロボット関連産業、航空宇宙関連産業等の新産業分野の動向も見極めながら、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、新たなニーズに対応した教育訓練を実施する。

令和2年4月より、新たな2つの学科をスタートさせた。1学科は、テクノアカデミー郡山の組込技術工学科のカリキュラムを見直し、「知能情報デザイン学科」として、AI(人工知能)やIoT技術等をカリキュラムに導入するとともに、ソフトウェア開発技術に関するカリキュラムを充実させた。もう1学科は、テクノアカデミー浜の計測制御工学科のカリキュラムを見直し、「ロボット・環境エネルギーシステム学科」として、エネルギーの最適利用のためのエネルギーマネジメント技術やセンシング技術などのロボット関連技術をカリキュラムに導入した。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)

急激な技術革新に対応できる高度な知識・技能を備えた産業人材の育成を図るため高校卒業者等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。

【令和2年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	2	100
会津	2年課程	1	40
浜	2年課程	1	40
合計		4	180

【令和元年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	2	100	34	44
会津	2年課程	1	40	6	15
浜	2年課程	1	40	11	10
合計		4	180	51	69

※入学者には原級留置者、復学者は含まれません。

◇年度別実施状況〔専門課程〕

【入学者の状況】 (各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	
定員(人)	90	90	90	90	90	
応募者(人) [応募倍率]	76[0.84]	80[0.89]	74[0.82]	65[0.72]	53[0.59]	
入学者(人) [入学率]	高卒	65	74	69	60	51
	短大卒以上	0	0	0	0	0
	合計	65[72.2]	74[82.2]	69[76.7]	60[66.7]	51[56.7]
中退者(人) [中退率(%)]	13[20.0]	2[2.7]	2[2.9]	5[8.3]	—	

※中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】 (各年度末現在)

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
修了者(人)	72	52	51	70	69	
就職者	71	52	51	68	68	
	県内	65	45	45	56	56
	県外	6	7	6	12	12
進学	1	0	0	2	1	
その他	0	0	0	0	0	
未定	0	0	0	0	0	
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
県内就職率(%)	91.5	86.5	88.2	82.4	82.4	

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② 未来を担う創造的人材育成事業

ア 背景および目的

本県には、航空宇宙産業の中核企業とその協力企業が多数立地している。また、航空宇宙産業は世界的に成長が見込まれることから、復興を牽引する重点産業に位置づけられており、更なる産業集積を目指している。

しかし、県内の製造業は深刻な人材不足に直面しており、当該産業への対応が可能な人材育成が急務である。また、継続的な産業集積のためには、若年者への当該産業に関する基礎的のものづくり基盤技術の付与が必要となっている。

イ 事業の概要

県内企業、関係研究機関やテクノアカデミー等が連携しながら、「航空宇宙関連産業」で求められる基礎的技術を習得するための教材を開発して若年者に提供するとともに、航空宇宙関連をテーマにした3Dデザインコンテストを実施することにより、若年者の「航空宇宙関連産業」に関するものづくり技術の基盤強化を行う。

ウ 令和2年度の計画

(ア)教材開発

- ・高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、見学や講演会聴講を含む教材開発 4件
- ・航空宇宙関連の指導を行うために必要なスキル向上を目的とした指導者研修の実施

(イ)3Dデザインコンテスト

- ・事前講習
- ・3部門を設定したコンテスト実施

エ 令和元年度の実績

(ア)教材開発

高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、座学および実習の教材開発 4件

(イ)3Dデザインコンテスト

応募総数 82点

内訳 小学生部門:18点、中高生部門4点、上級者部門:60点

最終審査および表彰式 令和2年1月26日(日) (コラッセ福島4F)

③ ふくしま中小企業等人材育成支援事業

ア 背景および目的

県内では依然として人手不足の状態が続いており、本県の復興を担う人材の確保、育成が大きな課題となっている。県内の雇用情勢は大幅な改善が見込めない状況にある中、社内人材育成の活性化による能力向上を通じて、企業力強化を図る。

イ 事業の概要

(ア)専門家による社内人材育成の伴走型支援

県内中小企業等に専門家を派遣し、各企業の人材育成に関する相談、課題調査・分析、企業ニーズに基づいた人材育成計画等の作成、企業ニーズに基づいた研修のマッチング等を伴走型で支援する。

(イ)研修情報ポータルサイトの新規開設・運営

県内で開催される国、県、商工関係団体等の職業訓練・研修等の情報を一元化したポータルサイトを新規開設し、県内企業に情報提供することで企業の人材育成の活性化を図る。

④ テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業

ア 背景および目的

イノベーション・コースト構想の推進に資する高い志を持った人材を育成するとともに人的裾野拡大を目指すことを目的とする。

イ 事業の概要

テクノアカデミーの訓練科見直し等を行うことで機能強化を図り、成長産業に位置づけた「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」などの各産業分野を対象として行ってきた成長産業等人材育成事業をイノベーション・コースト構想の推進に資する人材育成に重点を置き、初年度では「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」を中心とした産業分野へ向けた人材育成を行うとともに、イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のためにテクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドを会場としたフェアを開催する。

ウ 令和2年度の計画

(ア) ロボット及び再生可能エネルギー関連産業推進人材育成

・ ロボット関連産業人材育成

ロボット技術の基本技術の一つである遠隔制御技術を学ぶために、ドローンや協働ロボット等を活用した実習をロボットテストフィールド等で行い、遠隔操作による自動制御技術を習得し、複数のセンサの情報を最適化した遠隔自動制御システムを改良改善できる人材を育成する。特に、生体信号利用技術を授業に取り入れ、生体信号を実際に制御対象(ドローンやクローラー型ロボット等)に適用させることのできる人材育成を行うとともに、3DCAD・CAMや各種NC加工機を活用して、多様な素材を用いてロボット構成部品を設計・製造することのできる人材育成を行う。

・ 再生可能エネルギー関連産業人材育成

住宅用太陽光発電及び小水力発電の普及促進を図るため、取り付け技術(設置、配管、電気配線等)を習得し、メンテナンスにも対応できる人材を引き続き育成し、特に住宅用太陽光発電施設ばかりではなく、不整地箇所への中規模太陽光発電所の設置需要に対応するためのCAD設計技術習得と併せて、高所や山間部に設置された太陽光パネルのメンテナンス需要に対応するためにドローンを用いたパネルの外観検査に係る一連の技術を習得し、発電施設の安定運用に携われる技術者育成を学生及び在職者に対して行う。

(イ) テクノフェア2020の開催

福島イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のため、小中高校生や在職者、一般県民の方々を対象に、テクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドにおいてテクノフェア2020を行う。

エ 令和元年度の実績

(ア) ロボット及び再生可能エネルギー関連産業推進人材育成

・ ロボット関連産業人材育成

備品購入: 筋電計(6式)、協働ロボット(2式)、シーケンサ制御システム(31式)

・ 再生可能エネルギー関連産業人材育成

備品購入: 図面作成用PC (31台)、ドローン(1式)

(イ) テクノフェア2019の開催

令和元年10月27日(日)の開催計画。台風19号により中止。

⑤ AI・IoT活用人材育成事業

ア 背景および目的

労働生産性向上を目指した技術・サービスの開発や社会実装の取組がなされるなど、AI・IoT技術が日常の企業活動や一般生活に組み入れられるフェーズを迎えた。

そのため、テクノアカデミーにおいてAI・IoT技術に関する職業訓練を行い、当該技術を利用した製品製造を担う人材と、当該技術により提供されるサービスを活用できる人材を育成し、県内企業へ輩出することが求められている。

イ 事業の概要

テクノアカデミーにおいて、「AI・IoT技術」を活用できる人材育成を行うため、ふくしま地域創生人材育成事業で開発したカリキュラムをベースにもものづくり分野の科目内容の見直しと、AI・IoT技術の活用が強く求められているサービス分野の科目内容の見直し、併せて訓練に必要な機器整備を行い、学生及び一部企業の在職者を対象にした職業訓練を行うとともに、一般向けの講演会等をとおして、当該技術の普及を図る。

(ア) ものづくり分野AI・IoT技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー郡山の組込技術工学科(知能情報デザイン学科)とテクノアカデミー浜の計測制御工学科(ロボット・環境エネルギーシステム学科)において、LoRa等の通信規格を利用したセンサーネットワークからビッグデータを収集する等の課題を用いて、IoT技術の基礎となるM2M領域の知識・技術を習得し、県内製造業におけるAI・IoT技術の活用促進ができる人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にした講演会やワークショップの実施を通じて、AI・IoT技術の社会実装に貢献する技術者の裾野拡大を図る。

(イ) サービス分野AI・IoT技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー会津の観光プロデュース学科において、観光オープンデータや観光クラウドを活用したタイムリーな観光デジタルコンテンツの作成を行うとともに、大型ディスプレイを使った情報発信等の課題を用いて、観光分野におけるAI・IoT技術の活用促進が行える人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にしたワークショップの実施を通じて、AI・IoT技術をサービス分野で活用する人材の裾野拡大を図る。

⑥ 福島イノベーション・コースト構想推進産業人材育成・確保事業

ア 背景および目的

福島イノベーション・コースト構想(以下、「イノベ構想」という。)の実現に向けては、構想を担う高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することが不可欠であり、浜通り地域等の高等学校や高等教育機関による教育活動や職業能力開発の活性化を図り、イノベ構想関連事業の雇用拡大へつなげる。

イ 事業の概要

イノベ構想に資する人材の育成及び確保を目的として、イノベ構想に関連する県内の企業や高等教育機関、研究機関等と連携し、対象とする高等学校の生徒及びその保護者と教員、並びに大学等の学生を対象として、イノベ構想への関心を喚起するための取組と地元就職を促進するための取組を行う。

(ア)イノベ構想に関する理解を深める講座

企業や大学等から講師を招聘し、イノベ構想に関する講演を行う。

(イ)大学教授や企業担当者等による校内出前授業

企業や大学等から講師を招聘し、座学や実技等の講座を実施する。

(ウ)イノベ関連施設及び企業の見学

イノベ構想に関する施設見学やイベント参加を通じて、イノベ構想への関心を高める。

(エ)イノベ関連企業の見学

イノベ構想に関する企業を見学し、実践的な技術等に触れることで就業意欲を高める。

(オ)就職活動前の企業説明会

企業説明会を実施することで、就職率の向上を図る。

(カ)保護者を対象とした地元企業の理解を深める講演会

地元企業の理解深化を保護者に対しても行い就職率向上を図る。

【令和元年度実績】

- ・イノベ構想に関する理解を深める講座の開催(5回・1,265名)
- ・先端の技術を大学教授や企業担当者等が直接教える校内出前授業の実施(20回・1,656名)
- ・イノベ関連の拠点で先端テーマを学ぶ施設見学ツアーの開催(22回・1,039名)

⑦ ふくしま地域創生人材育成事業

ア 在職者訓練(ロボット関連人材育成研修)

在職者を対象にロボット関連分野の人材育成カリキュラムによる集合訓練を実施することにより、在職者のスキル向上及び処遇改善を図る。

【令和元年度実績】

- ・ 訓練期間 令和元年10月19日～令和2年3月14日
※10月19日(台風19号被害)、3月7、14日(新型コロナウイルス感染症拡大防止)について、訓練を中止。
- ・ 訓練時間 91時間(16日間)
- ・ 訓練者数 13名 県中会場11名 相双会場2名

イ 雇用型訓練(ロボット関連産業分野、ものづくり分野)

ロボット関連産業分野及びものづくり分野(製造業)において、各分野に取り組む県内企業へ委託し、雇用型訓練(企業内訓練とOff-JTを組み合わせた訓練)を実施することにより、より実践的で即戦力となる人材の育成を行い、関連企業等への就職を図る。

【令和元年度実績】

- ・ 訓練期間 令和元年11月23日～令和2年3月7日 (Off-JT)
- ・ 訓練時間 84時間(14日)
- ・ 訓練者数
ロボットコース 県中会場 5名
ものづくりコース 県中会場 11名
ロボット・ものづくりコース 相双会場 6名

ウ 若年定着ものづくり研修

中堅、新入社員を対象にものづくり分野における知識技能等に関する内容を含む階層別研修を実施することにより、職業観の醸成や技能習得、雇用環境の改善等による若年者の定着促進を図る。 ※産業支援団体への委託により実施。

【令和元年度実績】

県北会場

- ・ 訓練期間 令和元年7月10日～令和2年2月7日
- ・ 訓練時間 中堅社員54時間(10日間) 新入社員54時間(10日間)
- ・ 訓練者数 38名 中堅社員18名
新入社員20名

県南会場

- ・ 訓練期間 令和元年9月11日～12月12日
- ・ 訓練時間 中堅社員24時間(5日間) 新入社員42時間(8日間)
- ・ 訓練者数 39名 中堅社員17名
新入社員22名

(2) 人手不足分野での職業能力開発の支援

企業の復旧・復興に向けた人材ニーズに即応した学卒者訓練・在職者訓練を実施する。

① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)

地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通職業訓練を実施する。

【令和2年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	1	40
会津	2年課程	2	100
浜	2年課程	3	100
合計		6	240

【令和元年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	1	40	17	16
会津	2年課程	2	100	29	27
浜	2年課程	3	100	42	26
合計		6	240	88	69

◇年度別実施状況〔普通課程〕

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

		28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
定員(人)		120	120	120	120	120
応募者(人)〔応募倍率〕		122[1.02]	144[1.20]	106[0.88]	119[0.99]	92[0.77]
入学者(人) 〔入学率〕	高卒	84	101	85	88	78
	短大卒以上	0	0	0	0	3
	合計	84[70.0]	101[84.2]	85[70.8]	88[73.3]	81[67.5]
中退者(人)〔中退率(%)〕		9[10.7]	17[16.8]	17[20.0]	9[10.2]	—

※中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】

(各年度末現在)

		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
修了者(人)		100	83	77	81	69
就職者	県内	89	80	71	69	57
	県外	11	3	6	11	9
進学		0	0	0	1	2
その他		0	0	0	0	1
未定		0	0	0	0	0
就職率(%)		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)		89.0	96.4	92.2	86.3	86.4

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース/定員46名)

【令和2年度計画】

<令和2年 入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R2.4~R4.3	介護福祉士養成科	20	22	19	—	—	—	—
会津	R2.4~R4.3	准看護師養成科	10	6	6	—	—	—	—

【令和元年度実績】

<平成30年 入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	H30.4~R2.3	介護福祉士養成科	30	12	10	9	9	9	100%
会津	H30.4~R2.3	准看護師養成科	30	7	5	4	4	4	100%

<平成31年 入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	H31.4~R3.3	介護福祉士養成科	20	16	14	12	—	—	—
会津	H31.4~R3.3	准看護師養成科	20	2	2	2	—	—	—

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

(1) 技術・技能の高度化

県立テクノアカデミーにおいて、高校卒業者等を対象とした2年間の職業訓練を行い、新技術への対応能力、問題解決能力等のより高い能力を有し、電気、機械、情報、観光などの分野に関連する産業の高度化に対応できる実践的な技術者等を育成する。

また、産業界等のニーズを踏まえ、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、時代に即応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲 P10参照)

② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲 P17参照)

③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

ア 機器整備

地域の職業能力開発ニーズに対応した県立テクノアカデミーとするため、機器整備等を図る。

校名	科名	開設年度	令和2年度 計画	令和元年度 実績
郡山	精密機械工学科	平成 21 年度	NC 制御装置シミュレータ(6)	-
	組込技術工学科 知能情報デザイン学科	平成 21 年度 令和 2 年度	人協働ロボット製造ライン実験装置(1) デジタルモールドシステム(1) 数値制御レーザー加工機(1) 技術・技能者視線解析システム(1)	IoTシステム開発支援装置(1)
	建築科	平成 3 年度	ヘルメット(44) フルハーネス型墜落抑止用器具(10) 集塵機(2)	釘打ち機セット(1) 鉋盤替え刃(6) ストープ(3)
	共通機器		-	-
会津	電気配管設備科	平成 22 年度	3D プリンタ(1) ドローン(2) 会津校天井クレーン(1) オンロスコープ(5) 絶縁抵抗計(5)	シーケンス制御作業受験対策 ユニット(10) コンデンシングユニット(4) OS(16)
	自動車整備科	昭和 58 年度	-	-
	観光プロデュース学科	平成 22 年度	観光プランニング実習システム(1)	IoT活用実習システム(1)
	共通機器		-	-
浜	計測制御工学科 ロボット・環境エネルギー システム学科	平成 22 年度 令和 2 年度	IoT 太陽光発電計測実習装置(1) シーケンス制御実習装置(1)	IoTシステム開発支援装置(1)
	機械技術科	平成 22 年度	フェイスミルアーバ(3) エンドミル(15) ラファイグエンドミル(15) TACカッタ(3)	エンドミル(15)
	自動車整備科	平成 7 年度	-	デジタルマルチメーター(2)
	建築科	平成 7 年度	浜校パーソナルコンピュータ 及びサーバー(1)	ドローン(1) トランシット用バッテリー(2)
	共通機器		-	-

イ 施設設備工事

テクノアカデミーの施設の維持管理のための修繕工事等を実施する。

校名	令和2年度 計画	令和元年度 実績
郡山	郡山校学生寮外壁打診検査、消火ポンプ更新工事	第一実験実習場照明改修、寄宿舎大便器改修、 管理棟・学生寮A重油タンク改修
会津	会津校学生寮ボイラー更新工事	電気配管設備科照明改修、電話設備改修、 学生寮厨房トイレ改修
浜	浜校学生寮外壁打診検査、浜校集中空調更新工事 浜校エレベータ減災化対策工事	-

(2) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

県立テクノアカデミーにおいて、多様に変化する企業ニーズに対応した人材を育成し、企業に活力ある人材を供給する。

① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／42コース／定員365名)

県立テクノアカデミー職業能力開発短期大学校において、地域企業の事業の高度化等に対応し、在職者等を対象に高度な知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和2年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	17	150
会津	10	80
浜	15	135
合計	42	365

【令和元年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	16	151	124	116
会津	6	65	21	18
浜	8	71	78	77
合計	30	287	223	211

② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／79コース／定員680名)

県立テクノアカデミー職業能力開発校において、地域企業の事業の多角化に対応し、在職者等を対象に新たな知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和2年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	30	250
会津	25	180
浜	24	250
合計	79	680

【令和元年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	26	322	299	289
会津	26	702	732	679
浜	14	125	61	49
合計	66	1,149	1,092	1,017

③ 福島県認定職業訓練費補助事業

ア 認定職業訓練

認定職業訓練は、事業主がその雇用労働者に対して自らの創意と責任において職場に必要な知識及び技能を習得させ、又は向上させるために行う事業内職業訓練のうち、訓練内容が、職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備等の基準に合致した訓練である旨の知事の認定を受けた訓練である。

認定を受けた訓練を実施する事業主及び団体は、公共職業能力開発施設の利用、職業訓練指導員の派遣、訓練経費の助成、労働基準法及び最低賃金法の特例措置の適用が受けられる。

令和2年度の認定職業訓練実施計画は、普通課程において、実施事業所1、実施団体7、訓練生数178人を、短期課程は、実施事業所2、実施団体8、訓練生のべ定員523人をそれぞれ予定している。

なお、県内の認定職業訓練施設の配置については(P7)を、また、認定職業訓練実施状況の推移及び認定職業訓練施設一覧は参考資料(P57～P65)を参照。

イ 認定職業訓練費補助事業

認定職業訓練の促進を図るため、普通課程または短期課程の普通職業訓練を行う中小企業事業主またはその団体に対し、認定職業訓練事業の実施に要する経費の一部を補助する。

[補助額]

(ア) 普通課程

[1訓練科当たりの固定費＋補助単価×訓練生数] (補助対象経費の2/3以内)＋
[共同認定職業訓練充実化経費 361,600 円 (臨時教務職員配置経費、訓練生定着促進経費、訓練生募集経費)] (補助対象経費の2/3以内)

(イ) 短期課程

補助単価×訓練単位数×訓練生数 (補助対象経費の2/3以内)

【令和2年度計画】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	6校 (共同校のみ)
補助対象校	91人	365人 (延べ定員)

【令和元年度実績】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	6校 (共同校のみ)
補助対象校	76人	97人 (延べ定員)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業

ア 福島県職業能力開発協会

民間における職業能力開発を促進するための指導団体として、職業能力開発促進法に基づき、福島県職業能力開発協会が設立されている。

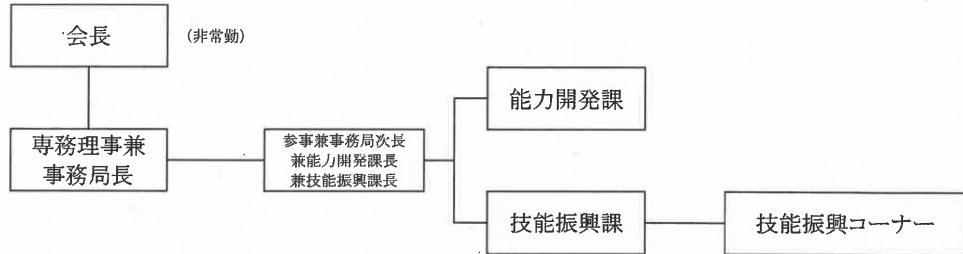
(ア)所在地 福島市中町8番2号 福島県自治会館5階

(イ)会長 福井 邦顕

(ウ)業務内容

- a 技能検定試験に関する業務
- b 技能五輪全国大会参加促進事業の実施
- c 職業能力開発振興事業(48時間講習等各種講習会、職業能力開発 促進大会)の実施
- d コンピューターサービス技能評価試験等の実施
- e 職業能力の開発に関する情報・資料の提供、広報、調査及び研究 等

(エ)組織図



イ 福島県職業能力開発協会補助事業

技能検定試験の実施や民間における職業能力開発の促進を図るため、福島県職業能力開発協会に対して、その運営費の一部を補助する。

⑤ いわきコンピュータ・カレッジ

急速に進展する技術革新や情報化の中で、情報処理関連技能者を育成し、地域の雇用開発の促進と産業の進展を図るため、いわき市、浜通り地方の市町村及び情報関連企業等50団体を構成員とする職業訓練法人いわき情報処理開発団体が運営している。

- ・所在地 〒971-8185
いわき市泉町四丁目 13-12 (0246-56-0711)
- ・職員数 7名
- ・定員 (普通職業訓練 普通課程)

(単位:人)

科名	1年	2年	合計
システム設計科	60	60	120

【入学者の状況】

(単位:人)

科名	年度				
	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
システム設計科	22	39	25	44	49

⑥ ものづくり支援センター

ものづくり支援センターは、国家試験である「技能検定実技試験常設会場」及び本県のものづくりに携わる方々の「ものづくり、ひとづくり」のための各種講習会、研修会場並びに、地域に開かれたコミュニティーセンターとして使用することを主たる目的として福島県が平成16年12月に整備し、福島県職業能力開発協会において管理運営を行っている。

(3) キャリア教育の推進

本県の次世代を担う多様な産業人材を育成するため、教育機関、行政機関、産業界等が連携を図りながら、勤労観・職業観の醸成や社会的・職業的自立に向けた能力の育成など、年齢期に応じたキャリア教育を推進していきます。

① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

本県の復興を担う産業人材を育成するため、産学官連携により「ふくしま産業人材育成コンソーシアム」を運営し、県内の産業人材育成に係る様々な課題を検討し、課題解決に向けた取組や連携事業を行うことにより、県内産業の復興を担う人材の効果的かつ効率的な育成を図る。

【令和2年度計画】

ア ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営

イ ワーキンググループ運営

ウ 連携事業の実施

- ・ ふくしま中小企業等人材育成事業 (再掲P12参照)
 専門家による社内人材育成の伴走型支援
 研修情報ポータルサイトの新規開設・運営
- ・ 学校・企業連携事業
 高校教員等の企業現場研修
 企業採用担当者等の高校視察

【令和元年度実績】

ア ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営 1回開催

イ ワーキンググループ運営 2回開催

ウ 連携事業の実施

- ・ ふくしま地域創生人材育成事業 (再掲P16参照)
 人材育成カリキュラム策定委員会の開催
 在職者訓練(ロボット関連人材育成研修)
 若年定着ものづくり研修
 雇用型訓練(ロボット関連産業分野、ものづくり分野)
- ・ 学校・企業連携事業
 高校教員等の企業現場研修 3回開催
 企業採用担当者等の高校視察 3回開催

3 働く意欲のあるすべての人たちに対する職業能力開発の推進

(1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

離職者や求職者の早期就職を支援するため、県立テクノアカデミーで実施する民間教育訓練施設を活用した委託訓練を充実・強化し、雇用ニーズにマッチした多様な離職者訓練の機会を提供する。

① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,710名)

離職者等求職者の早期就職を促進するため、公共職業安定所等関係機関との連携を図りながら、民間教育訓練機関、事業主団体等に短期間の職業訓練を委託し実施する。

【令和2年度計画】

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 コース		日本版デュアル システムコース		長期高度 人材育成コース		建設人材育成 コース		大型自動車 運転者育成コース		地域コンソーシアム コース		計	
	(3~6月)		(3~4月)		2年間		3月		2月		4月			
	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)
郡山	41	715	7	125	10	34	-	-	1	10	1	20	60	904
会津	23	300	2	24	3	12	1	10	-	-	-	-	29	346
浜	39	435	1	15	-	-	-	-	2	10	-	-	42	460
計	103	1,450	10	164	13	46	1	10	3	20	1	20	131	1,710

【令和元年度実績】

(令和2年5月末現在)

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 コース			日本版デュアル システムコース			長期高度 人材育成コース			建設人材育成 コース			大型自動車 運転者育成コース			地域コンソーシアム コース		
	(3~6月)			(3~4月)			2年間			3月			2月			4月		
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)
郡山	42	658	550	4	41	37	8	23	9	-	-	-	-	-	-	1	9	8
会津	19	242	180	2	17	15	3	6	4	1	7	7	-	-	-	-	-	-
浜	37	355	291	1	6	6	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-
計	98	1,255	1,021	7	64	58	11	29	13	1	7	7	1	2	2	1	9	8

訓練コース (訓練期間)	計				就職 者数 (人)	就職率 (%)
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	次年度 繰越者 (人)		
郡山	55	731	604	72	351	75.3
会津	25	272	206	36	138	82.1
浜	39	363	299	41	208	72.7
計	119	1,366	1,109	149	697	77.0

※知識等習得コースに母子家庭の母等のコース【8コース・10名】を含む。

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和2年5月末日現在【令和2年1月までに終了したコース】)

② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和2年度計画】

訓練コース	知識・技能習得コース	実践能力習得コース	日本版デュアルコース	特別支援学校早期訓練コース	eラーニング	計
	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)
郡山	12	20		2	1	35
会津	10	8		1	1	20
浜	10	10		1	1	22
合計	32	38		4	3	77

【令和元年度実績】

(令和2年6月末日現在)

校名	訓練科	コース	入校者数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコン基礎科	5	8	0	8	5	62.5
	パソコン応用科	1	1	0	0	0	0.0
	不動産ビジネス科	1	1	0	1	1	100.0
	経理事務基礎科	1	2	0	1	1	100.0
	IT基礎科	1	2	0	2	2	100.0
	介護補助科	2	2	0	2	1	50.0
	学童保育補助科	1	1	0	1	1	100.0
	販売補助科	2	2	0	2	1	50.0
	清掃補助科	4	4	0	4	2	50.0
	調理補助科	2	2	0	1	0	0.0
倉庫管理補助科	1	1	0	1	0	0.0	
会津	パソコン基礎科	3	4	0	3	1	33.3
	パソコン実務科	1	1	0	1	1	100.0
	簿記パソコン科	1	1	0	1	0	0.0
	障がいのある方のためのテレワーク基礎科	1	3	0	0	0	0.0
	販売補助科	3	3	0	2	1	50.0
	環境整備補助科	6	6	0	5	4	80.0
	荷扱い補助科	1	1	0	1	1	100.0
浜	組立製造補助科	2	3	0	1	1	100.0
	バッグ製造科	1	1	0	1	1	100.0
	ランドリーサービス科	1	1	0	1	1	100.0
	冷菓等製造科	1	1	0	1	1	100.0
	販売補助科	1	1	0	1	1	100.0
	野菜栽培補助科	1	1	0	1	1	100.0
	出荷補助科	1	1	0	1	0	0.0
	牧場業務科	1	1	0	1	1	100.0
	ブライダル業務科	1	1	0	1	1	100.0
ねぎ出荷業務科	1	1	0	1	1	100.0	
ホテル清掃業務科	1	1	0	1	1	100.0	
合計		49	58	0	47	32	68.1

③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

公共職業安定所長から、職業のあっせんを受けることが適当であると認められる障がい者や母子家庭の母や父子家庭の父等及び被災離職者等の就職が困難な求職者が、公共職業安定所長の指示により、公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受講する場合に、県が訓練手当を支給し、就職促進を図る。

訓練手当としては、基本手当、受講手当、通所手当、寄宿手当があり、内訳は下記のとおり。

- ・基本手当 訓練を受ける期間に応じて支給
(1級地 日額4,310円 2級地 日額3,930円 3級地 日額3,530円
なお、本県においては、福島市が2級地、他の市町村は3級地。)
- ・受講手当 訓練を受けた日数に応じて、40日を限度に支給(日額500円)
- ・通所手当 通所距離が2km以上で交通機関等又は交通用具利用者に支給
(限度額月額42,500円)
- ・寄宿手当 支給対象者により生計を維持されている同居の親族がいる場合、
訓練を受けるために別居して寄宿した期間に応じて支給
(月額10,700円)

訓練期間は、県内において受講される方については、概ね3ヶ月から6ヶ月。県外において受講される方については、1年から2年。

【令和2年度計画】

[県外訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
2年度	4人	48月	5,803千円	障がい者

[県内訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
2年度	48人	162月	20,068千円	障がい者・母子家庭の母・父子家庭の父激甚災害地域離職者及び災害による内定取り消し者

【令和元年度実績】

[県外訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
元年度	3人	32月	3,299千円	障がい者

[県内訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
元年度	61人	149月	17,288千円	障がい者・母子家庭の母・父子家庭の父激甚災害地域離職者

(2) 若者に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員164名)

【令和2年度計画】

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)	
	コース	延定員(人)
	郡山	7
会津	2	24
浜	1	15
計	10	164

【令和元年度実績】

(令和2年6月末日現在)

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)				
	コース	受講者	修了者 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
	郡山	4	41	37	34
会津	2	17	15	11	64.7
浜	1	6	6	6	100.0
計	7	64	58	51	85.0

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和2年6月末日現在【平成2年3月までに終了したコース】)

(3) 女性に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母及び父子家庭の父に就職必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和2年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	4	4
会津	3	3
浜	3	3
計	10	10

【令和元年度実績】

(令和2年6月末日現在)

校名	訓練科名	コース	受講者数 (人)	中退就職者数 (人)	修了者数 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
郡山	パソコン応用科	2	4	2	2	0	50.0
	経理事務科	2	2	0	2	0	0.0
	医療事務科	1	1	0	1	0	0.0
浜	パソコン実務科	1	1	0	1	1	100.0
	経理事務科	1	1	0	1	1	100.0
	介護職員養成科	1	1	0	1	1	100.0
合計		8	10	2	8	3	50.0

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和2年6月末日現在【平成2年3月までに終了したコース】)

② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)

子育て中の女性に配慮した訓練コースを設定し、仕事と子育てを両立しながら働くことを希望する女性に対する就労支援を行う。

(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援

高齢者等については、多様な職業能力開発機会を提供することにより、本人の希望や能力、キャリア等に応じた職業能力開発を支援するとともに、就業の機会を確保・提供するシルバー人材センターの活動を支援することにより、社会参加の促進等を図る。

(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援

① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲 P25参照)

障がい者については、求職者数が近年増加を続けている中で、就職を促進するため、関係機関と連携を図りながら、障がい者の態様に応じた職業訓練を実施する。

② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業

精神障がい者等の潜在的な訓練ニーズを把握している地域の就労支援機関等に、特に雇用経験の乏しい中小企業等を中心に訓練実施先の開拓を委託し、精神障がい者等の訓練受講機会の確保を推進する。

想定訓練人数 20名

③ 障がい者技能競技大会

障がい者の職業能力の向上と障がい者に対する理解を深め、雇用促進を図るため、技能競技大会への参加を支援する。

4 技能の振興

(1) 技能水準の向上

技能に対する社会的評価を高め、労働者の技能向上を促進するため、技能検定制度の普及促進やものづくり体験機会の提供など、技能水準を向上させる取組みを進める。

また、技能五輪全国大会など各種技能競技大会への参加促進や、優れた技能者等を表彰することにより、技能水準向上や技能者の地位向上に努める。

① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しようとするものであり職業能力開発促進法に基づいて実施されている。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級(旧:基礎1級、基礎2級)及び単一等級に区分され、知事が実施(※)するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。(※130職種のうち知事が実施する職種は111職種。その他の19職種は指定試験機関が実施。)

【令和2年度計画】

- ・実施時期 前期(新型コロナウイルス感染症のため全国一斉中止)、後期(12～2月)
- ・合格発表 前期(なし)、後期(3月)

【令和元年度実績】

- ・受検申請者数(全等級) 前期 2,512名 後期 2,199名 計 4,711名
- ・実施状況(合格者数) 前期 1,386名 後期 1,246名 計 2,632名

② 技能五輪全国大会

技能五輪全国大会選手の参加を促進し、次代を担う技能者の技能水準の向上及び民間の技能振興への取組みの促進を図る。

※平成23年度より、福島県職業能力開発協会補助事業の補助対象とし、当該事業の中で実施。

【令和2年度計画】

- ・時 期 令和2年11月13日～11月16日
- ・場 所 愛知県(常滑市等)

【令和元年度実績】

- ・時 期 令和元年11月15日～11月18日
- ・場 所 愛知県(常滑市等)
- ・参加選手数 6職種11名(1職種1名入賞)

③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

技能者表彰制度は、産業の振興及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(「現代の名工」、昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(「県の名工」、昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣、職業能力開発功労者等に対する知事の表彰制度がある。

【令和2年度計画】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
表彰式 令和2年11月9日(月)
場 所 東京都

- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)
表彰式 令和2年11月20日(金)
場 所 福島市

【令和元年度実績】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
表彰式 令和元年11月11日(月)
場 所 東京都
受賞者 遠藤 清(木製建具製造工)
土井 政利(変電員)
室井 満昭(左官)

- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)
表彰式 令和元年11月20日(水)
場 所 福島市
受賞者 太田 忠雄(調理人)
小川 久(畳工)
菅野 四郎(大工)
菅野 長秀(電気溶接工)
小林 利光(左官)

塩水 義勝 (とび工)
殿川 慶一 (酒類製造工)
古川 武一 (理容師)
眞壁 幸雄 (型わく工)
渡辺 聡 (調理人)

9職種10名

▪ 知事感謝状受賞者

◎職業能力開発事業功労者(2名)

荒明 長吉 (職業訓練法人 会津職業訓練協会)
原 一 (職業訓練法人 郡山職業訓練協会)

◎優良職業訓練指導員(2名)

北村 三男 (職業訓練法人 郡山職業訓練協会)
佐藤 司 (職業訓練法人 福島職業訓練技能協会)

◎優良技能検定委員(11名)

安藤 忠男 (有限会社安藤内装)
大橋 裕晃 (伊達市ふるさと会館)
大連 真一 (株式会社小松製作所生産本部郡山工場)
菊田 昌行 (株式会社モリヨシ技研)
小林 勇司 (有限会社佐戸川ダクト钣金工業所)
今野 和男 (日産自動車株式会社いわき工場)
坂本 和幸 (有限会社坂本瓦工業)
鈴木 潤哉 (株式会社北日本金型工業)
高橋 恵二 (佐藤マシナックス工商株式会社)
鶴巻 良一 (福島キヤノン株式会社)
宗像 良雄 (有限会社宗像量店)

◎技能尊重気運の高揚に貢献した者 (2名)

大森 弘 (ぬりどころヒロ)
橘 斌 (たちばな甲冑工房)

④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、④指導員訓練のうち長期課程または専門課程を修了した者、⑤職業訓練指導員試験に合格した者、その他④又は⑤に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められた者などである。

技能者の養成を図るためには優秀な職業訓練指導員を確保することが必要であることから、職業訓練指導員免許を付与するための試験を実施する。

【令和2年度計画】

- | | |
|-------|-------------|
| ・実施職種 | 指導方法〔全職種〕 |
| ・実施時期 | 令和2年9月5日(土) |
| ・試験会場 | テクノアカデミー郡山 |

【令和元年度実績】

- | | |
|-------|----------------------|
| ・実施職種 | 指導方法〔全職種〕 |
| ・実施時期 | 令和元年9月7日(土) |
| ・試験会場 | テクノアカデミー郡山 |
| ・実施状況 | 受験者数 54名
合格者数 55名 |

(2) 技能継承の促進

子どもたちをはじめ広く県民にもものづくりの楽しさや大切さ、技能の魅力やすばらしさを理解してもらうために、ものづくりに触れる機会を提供することにより、技能尊重の気運を高める。

また、次世代を担う若年者等に対して、熟練技能者の優れた技能の実演に接したり、指導を受けたりする機会を提供することにより、技能に対する意識向上や技能向上へ向けた動機付けを図り、教育機関等と連携し、若年技能者の育成・確保を支援する。

① 親子ものづくり体験教室の開催

各テクノアカデミーにおいて、地域の親子を対象としたものづくり体験教室を開催する。

【令和2年度計画】

時 期	会 場
4月29日(祝)	春の市民まつり (テクノアカデミー浜企画運営協力)
6月27日(土) 6月28日(日)	2020きたかたおしごと広場 (テクノアカデミー会津企画運営協力)
7月18日(土) 7月19日(日)	ものづくりふれあいフェア (テクノアカデミー郡山企画運営協力)
8月 8日(土)	2020相馬市子ども科学フェスティバル (テクノアカデミー浜企画運営協力)
10月17日(土) 10月18日(日)	会津ブランドものづくりフェアinまちなか2020 (テクノアカデミー会津企画運営協力)
10月17日(土)	テクノフェア2020 (テクノアカデミー企画運営)
11月 3日(祝)	秋まつり2020 (テクノアカデミー浜企画運営協力)

【令和元年度実績】

時 期	会 場	参加者	内容(課題)
4月28日(日)	春の市民まつり (テクノアカデミー浜企画運営協力)	88人	オリジナル缶バッジ製作
6月22日(土) 6月23日(日)	2019きたかたおしごと広場 (テクノアカデミー会津企画運営協力)	381人	ウェイトラー・ウェイトレス体験 電気工事士体験 キッズエンジニア体験

7月20日(土) 7月21日(日)	ものづくりふれあいフェア (テクノアカデミー郡山企画運営協力)	139人	バキュームフォーミング体験
8月17日(土)	2019相馬市子ども科学フェスティバル (テクノアカデミー浜企画運営協力)	65人	自動運転CAR
10月20日(日)	会津ブランドものづくりフェアinまちなか2019 (テクノアカデミー会津企画運営協力)	236人	オリジナル缶バッジ製作
11月 3日(祝)	秋まつり2019 (テクノアカデミー浜企画運営協力)	103人	革のキーホルダー製作
令和2年 2月22日(土)	そうそう子ども科学祭2020ウインター (テクノアカデミー浜企画運営協力)	122人	オリジナル缶バッジ製作

② 高校生ものづくり体験授業の実施

各テクノアカデミーにおいて、高校生を対象にしたものづくり技能に係る実技体験教室を開催する。

【令和2年度計画】

時 期	開 催 校
7月 5日(日) 8月 2日(日) 9月 6日(日) 10月17日(土)	テクノアカデミー郡山
6月14日(日) 7月23日(木) 8月 1日(土) 8月 2日(日) 8月30日(日) 10月24日(土) 令和3年 3月27日(土)	テクノアカデミー会津
7月18日(土) 8月 1日(土) 9月 5日(土) 令和3年 3月27日(土)	テクノアカデミー浜

【令和元年度実績】

時 期	開 催 校	参加人数	内容(課題)
7月 7日(日) 8月 4日(日) 9月 1日(日)	テクノアカデミー郡山 (各オープンキャンパス)	113人	3次元 CAD によるモデリング体験 3Dプリンタを用いた成形体験 自走ロボットの制御プログラミング体験 大工作業体験
7月20日(土)	テクノアカデミー会津	22人	着地型ツアーの模擬体験 金属管工事や合成樹脂管工事、配線、 動作確認 ロビンエンジンの分解・組立体験
9月 1日(日)	テクノアカデミー浜	20人	ドローン(IoTプログラミング)飛行体験 真鍮サイコロ製作 2サイクルエンジンの分解・組立体験 木製マイクロテーブル製作

③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲 P21参照)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲 P22参照)

5 職業能力開発に関する体制の整備

(1) 関係機関の連携強化

厚生労働省福島労働局(公共職業安定所)と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等との緊密な連携を図りながら、訓練内容を設定し、在職者・離職者等に対する効果的な職業訓練を行う。

① 産業人材育成推進協議会

平成20年度より、これまでの「評価システム」から地域産業の発展に貢献できる人材の育成を推進するため産業人材育成推進協議会を3校に設置し、県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)及び計画の実施目標(指標)の策定を行うこととし、各事業別に点検・評価を行い、その評価に基づき順次改善を図っている。

ア 目的

福島県職業能力開発計画に基づき、福島県立テクノアカデミーを取り巻く社会経済情勢、雇用環境の変化を的確に捉えた職業能力開発を効率的・効果的に推進するとともに、福島県の産業を支える人材の育成を図る。

イ 構成員

有識者(業界・団体代表、大学教授)、商工会議所、市町村商工課、県立高校校長、地方振興局企画商工部、テクノアカデミー校長

ウ 開催

年2回各校において開催する。 { 地域別産業人材育成推進協議会(年1回)
訓練科別懇談会(年1回)

エ 県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)

県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)は、テクノアカデミーが産業人材の育成や職業能力の開発支援等をとおして地域連携活動をさらに活性化させ、幅広く多様な地域ニーズに対して果たすべき貢献内容を明らかにし、地域社会とともに生き、地域から期待される総合的な職業能力開発施設として、校運営の指針とする。

オ 計画の実施目標(地域貢献プラン指標)

地域経済社会情勢が大きく変化する中で、一人ひとりの職業能力の開発・向上や地域経済社会の発展に貢献するため、各校において計画の実施目標を掲げ基本的施策を展開する。

カ 指標の分類

- ・ 学卒者訓練の入学充足率、就職率、県内就職率、卒業3年以内の離職率
- ・ 在職者訓練(テクノセミナー)の受講者数
- ・ 離職者訓練、障がい者訓練の就職率

キ 評価の実施方法

産業人材育成推進協議会において、毎年、指標の数値目標の達成度について評価する。

ク 評価結果の公表

テクノアカデミーのホームページに公表する。

ケ 今後の対応

「第10次福島県職業能力開発計画」で設定した目標や施策、指標を踏まえて、現行の実施目標の点検・評価を行うとともに、地域貢献プランの計画期間における取り組みの成果について検証作業を進めることとする。

(参考)

「評価システム」は、第7次福島県職業能力開発計画において公共職業能力開発推進方策の重要な柱の1つとして位置づけられ、平成14年6月から、「計画推進検討会」において評価システム構築に向けた検討作業を行い、平成15年3月17日に「職業能力開発審議会」において、評価システムの整備について了承を得て、平成15年度から運用を開始した。

(2) 情報提供の充実

企業が求める訓練ニーズ等に応じていくため、産業人材育成に関する様々な機関が実施する人材育成に係る訓練や研修、セミナー、助成制度等の各種情報を収集し、一元的に発信することにより、多様な職業訓練機会等を提供する。

① ものづくり人材育成ナビ

本県のものづくり企業の人材育成に向けた取組みを支援するため、各機関で実施している研修等について、福島県ものづくり人材育成支援ナビ「テクノナビふくしま」のサイトを通じて情報提供している。

(3) 職業訓練指導員等の指導技術向上

職業訓練を担う指導員等について、計画的・体系的な指導員研修に取り組み、指導技術の向上に努めます。

① 職業訓練指導員研修

技術革新の進展や産業構造の変化等、経済社会の変化に伴い訓練ニーズも高度化、多様化している。このような状況に対応して、職業訓練指導員の資質の向上を図るため、研修を行う。

研修名	令和2年度当初計画		令和元年度実績	
	コース数	派遣延定員	コース数	派遣延定員
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (新採用職員研修)	0	0	1	2
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (専門技術等)	9	9	7	8
大学・短大等派遣	0	0	0	0
高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度、職業能力開発促進センター派遣	0	0	3	3
企業等派遣	5	5	5	5
自動車整備振興会派遣	2	10	2	10
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 オーダーメイド研修	2	18	2	14
現任者研修	1	52	0	0

1 令和2年度当初予算の概要

款 項 目	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 説 明
			特定財源	一般財源	
労働費		1,814,466	1,109,529	704,937	
職業訓練費		1,814,466	1,109,529	704,937	
職業訓練 総務費		93,572		93,572	
	職員費	92,042		92,042	
	運営費	1,530		1,530	1事務経費
テクノ アカデミー費		1,585,092	1,035,975	549,117	
	職員費	549,086	243,489	305,597	
	運営費	123,801	73,296	50,505	1職業能力開発運営費
	能開校 普通課程訓練費	42,114	10,765 8,881	22,391 77	1普通課程訓練経費 2普通課程訓練実施経費
	能開校 短期課程訓練費	517,996	444,559 42,032 5,460 12,938	68 12,939	1離職者等再就職訓練事業 2障がい者委託訓練事業 3技能向上訓練実施事業 4障がい者等訓練手当支給事業
	能開校整備費	173,042	77,009	96,033 (県債を含む)	1能開校施設設備整備事業
	能開校 指導員研修費	792	641	151	1能開校職業訓練指導員研修事業
	短大校 専門課程訓練費	38,771	7,664 14,530	16,469 108	1専門課程訓練経費 2専門課程訓練実施経費
	短大校 専門短期課程 訓練費	1,698	1,698	0	1技能向上訓練実施事業
	短大校整備費	137,199	316 24,608 34,327 7,076 26,225	2,010 25,224 9,922 7,491 0	1短大校施設設備整備事業 2AI・IoT 活用人材育成事業 3テクノアカデミーにおけるイノベ人材 等育成事業 4未来を担う創造的人材育成事業 5(新) 福島イノベ構想推進産業 人材育成・確保事業
	短大校 指導員研修費	593	461	132	1短大校職業訓練指導員研修事業
職業訓練 指導費		135,802	73,554	62,248	
	技能尊重推進費	19,492	820 8,544	1,530 8,598	1技能尊重推進実施経費 2ふくしま中小企業等人材育成 支援事業
	事業内職業訓練 指導費	53,054	26,525	26,529	1福島県認定職業訓練費補助金
	能力開発促進費	63,256	37,665	25,591	1福島県職業能力開発協会補助 事業
計		1,814,466	1,109,529	704,937	

2 公共職業能力開発施設の令和2年度入学・応募状況／令和元年度入学・修了状況

(1) 公共職業能力開発施設実施状況

ア 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える高度な技能・知識を有する技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和2年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	精密機械工学科	40	2年	4月	施設内訓練
	知能情報デザイン学科	60	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 会津	観光プロデュース学科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー 浜	ロボット・環境エネルギー システム学科	40	2年	4月	施設内訓練
合計		180			

※学科の見直しを行い、令和2年4月よりテクノアカデミー郡山の組込技術工学科が知能情報デザイン学科として、テクノアカデミー浜の計測制御工学科がロボット・環境エネルギーシステム学科としてスタート。

イ 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和2年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	建築科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー 会津	電気配管設備科	60	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 浜	機械技術科	30	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	建築科	30	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
合計		240			

県立テクノアカデミー 施設内訓練実施状況

【令和元年度実績】
 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)
 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

(単位:人)

施設名	区分	訓練科目	訓練期間	入学時期	前年度から進級者	当該年度定員	応募者数	入学者数	年齢別入学者				中途退学者数	うち就職者数	修了者数	就職状況					雇用の就職先		本年度へ進級者・繰越	備考				
									29歳以下	30～44歳	45～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	進学	その他	県内			県外			
																										20	12	(0)
郡山職業能力開発短期大学校	精密機械工学科	1	2年	H31.4		20	12	12	(0)	12	0	0	0	0	0										12			
		組込技術工学科	1	2年	H31.4		30	31	30	(0)	30	0	0	0	4	0										26		
		小計					50	43	42	(0)	42	0	0	0	4	0									38			
	精密機械工学科	2	2年	H30.4	14	20								0	0	14	(0)	13	13	0	0	1	0	10	3	0		
		組込技術工学科	2	2年	H30.4	30	30							0	0	30	(1)	30	30	0	0	0	0	25	5	0		
		小計				44	50							0	0	44	(1)	43	43	0	0	1	0	35	8	0		
合計				44	100	43	42	(0)	42	0	0	0	4	0	44	(1)	43	43	0	0	1	0	35	8	38			
郡山職業能力開発短期大学校	建築	1	2年	H31.4		20	17	17	(0)	17	0	0	0	2	0										15			
	建築	2	2年	H30.4	16	20							0	0	16	(3)	16	16	0	0	0	0	16	0	0			
	合計				16	40	17	17	(0)	17	0	0	0	2	0	16	(3)	16	16	0	0	0	16	0	0	15		
会津職業能力開発短期大学校	観光プロデュース	1	2年	H31.4		20	8	7	(4)	7	0	0	0	2	0										5			
	観光プロデュース	2	2年	H30.4	15	20							0	0	15	(4)	15	13	0	0	0	0	12	3	0			
	合計				15	40	8	7	(4)	7	0	0	0	2	0	15	(4)	15	13	0	0	0	12	3	5			
会津職業能力開発短期大学校	電気配管設備	1	2年	H31.4		30	13	13	(0)	12	1	0	0	2	0										11			
	自動車整備	1	2年	H31.4		20	16	17	(0)	17	0	0	0	5	0										11	入学者に原簿留置者1名含む		
	小計				50	29	30	(0)	30	1	0	0	7	0										22				
	電気配管設備	2	2年	H30.4	11	30							0	0	11	(0)	11	11	0	0	0	0	5	6	0			
	自動車整備	2	2年	H30.4	16	20		(13)					0	0	16	(2)	16	16	0	0	0	0	16	0	0			
	小計				27	50							0	0	27	(2)	27	27	0	0	0	0	21	6	0			
合計				27	100	29	30	(0)	30	1	0	0	7	0	27	(2)	27	27	0	0	0	21	6	22				
浜松職業能力開発短期大学校	計測制御工学科	1	2年	H31.4		20	11	11	(0)	11	0	0	0	0	0										11	休学による原簿留置者1名含む		
	計測制御工学科	2	2年	H30.4	10	20							0	0	10	(0)	10	6	0	0	0	0	9	1	0			
	合計				10	40	11	11	(0)	11	0	0	0	0	10	(0)	10	6	0	0	0	0	9	1	11			
浜松職業能力開発短期大学校	機械技術	1	2年	H31.4		15	13	13	(0)	13	0	0	0	0	0										13			
	自動車整備	1	2年	H31.4		20	20	20	(2)	20	0	0	0	1	0										19			
	建築	1	2年	H31.4		15	9	9	(2)	9	0	0	0	0	0										9			
	小計				50	42	42	(4)	42	0	0	0	1	0										41				
	機械技術	2	2年	H30.4	6	15							0	0	6	(0)	6	6	0	0	0	0	6	0	0			
	自動車整備	2	2年	H30.4	16	20							1	0	15	(0)	13	13	0	0	2	0	10	3	0			
	建築	2	2年	H30.4	5	15							0	0	5	(0)	4	4	0	0	0	1	4	0	0			
	小計				27	50							1	0	26	(0)	23	23	0	0	2	1	20	3	0			
合計				27	100	42	42	(4)	42	0	0	0	2	0	26	(0)	23	23	0	0	2	1	20	3	41			
テクノアカデミー 合計						139	420	150	149	(8)	149	1	0	0	17	0	138	(10)	134	128	0	0	3	1	113	21	132	

※1 前年度から進級者は年度初めの訓練開始時の在籍者数
 ※2 ()内は女子の内数
 ※3 中途退学者は4月1日から3月31日までの中途退学者
 ※4 就職状況については令和2年3月末日現在

- 雇用情勢は改善しつつあるが、更なる職業能力の開発が必要な離職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練機関等に委託して実施する。

ウ 普通職業訓練の普通課程(離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース))

【令和2年度計画】

※当初計画

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	
テクノアカデミー郡山	介護福祉士養成科	14	2年	4月	(H31開始)
	介護福祉士養成科	20	2年	4月	(R2開始)
テクノアカデミー会津	准看護師養成科	2	2年	4月	(H31開始)
	准看護師養成科	10	2年	4月	(R2開始)
計		46			

エ 普通職業訓練の短期課程(離職者等再就職訓練)

【令和2年度計画】

(ア) 単年度

※当初計画

施設名	訓練科	計法定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	220	3か月	6~10月,12月	知識等習得コース(母子4名含む)
	パソコン応用科	80	3か月	8,11~12月	
	IT基礎科	40	4か月	9月	
	CADオペレータ科	30	5か月	6,10月	
	Webデザイン科	20	5か月	6,10月	
	経理事務基礎科	40	4か月	6月	
	経理事務科	80	4か月	7,11月	
	医療事務科	30	3か月	9,12月	
	不動産ビジネス科	15	5か月	6月	
	介護職員養成実践科	100	3か月	6,9,12月	
	小売店舗販売実践科	5	3か月	未定	日本版デュアルシステムコース
	パソコン事務実践科	20	4か月	11月	
	大型一種自動車運転科	10	2か月	未定	大型自動車運転者育成コース
未定	20	未定	未定	地域コンソーシアムコース	
小計		710			平成31年度実施定員655人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	143	3か月	6,7,9~12月	知識等習得コース(母子3名含む)
	パソコン実務科	42	3か月	6,9月	
	簿記パソコン科	29	3か月	8,12月	
	介護職員実践科	24	3か月	6,9月	日本版デュアルシステムコース
	パソコンCAD建機運転科	10	3か月	6月	建設人材育成コース
小計		248			平成31年度実施定員250人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	40	3か月	7,10,12月	知識等習得コース(母子1名含む)
	パソコン実務科	8	3か月	11月	
	医療事務科	8	3か月	6月	
	簿記初級科	8	3か月	8月	
	大型一種自動車運転科	5	1.5か月	9月	大型自動車運転者育成コース
小計		69			平成31年度実施定員48人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	100	3か月	6,8,10,12月	知識等習得コース(母子3名含む)
	PCキャリアアップ科	15	3か月	5月	
	簿記初級科	12	3か月	11月	
	ITスペシャリスト科	12	6か月	6月	
	Webデザイン科	15	6か月	7月	
	CADオペレータ科	10	6か月	9月	
	経理事務科	15	6か月	6月	
	介護職員養成科	24	3か月	7,10月	
	医療事務科	24	3か月	6,9月	
	パソコン事務実践科	15	4か月	11月	
	大型一種自動車運転科	5	1.5か月	10月	大型自動車運転者育成コース
小計		247			平成31年度実施定員232人
合計		1,274			

(イ) 複数年度 令和2年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練 期間	訓練開始月	備 考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	知識等習得コース
	パソコン応用科	40	3か月	3月	
小 計		80			令和元年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	46	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
	小 計	46			令和元年度実施定員40人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	10	3か月	2月	知識等習得コース
	介護職員養成科	10	3か月	3月	
小 計		20			令和元年度実施定員 20人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	10	3か月	2月	知識等習得コース
	PCキャリアアップ科	15	3か月	1月	
	簿記初級科	12	3か月	3月	
	施設クリーニング養成科	15	3か月	3月	
小 計		52			令和元年度実施定員 50人
合 計		198			

(ウ) 複数年度 令和元年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練 期間	訓練開始月	備 考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	知識等習得コース
	パソコン応用科	40	3か月	3月	
小 計		80			平成30年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	40	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
	小 計	40			平成30年度実施定員40人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	10	3か月	2月	知識等習得コース
	介護職員養成科	10	3か月	3月	
小 計		20			平成30年度実施定員20人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	15	3か月	1月	知識等習得コース
	パソコン応用科	10	3か月	2月	
	簿記初級科	12	3か月	3月	
	施設クリーニング養成科	15	3か月	3月	
小 計		52			平成30年度実施定員40人
合 計		192			

	計画定員(人)	備 考
離職者等再就職訓練事業 合計	1,710	

【令和元年度実績】

(ア) 長期高度人材育成コース

(令和2年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当年度 定員	訓練 期間	訓練 開始月	応募 者数	前年度 繰越者	○入 校者数 (は女性)	年齢別入校者				中退 者数	うち 就職者	修了 者数	就職状況				次年度 繰越者	委託 施設 等 所 在 名 は	
								29 歳 以下	30 5 44 歳	45 5 59 歳	60 歳 以上				雇 用	うち 関連	自 営	うち 関連			そ の 他
郡山 テクノアカデミー	介護福祉士養成科 (複数年度 H30年度開始)	10	2年	(H30年) 4月	12	9	10 (7)	2	7	1	0	1	0	9 (7)	9	9	0	0	0	—	(福)高島介護福祉専門学校 (中)郡山福祉科学専門学校 (福)しらかわ介護福祉専門学校
	介護福祉士養成科 (複数年度 R元年度開始)	20	2年	4月	16	—	14 (7)	2	7	5	0	2	0	—	—	—	—	—	—	12	(福)高島介護福祉専門学校 (中)郡山福祉科学専門学校 (中)医療技術看護福祉専門学校 (中)キャリア医療福祉専門学校 (福)しらかわ介護福祉専門学校
会津 テクノアカデミー	准看護師養成科 (複数年度 H30年度開始)	5	2年	4月	7	4	5 (5)	1	4	0	0	1	0	4 (4)	4	4	0	0	0	—	妻多方看護専門学校 会津看護専門学校
	准看護師養成科 (複数年度 R元年度開始)	4	2年	4月	2	—	2 (1)	1	1	0	0	0	0	—	—	—	—	—	2	会津看護専門学校	
合計		39			37	13	31 (20)	6	19	6	0	4	0	13 (11)	13	13	0	0	0	14	

(単位:人)

(イ) 知識等習得コース等(単年度)

(令和2年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当年度 定員	訓練 期間	訓練 開始月	応募 者数	前年度 繰越者	○入 校者数 (は女性)	年齢別入校者				中退 者数	うち 就職者	修了 者数	就職状況				次年度 繰越者	委託 施設 等 所 在 名 は		
								29 歳 以下	30 5 44 歳	45 5 59 歳	60 歳 以上				雇 用	うち 関連	自 営	うち 関連			そ の 他	
郡山 テクノアカデミー	知識等習得 パソコン基礎科	220	3か月	4~8, 10,12 月	247	—	201 (167)	26	56	72	37	12	7	189 (156)	117	90	2	2	0	—	富士通エフ・オー・エム㈱ ㈱エフコム (中)カルチャーコミュニケーション アセスメント ダイコー㈱	
	パソコン応用科	76	3か月	8,11,12 月	84	—	73 (56)	13	29	27	4	4	3	69 (52)	18	14	4	2	0	—	(中)カルチャーコミュニケーション ㈱エフコム	
	IT基礎科	40	4か月	6月	22	—	20 (14)	7	7	3	3	3	2	17 (12)	13	13	0	0	0	—	富士通エフ・オー・エム㈱ ㈱エフコム	
	CADオペレータ科	30	5か月	5,10月	35	—	32 (21)	5	19	6	2	2	1	30 (19)	10	9	0	0	0	—	エヌケー・テック㈱	
	Webデザイン科	20	5か月	6月	31	—	25 (22)	7	14	4	0	3	3	22 (20)	15	13	2	0	0	—	エヌケー・テック㈱	
	不動産ビジネス科	15	5か月	5月	12	—	9 (5)	1	4	3	1	0	0	9 (5)	4	1	0	0	0	—	㈱建築資料研究社 日進学院郡山校	
	経理事務基礎科	40	4か月	4月	38	—	36 (31)	7	23	5	1	4	0	32 (29)	26	25	0	0	0	—	(中)カルチャーコミュニケーション	
	経理事務科	78	4か月	7,11月	119	—	92 (86)	22	48	21	1	7	2	85 (79)	39	38	0	0	0	—	(中)カルチャーコミュニケーション	
	医療事務科	29	3か月	10,12 月	25	—	23 (21)	6	13	4	0	5	4	18 (17)	8	6	0	0	0	—	㈱ニデイ学園 ㈱日本教育クリエイト	
	ICT教育訓練情報科	20	4か月	10月	11	—	9 (5)	3	2	4	0	1	0	8 (5)	6	6	0	0	0	—	㈱エフコム	
シブ システム アカデミー	パソコン事務実践科	20	4か月	9月	11	—	10 (8)	2	4	2	2	2	0	8 (7)	7	7	0	0	0	—	(中)カルチャーコミュニケーション	
シブ システム アカデミー	介護職員養成実践科	60	3か月	6,9, 12月	33	—	31 (25)	5	7	10	9	2	0	29 (23)	19	19	0	0	0	—	ニューワーク情報サービス㈱	
小計		648			668	—	561 (461)	104	236	161	60	45	22	516 (424)	282	241	8	4	0	—		
会津 テクノアカデミー	知識等習得 パソコン基礎科	150	3か月	4~12 月	151	—	121 (87)	9	37	50	25	9	4	112 (81)	68	56	0	0	0	—	会津若松商団地協同組合 ㈱オノデン ㈱シブシステム ㈱わくすたいる	
	パソコン実務科	30	3か月	7,11月	31	—	23 (19)	6	6	6	5	4	3	19 (15)	8	6	0	0	0	—	会津若松商団地協同組合 ㈱コム	
	簿記パソコン科	30	3か月	9,12月	24	—	19 (16)	2	11	6	0	4	1	15 (12)	4	4	0	0	0	—	㈱コム	
	シブ システム アカデミー	介護職員実践科	30	3か月	6,9月	18	—	17 (11)	2	2	9	4	2	2	15 (11)	9	6	0	0	0	—	㈱ニューサポート
	シブ システム アカデミー	パソコンCAD建機運転科	10	3か月	9月	9	—	7 (2)	0	1	3	3	0	0	7 (2)	4	3	0	0	0	—	会津若松商団地協同組合
小計		250			233	—	187 (135)	19	57	74	37	19	10	168 (121)	91	75	0	0	0	—		

(単位:人)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数 ()は女性	年齢別入校者				中途退学者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先 実施事業所 または 名は	
								29歳以下	30～44歳	45～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
テクノアカデミー浜 (相双支部)	パソコン基礎科	24	3か月	5,7,12月	29	—	24 (21)	0	10	11	3	1	1	23 (21)	18	15	0	0	0	—	㈱ソフトバレットダイコー㈱
	パソコン実務科	7	3か月	10月	4	—	4 (4)	1	3	0	0	0	0	4 (4)	2	2	0	0	0	—	㈱ダイコー
	簿記初級科	8	3か月	8月	10	—	9 (8)	0	5	4	0	0	0	9 (8)	8	8	0	0	0	—	㈱ソフトレネット
	医療事務科	8	3か月	6月	7	—	5 (5)	0	5	0	0	0	0	5 (5)	4	2	0	0	0	—	㈱ニテイ学館
	小計	47			50	—	42 (38)	1	23	15	3	1	1	41 (38)	32	27	0	0	0	—	
テクノアカデミー浜 (いわき支部)	パソコン基礎科	95	3か月	4,5,7,10,11月	141	—	101 (80)	16	47	33	5	8	5	93 (73)	72	52	0	0	0	—	㈱飛馬 テクノアカデミー
	パソコン応用科	15	3か月	6月	10	—	10 (8)	2	5	3	0	0	0	10 (8)	9	9	0	0	0	—	(株)いわき情報処理開発財団
	ITスペシャリスト科	10	6か月	6月	15	—	10 (6)	3	4	2	1	0	0	10 (6)	6	5	0	0	0	—	㈱飛馬
	CADオペレーター科	10	6か月	9月	12	—	10 (5)	2	6	1	1	1	1	9 (5)	就職支援期間中のため未確定				0	—	(株)いわき情報処理開発財団
	Webデザイン科	10	6か月	7月	24	—	15 (10)	3	8	4	0	1	1	14 (9)	12	11	0	0	0	—	㈱飛馬
	経理事務科	11	6か月	5月	18	—	13 (12)	5	8	0	0	0	0	13 (12)	13	10	0	0	0	—	㈱アカデミー
	簿記初級科	12	3か月	12月	9	—	6 (5)	2	1	3	0	0	0	6 (5)	4	2	0	0	0	—	㈱アカデミー
	医療事務科	24	3か月	5,8月	28	—	26 (26)	9	8	9	0	2	0	24 (24)	10	7	0	0	0	—	㈱ニテイ学館
	介護職員養成科	23	3か月	7,10月	19	—	18 (16)	2	5	8	3	2	0	16 (14)	10	7	0	0	0	—	㈱ニテイ学館
	パソコン実務実践科	15	4か月	11月	10	—	6 (6)	2	4	0	0	0	0	6 (6)	6	6	0	0	0	—	㈱飛馬
	大型一種自動車運転科	5	1.5か月	11月	2	—	2 (0)	0	0	2	0	0	0	2 (0)	2	2	0	0	0	—	㈱アカデミー
小計	230			288	—	217 (174)	46	96	65	10	14	7	203 (162)	144	111	0	0	0	—		
合計	1,175			1,239	—	1,007 (808)	170	412	315	110	79	40	928 (745)	549	454	8	4	0	—	母子10名含む	

(単位:人)

(ウ) 知識等習得コース(複数年度 平成30年度開始)

(令和2年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中途者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等 事業所 または 名は		
								29歳以下	30~44歳	45~59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他	
テクノアカデミー	パソコン基礎科	(40)	3か月	2月	(43)	35	35 (27)	5	14	13	3	0	0	35 (27)	20	14	0	0	0	—	(学)有朋学園 ㈱エフコム	
	パソコン応用科	(40)	3か月	3月	(47)	42	42 (37)	6	19	11	6	3	1	39 (34)	31	29	0	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション ㈱エフコム	
	小計	(80)			(90)	77	77 (64)	11	33	24	9	3	1	74 (61)	51	43	0	0	0	—		
テクノアカデミー 会津	パソコン基礎科	(40)	3か月	1,2,3月	(51)	40	43 (31)	9	14	12	8	9	5	34 (26)	32	29	0	0	0	—	㈱シナノデカラ 会津若松卸商団地協同組合	
	小計	(40)			(51)	40	43 (31)	9	14	12	8	9	5	34 (26)	32	29	0	0	0	—		
テクノアカデミー派 (相双)	パソコン基礎科	(20)	3か月	2,3月	(14)	11	12 (8)	1	7	3	1	1	1	11 (7)	9	8	0	0	0	—	㈱ソフトバレット ダイコー㈱	
	小計	(20)			(14)	11	12 (8)	1	7	3	1	1	1	11 (7)	9	8	0	0	0	—		
	テクノアカデミー派 (いわき)	パソコン基礎科	(30)	3か月	1,3月	(43)	29	30 (20)	14	7	8	1	4	3	26 (19)	21	13	1	1	0	—	㈱飛馬
		パソコン応用科	(10)	3か月	2月	(8)	7	8 (5)	1	3	3	1	1	0	7 (5)	5	5	0	0	0	—	㈱いわき情報処理開発財団
		簿記初級科	(10)	3か月	3月	(9)	8	8 (7)	2	1	5	0	0	0	8 (7)	4	4	0	0	0	—	㈱アカデミー
		小計	(50)			(60)	44	46 (32)	17	11	16	2	5	3	41 (31)	30	22	1	1	0	—	
合計	(190)			(215)	172	178 (135)	38	65	55	20	18	10	160 (125)	122	102	1	1	0	—			

(単位:人)

(エ) 知識等習得コース(複数年度 令和元年度開始)

(令和2年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中途者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等 事業所 または 名は				
								29歳以下	30~44歳	45~59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他			
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	52	—	39 (31)	4	10	21	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	36	富士通エフ・オー・エム㈱ ㈱エフコム		
	パソコン応用科	40	3か月	3月	31	—	24 (17)	8	7	5	4	0	0	—	—	—	—	—	—	—	24	㈱エフコム (学)有朋学園		
	小計	80			83	—	63 (48)	12	17	26	8	3	1	—	—	—	—	—	—	—	60			
テクノアカデミー 会津	パソコン基礎科	40	3か月	1~3月	49	—	39 (25)	3	7	18	11	5	3	—	—	—	—	—	—	—	—	34	会津若松卸商団地協同組合 ㈱わくすたいる ㈱シナノデカラ	
	小計	40			49	—	39 (25)	3	7	18	11	5	3	—	—	—	—	—	—	—	—	34		
テクノアカデミー派 (相双)	介護職員養成科	10	3か月	2月	6	—	5 (3)	0	4	1	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	5	㈱ニチイ学館	
	パソコン基礎科	10	3か月	3月	7	—	7 (6)	2	0	4	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	7	ダイコー㈱	
	小計	20			13	—	12 (9)	2	4	5	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	12		
	テクノアカデミー派 (いわき)	パソコン基礎科	15	3か月	1月	22	—	14 (10)	2	8	4	0	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	10	㈱アカデミー
		パソコン応用科	10	3か月	2月	10	—	8 (6)	4	4	0	0	1	0	—	—	—	—	—	—	—	—	7	㈱飛馬
		簿記初級科	12	3か月	3月	12	—	9 (8)	5	3	1	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	9	㈱アカデミー
施設クリーニング養成科		15	3か月	3月	4	—	3 (1)	0	0	3	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	3	㈱飛馬	
小計	52			48	—	34 (27)	11	15	8	0	5	4	—	—	—	—	—	—	—	—	29			
合計	192			193	—	148 (109)	28	43	57	20	13	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	135		

(単位:人)

(カ) 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な高度技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和2年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	生産技術科	5	60時間	40	施設内訓練
	電気工事科	2	40時間	30	〃
	建築製図科	2	24時間	15	〃
	電子情報技術科	2	24時間	10	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	経営実務科	1	12時間	15	〃
	オーダーメイド設定科	4	40時間	35	施設外訓練
小計	17	212時間	150		
テクノアカデミー 会津	配管科	1	12時間	10	施設内訓練
	観光ビジネス科	4	48時間	40	〃
	電気システム制御科	1	12時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	4	48時間	20	施設外訓練
小計	10	120時間	80		
テクノアカデミー 浜	情報処理科	3	38時間	25	施設内訓練
	電気技術科	3	50時間	25	〃
	ビジネスマネジメント科	2	30時間	20	〃
	建築科	2	23時間	15	〃
	生産技術科	1	8時間	10	〃
	ビジネスマネジメント科	2	12時間	20	施設外訓練
	オーダーメイド科	2	20時間	20	〃
小計	15	181時間	135		
合計	42	513時間	365		

【令和元年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ受講者数(人)	備考
テクノアカデミー 郡山	建築製図科	2	24時間	8	施設内訓練
	制御技術科	4	42時間	23	〃
	生産技術科	6	72時間	46	〃
	電気工事科	2	40時間	36	〃
	電気制御回路組立て科	1	6時間	5	〃
	工場管理科	1	6時間	6	〃
小計	16	190時間	124		
テクノアカデミー 会津	電気システム制御科	1	12時間	5	施設内訓練
	観光ビジネス科	4	48時間	8	〃
	配管科	1	12時間	8	〃
小計	6	72時間	21		
テクノアカデミー 浜	電気技術科	1	20時間	11	施設内訓練
	建築科	2	25時間	24	〃
	ビジネスマネジメント科	2	30時間	27	〃
	OA事務科	1	14時間	3	〃
	ビジネスマネジメント科	2	22時間	13	施設外訓練
小計	8	111時間	78		
合計	30	373時間	223		

(キ) 普通職業訓練の短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和2年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	機械科	2	24時間	10	施設内訓練
	建築製図科	5	60時間	30	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	工場管理科	2	24時間	20	〃
	電気工事科	4	88時間	80	〃
	電気制御回路組立て科	1	12時間	5	〃
	電気科・電子科	2	24時間	10	〃
	電子機器科	1	12時間	5	〃
	溶接科	1	12時間	10	〃
	経営実務科	1	12時間	10	〃
	機械科	1	6時間	5	施設外訓練
	機械製図科	2	17時間	10	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	10	〃
	工場管理科	1	6時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	4	48時間	30	〃
小計	30	381時間	250		
テクノアカデミー 会津	OA事務科	3	29時間	20	施設内訓練
	観光ビジネス科	1	12時間	5	〃
	経営実務科	3	30時間	25	〃
	建築製図科	1	12時間	10	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	建設機械整備科	2	12時間	20	〃
	機械検査科	1	6時間	10	〃
	電気工事科	6	92時間	45	〃
	電子機器科	1	6時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	6	72時間	30	施設外訓練
小計	25	283時間	180		
テクノアカデミー 浜	OA事務科	8	154時間	100	施設内訓練
	建築科	1	22時間	15	〃
	建築製図科	1	14時間	10	〃
	土木科	1	20時間	15	〃
	ボイラー運転科	1	12時間	10	〃
	工場管理科	2	22時間	20	〃
	電気技術科	2	32時間	20	〃
	機械科	2	12時間	10	〃
	機械製図科	1	14時間	10	〃
	溶接科	2	24時間	10	〃
	オーダーメイド科	3	28時間	30	施設外訓練
小計	24	354時間	250		
合計	79	1,018時間	680		

【令和元年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ 受講者数 (人)	備 考
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	4	80時間	80	施設内訓練
	電気機器科	3	36時間	19	〃
	建築科	1	12時間	1	〃
	建築製図科	6	72時間	41	〃
	工場管理科	3	30時間	44	〃
	溶接科	1	12時間	5	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	9	〃
	機械科	1	6時間	10	施設外訓練
	機械製図科	2	17時間	58	〃
	工場管理科	1	12時間	12	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	20	〃
小 計	26	325時間	299		
テクノアカデミー 会津	電気工事科	6	92時間	47	施設内訓練
	電子機器科	2	18時間	15	〃
	機械検査科	1	6時間	8	〃
	建設機械整備科	2	12時間	16	〃
	観光ビジネス科	1	12時間	5	〃
	建築製図科	1	12時間	3	〃
	OA事務科	1	20時間	3	〃
	経営実務科	3	30時間	40	〃
	電子機器科	2	12時間	25	施設外訓練
	工場管理科	2	12時間	80	〃
	経営実務科	5	24時間	490	〃
小 計	26	250時間	732		
テクノアカデミー 浜	電気技術科	4	64時間	17	施設内訓練
	OA事務科	5	96時間	15	〃
	土木科	2	42時間	18	〃
	建築科	1	14時間	2	〃
	建築製図科	1	12時間	3	〃
	工場管理科	1	7時間	6	〃
小 計	14	235時間	61		
合 計	66	810時間	1,092		

(2) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構職業能力開発促進センター

ア 普通職業訓練の短期課程(施設内訓練)

離転職者を対象に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和2年度計画】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	年間開始月	施設内外
福島職業能力開発 促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	アビリティ テクニカルメタルワーク科	48	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
	アビリティ 電気設備技術科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	アビリティ 生産情報システム科	40	6か月	9,3月	施設内訓練
	若年者 テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース) NC技術科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
	橋渡 橋渡し訓練 (統合型)	※ 30	1か月	6,12月	施設内訓練
	震災復興 住宅リフォーム技術科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	住宅内装計画科	40	6か月	6,12月	施設内訓練
小 計		338			
福島職業能力開発 促進センター いわき訓練センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
	アビリティ 金属加工科	30	6か月	6,12月	施設内訓練
	アビリティ 電気設備技術科	30	6か月	4,10月	施設内訓練
	若年者 電気設備技術科 (短期デュアルコース)	26	6か月	7,1月	施設内訓練
	橋渡 橋渡し訓練 (統合型)	※ 12	1か月	6,12月	施設内訓練
	復興 建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
小 計		176			
福島職業能力開発 促進センター 会津訓練センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
	アビリティ 電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
	橋渡 橋渡し訓練 (集合型)	※ 12	1か月	8,2月	施設内訓練
	復興 住宅リフォーム技術科 (震災復興訓練)	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
小 計		180			
合 計		694			

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集合型)」の数値は算入していない。

【令和元年度実績】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

(単位:人)
(令和2年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始年月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者数	
								29歳以下	30-44歳	45-59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連		その他
福島職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	62	13	54 (17)	11	26	16	1	6	5	48 (12)	42	26	0	0	0	13
	アビリティ テクニカルメタルワーク科	48	6か月	5,8,11,2月	34	12	27 (3)	3	6	12	6	6	4	21 (3)	18	10	1	1	0	11
	アビリティ 電気設備技術科	60	6か月	4,7,10,1月	64	11	51 (3)	10	17	17	7	6	5	43 (2)	41	29	0	0	0	12
	アビリティ 生産情報システム科	40	6か月	9,3月	38	14	34 (5)	9	13	8	4	3	2	29 (6)	27	18	0	0	0	16
	若年者 テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	23	12	23 (3)	13	10	0	0	7	1	19 (3)	20	17	0	0	0	8
	若年者 橋渡し訓練 (統合型)	※30	1か月	6,12月	22	0	21 (3)	13	10	0	0	1	1	13 (3)	1	0	0	0	0	0
	震災復興 住宅リフォーム技術科	60	6か月	7,10,1月	47	10	41 (17)	3	15	18	5	3	2	40 (17)	34	10	0	0	0	8
	震災復興 住宅内装計画科	40	6か月	6,12月	46	18	41 (24)	3	19	14	5	3	3	37 (27)	37	21	1	1	0	19
	震災復興 住宅設備施工科	40	6か月	9,3月	28	5	23 (2)	3	4	15	1	2	1	11 (2)	11	8	0	0	0	15
	小計	378				342	95	294 (74)	55	110	100	29	36	23	248 (72)	230	139	2	2	0
いわき職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	25	11	22 (7)	10	7	2	3	9	7	15 (3)	20	19	0	0	0	9
	アビリティ 金属加工科	30	6か月	6,12月	10	6	10 (1)	4	2	3	1	3	1	10 (0)	10	8	0	0	0	3
	アビリティ 電気設備技術科	30	6か月	4,10月	23	0	21 (2)	4	9	4	4	4	2	17 (1)	16	12	0	0	0	0
	若年者 電気設備技術科 (短期デュアルコース)	26	6か月	9,3月	28	10	27 (5)	12	12	3	0	2	2	19 (1)	20	14	0	0	0	16
	若年者 橋渡し訓練 (統合型)	※12	1か月	8,2月	17	0	16 (4)	7	7	2	0	0	0	16 (0)	0	0	0	0	0	0
震災復興 建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	60	6か月	5,8,11,2月	60	17	54 (30)	7	15	27	5	9	5	36 (20)	36	20	4	1	0	26	
小計	176				146	44	134 (45)	37	45	39	13	27	17	97 (25)	102	73	4	1	0	54
会津職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	6,9,12,3月	36	7	32 (10)	9	14	7	2	8	2	18 (6)	17	12	0	0	0	13
	アビリティ 電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	43	14	40 (1)	8	12	13	7	3	2	34 (4)	29	14	1	0	0	17
	若年者 機械加工技術科 (短期デュアルコース)	0	6か月	平成31年2月	-	3	-	-	-	-	-	1	0	2 (0)	3	3	0	0	0	-
	若年者 橋渡し訓練 (集合型)	※12	1か月	8,2月	18	0	17 (3)	5	8	3	1	0	0	17 (3)	0	0	0	0	0	-
	震災復興 住宅リフォーム技術科	60	6か月	4,7,10,1月	69	3	59 (26)	6	22	22	9	12	8	35 (12)	35	16	2	0	3	15
小計	180				148	27	131 (37)	23	48	42	18	24	12	89 (22)	84	45	3	0	3	45

()内は女性の内数

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集合型)」の数値は算入していない。

イ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)(施設内訓練)
 在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための高度な訓練を実施する。

【令和2年度計画】

施設名	職務領域	コース数	年間延べ定員(人)	合計訓練時間	施設内外
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	42	420	555	施設内訓練
	加工・組立	20	200	288	施設内訓練
	工事・施工	6	60	84	施設内訓練
	検査	2	20	24	施設内訓練
	保全・管理	17	170	213	施設内訓練
	教育	4	50	48	施設内訓練
小計		91コース	920人	1,212時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	15	150	198	施設内訓練
	加工・組立	20	118	264	施設内訓練
	工事・施工	5	50	60	施設内訓練
	検査	2	12	24	施設内訓練
	保全・管理	7	70	84	施設内訓練
	教育	-	-	-	施設内訓練
小計		49コース	400人	630時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	8	80	138	施設内訓練
	加工・組立	8	72	192	施設内訓練
	工事・施工	-	-	-	施設内訓練
	検査	4	40	48	施設内訓練
	保全・管理	-	-	-	施設内訓練
	教育	-	-	-	施設内訓練
小計		20コース	192人	378時間	
合計		160コース	1,512人	2,220時間	

【令和元年度実績】

施設名	職務領域	計画					合計訓練時間	施設内外
		コース数	総定員	コース数	受講者数	修了者数		
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	40	570	45	364	345	678	施設内訓練
	加工・組立	24	380	25	181	176	438	施設内訓練
	工事・施工	8	110	20	103	93	330	施設内訓練
	検査・測定	3	60	5	59	56	60	施設内訓練
	保全・管理	15	210	19	154	152	258	施設内訓練
	教育・安全	2	30	2	16	16	24	施設内訓練
小計		92コース	1,360人	116コース	877人	838人	1,788時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	22	220	13	44	41	174	施設内訓練
	加工・組立	23	152	23	105	105	276	施設内訓練
	工事・施工	3	40	7	26	25	108	施設内訓練
	検査・測定	1	10	1	4	4	12	施設内訓練
	保全・管理	7	70	14	90	78	186	施設内訓練
	教育・安全	0	0	0	0	0	0	施設内訓練
小計		56コース	492人	58コース	269人	253人	756時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	13	130	7	32	30	132	施設内訓練
	加工・組立	16	140	11	38	37	240	施設内訓練
	工事・施工	0	0	1	5	4	18	施設内訓練
	検査・測定	4	40	4	11	11	48	施設内訓練
	保全・管理	0	0	2	40	36	24	施設内訓練
	教育・安全	0	0	1	12	12	12	施設内訓練
小計		33コース	310人	26コース	138人	130人	474時間	
合計		181コース	2,162人	200コース	1,284人	1,221人	3,018時間	

(3)母子家庭の母等の職業的自立促進コース

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和2年度計画】

(単位:人)

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科 ほか	4	3か月	4月～12月	
小 計		4			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小 計		3			
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小 計		3			
合 計		10			

(単位:人)

【令和元年度実績】

(令和2年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入校者数	中退者数	修了者数		備考	
								うち就職者	うち就職者		
テクノアカデミー郡山	パソコン応用科	4	3か月	11,12月	4	4	2	2	2	— (資)カルチャーコミュニケーション	
	経理事務科	2	4か月	11月	2	2	0	0	2	— (資)カルチャーコミュニケーション	
	医療事務科	1	3か月	12月	1	1	0	0	1	— (株)日本教育クリエイト	
	小 計	7			7	7	2	2	5	0	
テクノアカデミー浜	パソコン実務科	1	3か月	10月	1	1	0	0	1	1	ダイコー(株)
	経理事務科	1	6か月	5月	1	1	0	0	1	1	(株)アカデミー
	介護職員養成科	1	3か月	10月	1	1	0	0	1	1	(株)ニチイ学館
	小 計	3			3	3	0	0	3	3	
合 計		10			10	10	2	2	8	3	

就職者数は令和2年6月末日現在【令和2年3月までに終了したコース】

(4) 障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和2年度計画】

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	12	3か月		
	小計	12			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	10	3か月		
	簿記初級科				
	小計	10			
テクノアカデミー浜	パソコン事務科	10	3か月		
	小計	10			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (実践能力習得訓練コース)	38	2か月～3か月	随時	
	小計	38			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (eラーニングコース)	3	3か月	随時	
	小計	3			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (特別支援学校早期訓練コース)	4	1か月	10月以降随時	
	小計	4			
	合計	77			

【令和元年度実績】

(単位:人)
(令和2年6月末日現在)

施設名	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	8	3か月	4,6,7,8月	8		8			8	5	
	経理事務基礎科	2	4か月	4月	2		2	1	0	1	1	
	不動産ビジネス科	1	5か月	5月	1		1			1	1	
	IT基礎科	2	4か月	5月	2		2			2	2	
	パソコン応用科	1	3か月	8月	1		1	1	0			
	介護補助科	2	1~2か月	4,8月	2		2			2	1	
	学童保育補助科	1	3か月	5月	1		1			1	1	
	販売補助科	2	1~3か月	6,2月	2		2			2	1	
	清掃補助科	4	1~2か月	7,9,10,1月	4		4			4	2	
	調理補助科	2	1~2か月	7,2月	2		2	1		1	0	
	倉庫管理補助科	1	2か月	2月	1		1			1	0	
小計	26			26		26	3	0	23	14		
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	4	3か月	5,6,8月	4		4	1	0	3	1	
	パソコン実務科	1	3か月	7月	1		1			1	1	
	簿記パソコン科	1	3か月	9月	1		1			1	0	
	テレワーク基礎科	5	3か月	1月	3		3	3	0			
	販売補助科	3	3か月	4,7,9月	3		3	1	0	2	1	
	環境整備補助科	6	3か月	5,6,8,10,11月	6		6	1	0	5	4	
	荷扱い補助科	1	2か月	8月	1		1			1	1	
	組立製造補助科	3	3か月	9,12月	3		3	2	0	1	1	
小計	24			22		22	8		14	9		
テクノアカデミー浜	バッグ製造科	1	3か月	4月	1		1			1	1	
	ランドリーサービス科	1	3か月	5月	1		1			1	1	
	冷蔵等製造科	1	3か月	7月	1		1			1	1	
	販売補助科	1	3か月	8月	1		1			1	1	
	野菜栽培補助科	1	3か月	9月	1		1			1	1	
	出荷補助科	1	2か月	10月	1		1			1	0	
	牧場業務科	1	3か月	11月	1		1			1	1	
	ブライダル業務科	1	2.5か月	1月	1		1			1	1	
	ねぎ出荷業務科	1	2か月	1月	1		1			1	1	
	ホテル清掃業務科	1	2か月	1月	1		1			1	1	
小計	10			10	0	10	0		10	9		
合計	60			58	0	58	11	0	47	32		

3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧

(1) 認定職業訓練実施状況

年度	実施校数	訓練生数		年度	実施校数	訓練生数			
		普通課程	短期課程			普通課程		短期課程	
S63	18	400	1,073	17	21	366	776		
H1	18	335	1,049	18	22	268	735		
2	20	334	1,052	19	21	293	729		
3	19	411	1,060	20	19	248	469		
4	19	533	1,106	21	18	241	475		
5	21	619	1,069	22	18	241	479		
6	20	637	1,107	23	17	214	407		
7	20	680	1,171			当初	実績	当初	実績
8	20	669	1,300			24	16	244	209
9	19	538	1,632	25	16	226	204	344	305
10	19	534	2,156	26	15	221	202	322	273
11	22	556	1,755	27	15	221	204	270	253
12	20	528	1,434	28	16	211	197	690	605
13	19	447	963	29	16	200	181	964	585
14	19	394	747	30	16	177	155	810	479
15	21	366	745	31 (R1)	15	170	148	602	379
16	21	384	707	2	15	178	523		

※平成24年度分より当初計画訓練生数（4月末）及び年度末現在の実績数を表示する。

※補助対象外の訓練生を含む。

(2) 認定職業訓練施設一覧

① 共同認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
福島共同高等職業訓練校 職業訓練法人 福島職業訓練技能協会 (49. 4.28)	会長 宮地 明 校長 佐藤 言司	〒960-0103 福島市本内字南街道下 35-1 (024) 553-3077	100	S30.10. 1	S33. 7. 1
福島県技能士会連合会	会長 折笠 久夫	〒960-8043 福島市中町8番2号 (024) 523-1755	898	S55. 4. 1	S55. 4.15
郡山高等職業能力開発校 職業訓練法人 郡山職業訓練協会 (48. 4.20)	会長 大桃 勝治 校長 草野 今朝義	〒963-8017 郡山市長者3-2-19 (024) 932-5281	51	S33. 4. 1	S34. 4. 2

[上段:R1実績、下段:R2計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考	
			1年	2年	3年	計			
普通課程	木造建築科	3年	1	4	2	7	鉄骨造 2階建 教室(3) 118.80㎡ 実習場(4) 501.12㎡ 福島市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S40.11.9 S49.11.1	
	左官・タイル施工科	3年	1	0	1	2			
	建築塗装科	3年	0	0	1	1			
	建築板金科	3年	0	1	0	1			
	畳	科	3年	2	1	4			7
	計			4	6	8			18
短期課程	建築科	48H				5	福島県ものづくり支援 センター 多目的ホール(1) 549.78㎡ 研修室(1) 170.60㎡		
	塗装科	40H				5			
	畳	科	24H			0			
	建築板金科	48H				0			
	左官科	24H				4			
	計					14			
短期課程	建設科	16H				18			
	屋根施工科 (福島)	16H				20			
	計					7			
普通課程	木造建築科	3年	1	3	1	5	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(6) 883.27㎡ 実習場(4) 266.90㎡ 郡山市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S38.10.28 (板金) S43.11.25 (鉄工) S45.10.27 (左官) S47.11.1 S53.11.1	
	建築板金科	3年	2	2	5	9			
	左官・タイル施工科	3年	5	0	4	9			
	建築塗装科	3年	1	3	2	6			
	計		9	8	12	29			
			21	7	8	36			

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
郡山商工会議所ビジネス スクール 〔郡山商工会議所〕	学校長 滝田 康雄	〒963-8005 郡山市清水台1-3-8 (024) 921-2611	5,067	S56. 4. 1	H1. 3.17
田村建築共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 田村地区職業訓練協会 (47. 4.18) 〕	会長 山野辺 耕一 校長 村上 武正	〒963-4312 田村市船引町船引字 南町通151-2 (0247) 82-1279	32	S33. 4. 1	S34. 4. 2
会津共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 会津職業訓練協会 (47. 3.13) 〕	会長 鈴木 英男 校長 菅原 正晴	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合幕内西351 (0242) 27-1800	233	S39. 4. 1	S39.12.22
会津漆器技術後継者訓練校 〔会津漆器協同組合〕	理事長 高瀬 淳 校長 高瀬 淳	〒965-0042 会津若松市大町一丁目 7-3 (0242) 24-5757	105	H15. 4. 1	H15. 3.24

[上段:R1実績、下段:R2計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	経理事務科 (3級簿記)	64H				18	鉄骨造 陸屋根地下1階付6階建 教室(6) 808.6㎡ 郡山商工会議所会館	
	経理事務科 (2級簿記)	100H				60		
	情報処理科 (パソコン初級)	42H				9		
	情報処理科 (ホームページ)	16H				0		
	情報処理科 (CADコース)	16H				6		
	販売科 (3級販売士)	26H				0		
	法務科 (建築法務)	80H				0		
	法務科 (社会法務)	100H				23		
	事務科 (ビジネス英会話)	30H				30		
	情報処理科 (Excel入門)	16H				16		
	情報処理科 (Excel中級)	16H				20		
	情報処理科 (Excel上級)	16H				8		
	情報処理科 (Word入門)	16H				20		
	情報処理科 (Word中級)	16H				0		
	情報処理科 (Word上級)	16H				20		
	計					15		
						270		
普通課程	木造建築科	3年	2 1	1 1	1 1	4 3	鉄骨造 2階建 教室(3) 139㎡ 実習場(3) 99㎡	労働大臣表彰 S42.11.16
普通課程	木造建築科	3年	4 4	3 3	1 3	8 10	木造 平家建 教室(5) 264㎡ 実習場(1) 188㎡ 会津建築総合協同組合 所有 継続的借用	労働大臣表彰 S46.11.1 S54.11.1
普通課程	漆器科	2年	3 3	3 3		6 6	県ハイテクプラザ借用	

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
原町建築高等職業訓練校 〔職業訓練法人 原町建築職業訓練協会 (46.6.18)〕	会長理事 猪苺 律	〒975-0041 南相馬市原町区下太田字 小原29-9 (0244) 23-4753	16	S37.1.9	S37.5.31
いわき共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 いわき職業訓練協会 (46.11.26)〕	会長 猪狩 篤一 校長 馬場 正嗣	〒970-1151 いわき市好間町下好間字 叶田58-1 (0246) 36-2631	44	S35.7.1	S39.12.20
いわきコンピュータ・カレッジ 〔職業訓練法人 いわき情報処理開発財団 (2.8.29)〕	理事長 清水 敏男 校長 四家 茂勝	〒971-8185 いわき市泉町4-13-12 (0246) 56-0711	50	H3.4.12	H3.4.6
福島県清酒アカデミー 職業能力開発校 〔福島県酒造組合〕	会長 有賀 義裕 校長 有賀 義裕	〒960-0112 福島市南矢野目古屋敷 54-11 (024) 573-2131	65	H5.4.12	H5.4.7
福島県板金高等職業訓練校 〔福島県板金工業組合〕	理事長 宇佐見 進 校長 宇佐見 進	〒963-0723 郡山市田村町桜ヶ丘 2-5 (024) 955-5525	174	H10.4.20	H10.4.20
普通課程実施校 (7校)					
短期課程実施校 (8校)					
合計 (実数)	12校		6,835		

〔上段：R1実績、下段：R2計画(4/30現在)〕

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	建築科	28H				0 0	木造 平家建 会議室(2) 100㎡	労働大臣表彰 S48.1.1
普通課程	木造建築科	3年	4 2	2 4	0 2	6 8	鉄骨造 平屋建 教室(2) 96.96㎡ 実習場(2) 164.40㎡ いわき市所有 継続的借用	労働大臣表彰 S41.11.10
	左官・タイル施工科	3年	5 1	1 5	3 1	9 7		
	建築設計科	2年	3 1	0 3	/	3 4		
	計		12 4	3 12	3 3	18 19		
短期課程	左官科	16H				12 12		
普通課程	システム設計科	2年	40 50	24 36	/	64 86	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(4) 360㎡ 実習室(4) 510㎡	
短期課程	情報処理科 (Excel講座)	12.5H				3 25		
	情報処理科 (JWCAD講座)	12.5H				5 0		
	計					8 25		
短期課程	醗酵製品製造科 (初級)	104H				15 0	県ハイテクプラザ 借用	新型コロナウイルス への対応のため令 和2年度は訓練中 止
	醗酵製品製造科 (中級)	104H				11 0		
	醗酵製品製造科 (上級)	104H				14 0		
	計					40 0		
短期課程	技能検定受験準備講習 (1級実技)	12H				13 15	福島県ものづくり支援 センター借用 郡山市東部勤労者研修 センター借用	
	技能検定受験準備講習 (2級実技)	12H				13 15		
	計					26 30		
			74 90	48 66	25 21	147 177		
						221 390		
						368 567		

② 単独認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	事業の 種類	訓練開始 年月日	認定 年月日
増子建築職業能力開発校 〔(株)増子建築工業〕	校長 増子 則雄 (代表取締役)	〒963-8061 郡山市富久山町福原字 東内打5-1 (024) 933-8322	建設業	H5.4.1	H5.3.31
ジョイ美容職業訓練校 〔(有)ジョイ商事〕	校長 中島 正喜 (代表取締役)	〒963-0107 郡山市安積1丁目66 (024) 945-8194	美容業	H18.8.6	H18.8.3
エイジェックグループ能力開発 センター郡山校 〔(株)エイジェック〕	常務取締役 栗原 禎久 校長 橋本 富志雄	〒963-0725 郡山市田村町金屋字 川久保99-2 (024) 941-0088	その他 サービス業	H28.5.9	H28.4.11
普通課程実施校 計 (1校)					
短期課程実施校 計 (2校)					
合計 (実数) 3校					

総合計	普通課程実施校 (8校)			
	短期課程実施校 (10校)			
	総計 (実数) 15校			

※実施校数については、令和2年度に実施計画があるものである。

[上段:R1実績、下段:R2計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	0 1	0 0	1 0	1 1	鉄骨造 2階建 教室 85㎡ 実習場 85㎡	
短期課程	美容科 (美容ベーシック)	20H				2	鉄筋コンクリート造 教室 102.95㎡ 実習場 102.95㎡	
	美容科 (美容アドバンス)	62.5H				1		
	計					4		
短期課程	製造科 (製造全般コース)	47H				0	(郡山校)	
	製造科 (製造基本コース)	15H				2	鉄筋造 平屋建 教室 39.60㎡ 実習場 165.16㎡	
	製造科 (製造応用コース)	32H				29	(郡山分校)	
	製造科 (製造管理者コース)	55H				0	鉄骨造 地上9階建 64.13㎡	
	製造科 (保全技能士基礎コース)	40H				0	(福島分校)	
	製造科 (保全技能士応用コース)	88H				2	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階建 56.79㎡	
	製造科 (品質管理コース)	24H				35	(二本松分校)	
	施設管理科 (警備新任教育基本コース)	20H				18	木造 2階建(一部鉄骨)	
	施設管理科 (施設管理基礎コース)	14H				58	49.59㎡	
	行政科 (初任者コース)	20H				30	(須賀川分校)	
	電気工事科 (電気工事士コース)	80H				1	鉄骨造 3階建 47.20㎡	
	計					3	(白河分校)	
					5	鉄骨コンクリート造 5階建 69.30㎡		
					15	(いわき分校)		
					10	軽量鉄骨造 3階建 27㎡		
					20			
					154			
					131			
			0	0	1	1		
			1	0	0	1		
						158		
						133		
						159		
						134		

			74	48	26	148	
			91	66	21	178	
						379	
						523	
						527	
						701	

4 技能照査実施状況

公共職業能力開発施設の長及び認定職業訓練を行う事業主等は、普通課程(一定の訓練時間以上のものに限る。)及び専門課程を受ける者に対して、その訓練において必要な技能及びこれに関する知識を修得したかどうかを判定するために、技能照査を行うこととされている。この技能照査に合格した者には合格証書が交付され、技能士補と称することができる。

なお、技能照査の合格者は、当該技能照査にかかる訓練科に相当する職種の2級技能検定の受検にあたって、学科の免除を受けることができる。

◎年度別実施状況(過去5年間)

【普通課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%
27	19	19	19	100.0	41	41	34	82.9	40	40	40	100.0	100	100	93	93.0
28	17	17	15	88.2	34	34	28	82.4	32	32	31	96.9	83	83	74	89.2
29	16	16	16	100.0	26	26	22	84.6	35	35	35	100.0	77	77	73	94.8
30	18	18	18	100.0	28	28	22	78.6	35	35	34	97.1	81	81	74	91.4
R1	16	16	16	100.0	27	27	27	100.0	26	26	24	92.3	69	69	67	97.1

【専門課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%
27	41	41	40	97.6	12	12	12	100.0	19	19	19	100.0	72	72	71	98.6
28	34	34	28	82.4	11	11	11	100.0	7	7	7	100.0	52	52	46	88.5
29	31	31	25	80.6	9	9	9	100.0	10	10	10	100.0	50	50	44	88.0
30	44	44	44	100.0	20	20	20	100.0	6	6	6	100.0	70	70	70	100.0
R1	44	44	39	88.6	15	15	11	73.3	10	10	10	100.0	69	69	60	87.0

年度	認定職業訓練校								
	単独			共同			計		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
	人	人	%	人	人	%	人	人	%
27	1	1	100	68	66	97.1	69	67	97.1
28	0	0	0	85	79	92.9	85	79	92.9
29	0	0	0	66	63	95.5	66	63	95.5
30	0	0	0	64	61	95.3	64	61	95.3
R1	0	0	0	52	47	90.4	52	47	90.4

5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況

(1) 職業訓練指導員免許

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として、知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、①指導員訓練のうち長期課程または専門課程等を修了した者、②職業訓練指導員試験に合格した者、その他①又は②に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められる者などである。

旧法(昭和33年度～昭和44年度)による職業訓練指導員免許交付者は11,454名。

新法による免許職種別職業訓練指導員免許交付状況

(昭和45年度～令和元年度)

職種	交付者数	職種	交付者数	職種	交付者数
	人		人		人
園芸科	5	寝具科	165	木材工芸科	9
造園科	360	帆布製品科	18	漆器科	16
森林環境保全科	5	木型科	1	印章彫刻科	26
鉄鋼科	2	木工科	(3) 440	塗装科	(2) 517
鋳造科	16	紙器科	21	広告美術科	(1) 40
鍛造科	13	製版・印刷科	8	デザイン科	12
熱処理科	29	プラスチック製品科	10	義肢装具科	8
塑性加工科	570	石材科	(1) 194	電気通信科	2
溶接科	(1) 106	麺科	1	事務科	35
構造物鉄工科	149	パン・菓子科	39	流通ビジネス科	1
金属表面処理科	6	食肉科	4	写真科	27
機械科	(14) 871	発酵科	1	理容科	463
電子科	(4) 220	建築科	(7) 3,449	美容科	521
電気科	202	枠組壁建築科	3,164	ホテル・旅館・レストラン科	4
コンピュータ制御科	17	とび科	82	観光ビジネス科	2
発電電科	9	建設科	(6) 152	日本料理科	(1) 14
送配電科	55	プレハブ建築科	17	中国料理科	1
電気工事科	169	屋根科	(1) 92	西洋料理科	5
自動車製造科	1	スレート科	9	フラワー装飾科	28
自動車整備科	(2) 1,189	防水科	(2) 44	メカトロニクス科	37
自動車車体整備科	1	サッシ・ガラス施工科	82	情報処理科	23
航空機製造科	1	建築板金科	(1) 72	フォークリフト科	1
鉄道車輛科	20	畳科	193	建築物衛生管理科	7
時計科	31	インテリア科	54	公害検査科	1
光学ガラス科	(2) 16	床仕上げ科	19	臨床検査科	(1) 1
光学機器科	(1) 22	表具科	51	小計	(59) 16,545
計測機器科	1	左官・タイル科	(2) 906	[電子管科]	2
製材機械科	5	ブロック建築科	131	[電線被装科]	1
内燃機関科	10	熱絶縁科	12	[蓄電池科]	1
建設機械科	97	冷凍空調機器科	(1) 40	[乾電池科]	1
農業機械科	241	配管科	(4) 204	[合板科]	1
縫製機械科	2	住宅設備機器科	10	[化学反応科]	4
織布科	1	さく井科	(1) 6	[化学繊維科]	1
織機調整科	1	土木科	29	[地質調査科]	1
染色科	1	測量科	(1) 9	[がん具科]	1
洋裁科	249	建築物設備管理科	3	[工事管理科]	3
洋服科	84	ボイラー科	2	小計	16
縫製科	47	建設機械運転科	97		
和裁科	79	化学分析科	10	合計	(59) 16,561

※1 職種は、職業能力開発促進法施行規則別表第11による。

2 []の職種は、施行規則の一部改正により廃止されたもの。

3 ()は、令和元年度の交付者数で内数

(2)職業訓練指導員試験

職業訓練指導員としての資格を取得するための試験であり、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付される。

令和元年度職業訓練指導員試験実施状況

受験免許職種	受験申請者数	受験者数	合格者数	合格率
造園	1 人	1 人	0 人	0.0 %
機械	17	17	10	58.8 %
溶接	1	1	0	0.0 %
構造物鉄工	1	1	0	0.0 %
電子	3	3	2	66.7 %
自動車整備	2	1	0	0.0 %
光学ガラス	2	2	2	100.0 %
光学機器	3	3	1	33.3 %
冷凍空調機器	1	1	1	100.0 %
木工	2	2	1	50.0 %
石材	1	1	1	100.0 %
建築	5	5	3	60.0 %
屋根	1	1	1	100.0 %
とび	1	1	0	0.0 %
配管	1	1	0	0.0 %
さく井	1	1	1	100.0 %
建設	2	2	0	0.0 %
測量	1	1	1	100.0 %
表具	1	1	0	0.0 %
塗装	5	5	2	40.0 %
広告美術	1	1	1	100.0 %
日本料理	1	1	1	100.0 %
臨床検査	1	1	1	100.0 %
合計 23 職種	55	54	29	53.7 %

6 技能検定実施状況

技能検定は、職業能力開発の一環として、技能労働者の技能水準と地位の向上を図るために実施するものである。

すなわち、技能労働者の有する技能を全国的に統一された一定の基準に基づいて検定し、これを公証する国家検定制度であって、職業訓練法の施行に伴い昭和34年度から実施している。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

(1) 令和元年度技能検定実施状況

① 前期実施

(1級及び2級)

職種名	作業名	1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 合格者数	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%
造園	造園工事作業	27	6	22.2%	19	8	42.1%	46	14	30.4%
金属熱処理	一般熱処理作業	25	9	36.0%	34	14	41.2%	59	23	39.0%
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	2	2	100.0%	3	2	66.7%	5	4	80.0%
	高周波・炎熱処理作業	6	1	16.7%	2	1	50.0%	8	2	25.0%
機械加工	普通旋盤作業	11	1	9.1%	34	18	52.9%	45	19	42.2%
	数値制御旋盤作業	25	14	56.0%	48	17	35.4%	73	31	42.5%
	フライス盤作業	5	3	60.0%	14	6	42.9%	19	9	47.4%
	数値制御フライス盤作業	12	8	66.7%	27	13	48.1%	39	21	53.8%
	平面研削盤作業	0	0	0.0%	9	2	22.2%	9	2	22.2%
	円筒研削盤作業	1	0	0.0%	16	9	56.3%	17	9	52.9%
	ホブ盤作業	3	2	66.7%	4	2	50.0%	7	4	57.1%
	マシニングセンタ作業	25	8	32.0%	26	6	23.1%	51	14	27.5%
放電加工	数値制御形彫り放電加工作業	3	0	0.0%	1	0	0.0%	4	0	0.0%
	ワイヤ放電加工作業	5	2	40.0%	8	2	25.0%	13	4	30.8%
金属プレス加工	金属プレス作業	2	1	50.0%	14	3	21.4%	16	4	25.0%
鉄工	製缶作業	3	2	66.7%	3	2	66.7%	6	4	66.7%
	構造物鉄工作業	9	3	33.3%	8	4	50.0%	17	7	41.2%

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申 請 者 合 格 者 数	受 検 申 請 者 合 格 者	合 格 率	受 検 申 請 者 合 格 者	合 格 率	受 検 申 請 者 合 格 者	合 格 者	合 格 率	
人	人	%	人	人	%	人	人	%		
建築板金	内外装板金作業	18	5	27.8%	21	10	47.6%	39	15	38.5%
	ダクト板金作業	6	2	33.3%	3	2	66.7%	9	4	44.4%
工場板金	曲げ板金作業	3	1	33.3%	2	2	100.0%	5	3	60.0%
仕上げ	治工具仕上げ作業	5	4	80.0%	6	2	33.3%	11	6	54.5%
	金型仕上げ作業	2	0	0.0%	1	0	0.0%	3	0	0.0%
	機械組立仕上げ作業	14	1	7.1%	10	7	70.0%	24	8	33.3%
切削工具研削	工作機械用切削工具研削作業	3	1	33.3%	1	1	100.0%	4	2	50.0%
電子機器組立て	電子機器組立て作業	44	14	31.8%	155	41	26.5%	199	55	27.6%
電気機器組立て	変圧器組立て作業	4	2	50.0%	5	2	40.0%	9	4	44.4%
	配電盤・制御盤組立て作業	17	11	64.7%	13	5	38.5%	30	16	53.3%
鉄道車両 製造・整備	内部ぎ装作業	0	0	-	6	5	83.3%	6	5	83.3%
	配管ぎ装作業	0	0	-	6	4	66.7%	6	4	66.7%
	電気ぎ装作業	0	0	-	4	2	50.0%	4	2	50.0%
光学機器製造	光学ガラス研磨作業	9	4	44.4%	24	9	37.5%	33	13	39.4%
建設機械整備	建設機械整備作業	27	13	48.1%	73	41	56.2%	100	54	54.0%
冷凍空気調和 機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作作業	0	0	-	5	1	20.0%	5	1	20.0%
布はく縫製	ワイシャツ製造作業	0	0	-	5	3	60.0%	5	3	60.0%
建具製作	木製建具手加工作業	2	2	100.0%	0	0	0.0%	2	2	100.0%
	木製建具機械加工作業	4	4	100.0%	0	0	0.0%	4	4	100.0%
プラスチック成形	射出成形作業	12	3	25.0%	42	16	38.1%	54	19	35.2%
石材施工	石張り作業	2	1	50.0%	1	0	0.0%	3	1	33.3%
建築大工	大工工事作業	0	0	-	9	9	100.0%	9	9	100.0%

級 別		1 級			2 級			合 計		
		受検申請者・合格者数		合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人
		受検申請者 人	合格者 人							
職種名	作業名	受検申請者 人	合格者 人	合格者 %	受検申請者 人	合格者 人	合格者 %	受検申請者 人	合格者 人	合格者 %
とび	とび作業	71	32	45.1%	34	16	47.1%	105	48	45.7%
左官	左官作業	7	3	42.9%	11	8	72.7%	18	11	61.1%
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	6	1	16.7%	16	3	18.8%	22	4	18.2%
タイル張り	タイル張り作業	3	1	33.3%	0	0	-	3	1	33.3%
畳製作	畳製作作業	1	1	100.0%	2	0	0.0%	3	1	33.3%
配管	建築配管作業	0	0	0.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	6	1	16.7%	3	0	0.0%	9	1	11.1%
	シーリング防水工事作業	20	8	40.0%	2	2	100.0%	22	10	45.5%
	FRP防水工事作業	9	3	33.3%	0	0	-	9	3	33.3%
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	1	1	100.0%	3	3	100.0%	4	4	100.0%
	鋼製下地工事作業	9	4	44.4%	3	3	100.0%	12	7	58.3%
	ボード仕上げ工事作業	7	6	85.7%	1	1	100.0%	8	7	87.5%
	化粧フィルム工事作業	3	2	66.7%	0	0	-	3	2	66.7%
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	6	2	33.3%	0	0	-	6	2	33.3%
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	5	2	40.0%	1	1	100.0%	6	3	50.0%
表装	表具作業	2	2	100.0%	0	0	0.0%	2	2	100.0%
	壁装作業	10	3	30.0%	0	0	0.0%	10	3	30.0%
塗装	建築塗装作業	51	32	62.7%	25	18	72.0%	76	50	65.8%
	金属塗装作業	25	5	20.0%	22	12	54.5%	47	17	36.2%
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ作業	2	1	50.0%	8	5	62.5%	10	6	60.0%
フラワー装飾	フラワー装飾作業	7	3	42.9%	4	4	100.0%	11	7	63.6%
合 計		587	243	41.4%	799	349	43.7%	1,386	592	42.7%

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
		0	0	-
合 計		0	0	-

(3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造園	造園工事作業	26 ^人	13 ^人	50.0 [%]
機械加工	普通旋盤作業	27	23	85.2
	フライス盤作業	2	2	100.0
機械検査	機械検査作業	41	29	70.7
電子機器組立て	電子機器組立て作業	22	20	90.9
建築大工	大工工事作業	26	19	73.1
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	11	0	0.0
舞台機構調整	音響機構調整作業	19	14	73.7
フラワー装飾	フラワー装飾作業	4	3	75.0
合	計	178	123	69.1

② 後期実施

(特級)

職 種 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
金属熱処理	5	0	0.0%
機械加工	29	2	6.9
放電加工	1	0	0.0
金属プレス加工	1	0	0.0
工場板金	1	0	0.0
めっき	1	0	0.0
仕上げ	4	0	0.0
機械検査	3	0	0.0
電子機器組立て	4	0	0.0
電気機器組立て	4	0	0.0
光学機器製造	14	1	7.1
内燃機関組立て	1	0	0.0
空気圧装置組立て	3	0	0.0
油圧装置調整	4	0	0.0
建設機械整備	2	0	0.0
プラスチック成形	7	1	14.3
合 計	84	4	4.8

(1級及び2級)

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 人	合格者 人	合格率 %	受 検 申請者 人	合格者 人	合格率 %	受 検 申請者 人	合格者 人	合格率 %
さく井	ロータリー式さく井工事作業	15	7	46.7%	5	2	40.0%	20	9	45.0%
機械加工	普通旋盤作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
金型製作	プレス金型製作作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
建築板金	内外装板金作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
工場板金	機械板金作業	20	5	25.0%	12	7	58.3%	32	12	37.5%
	数値制御タレットパンチ プレス板金作業	7	4	57.1%	4	3	75.0%	11	7	63.6%
機械検査	機械検査作業	25	5	20.0%	69	20	29.0%	94	25	26.6%
電気機器組立て	シーケンス制御作業	6	3	50.0%	14	4	28.6%	20	7	35.0%
プリント配線板製造	プリント配線板設計作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
	プリント配線板製造作業	0	0	-	17	3	17.6%	17	3	17.6%
鉄道車両 製造・整備	走行装置整備作業	5	5	100.0%	4	4	100.0%	9	9	100.0%
	鉄道車両点検・調整作業	18	12	66.7%	24	16	66.7%	42	28	66.7%
光学機器製造	光学機器組立て作業	34	21	61.8%	81	39	48.1%	115	60	52.2%
内燃機関組立て	量産形内燃機関組立て作業	3	3	100.0%	5	5	100.0%	8	8	100.0%
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	13	7	53.8%	48	18	37.5%	61	25	41.0%
油圧装置調整	油圧装置調整作業	16	5	31.3%	13	4	30.8%	29	9	31.0%
農業機械整備	農業機械整備作業	23	16	69.6%	28	10	35.7%	51	26	51.0%
冷凍空調和 機器施工	冷凍空調和機器施工作業	15	8	53.3%	9	5	55.6%	24	13	54.2%
ニット製品製造	靴下製造作業	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	0	0	-	7	3	42.9%	7	3	42.9%
和裁	和服製作作業	0	0	-	2	0	0.0%	2	0	0.0%
ブリプレス	DTP作業	2	0	0.0%	1	1	100.0%	3	1	33.3%
プラスチック成形	射出成形作業	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
石材施工	石材加工作業	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
建築大工	大工工事作業	16	7	43.8%	28	15	53.6%	44	22	50.0%

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %	受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %	受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %
かわらぶき	かわらぶき作業	2	2	100.0%	1	0	0.0%	3	2	66.7%
配管	建築配管作業	36	13	36.1%	29	7	24.1%	65	20	30.8%
型枠施工	型枠工事作業	20	12	60.0%	2	1	50.0%	22	13	59.1%
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	8	5	62.5%	6	3	50.0%	14	8	57.1%
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	7	6	85.7%	7	6	85.7%	14	12	85.7%
防水施工	ウレタンゴム系塗膜 防水工事作業	0	0	-	2	2	100.0%	2	2	100.0%
	塩化ビニル系シート 防水工事作業	7	3	42.9%	0	0	-	7	3	42.9%
	改質アスファルトシート 防水工事作業	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業	5	0	0.0%	0	0	-	5	0	0.0%
カーテンウォール施工	金属製カーテン ウォール工事作業	3	2	66.7%	0	0	-	3	2	66.7%
ガラス施工	ガラス工事作業	1	0	0.0%	4	0	0.0%	5	0	0.0%
塗装	鋼橋塗装作業	33	21	63.6%	9	6	66.7%	42	27	64.3%
義肢・装具製作	装具製作作業	3	1	33.3%	1	1	100.0%	4	2	50.0%
合 計		347	177	51.0%	436	189	43.3%	783	366	46.7%

(注)「機械保全」については、平成27年度から公益社団法人日本プラントメンテナンス協会にて技能検定試験等を実施。

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
バルコニー施工	金属製バルコニー工事作業	4人	4人	100.0%
合 計		4	4	100.0

(3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造園	造園工事作業	8人	5人	62.5%
機械加工	普通旋盤作業	50	30	60.0
機械検査	機械検査作業	102	65	63.7
電子機器組立て	電子機器組立て作業	9	5	55.6
電気機器組立て	シーケンス制御作業	25	16	64.0
建築大工	大工工事作業	33	27	81.8
合 計		227	148	65.2

③ 外国人技能実習生等向け試験実施

(随時2級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
機械加工	普通旋盤作業	2人	0人	0.0%
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	8	1	12.5
とび	とび作業	3	0	0.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	6	0	0.0
塗装	噴霧塗装作業	4	0	0.0
合 計		23	1	4.3

(随時3級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
铸造	铸铁铸物铸造作业	13人	3人	23.1%
機械加工	普通旋盤作業	39	11	28.2
	数值制御旋盤作業	17	2	11.8
	フライス盤作業	12	3	25.0
金属プレス加工	金属プレス作業	52	11	21.2
鉄工	構造物鉄工作业	5	1	20.0
工場板金	機械板金作業	5	0	0.0
めっき	電気めっき作業	3	1	33.3
仕上げ	機械組立仕上げ作業	4	0	0.0
機械検査	機械検査作業	1	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	47	6	12.8
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	2	1	50.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	254	143	56.3
紳士服製造	紳士既製服製造作業	4	0	0.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	9	2	22.2
家具製作	家具手加工作業	5	0	0.0
建具製作	木製建具手加工作業	7	3	42.9
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	5	3	60.0
プラスチック成形	射出成形作業	39	3	7.7

(随時3級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
石材加工	石材加工作業	2	1	50.0
パン製造	パン製造作業	14	6	42.9
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	10	3	30.0
建築大工	大工工事作業	29	4	13.8
とび	とび作業	71	22	31.0
左官	左官作業	6	3	50.0
配管	建築配管作業	8	2	25.0
型枠施工	型枠工事作業	34	9	26.5
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	28	14	50.0
防水施工	シーリング防水工事作業	2	2	100.0
内装仕上げ施工	ボード仕上げ工事作業	5	0	0.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	3	3	100.0
塗装	建築塗装作業	3	2	66.7
	金属塗装作業	12	1	8.3
	噴霧塗装作業	9	3	33.3
工業包装	工業包装作業	11	1	9.1
合 計		770	269	34.9

(基礎級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造作業	48	47	97.9
	非鉄金属鑄物鑄造作業	4	4	100.0
機械加工	普通旋盤作業	100	91	91.0
	数値制御旋盤作業	17	12	70.6
	フライス盤作業	24	23	95.8
	マシニングセンタ作業	18	14	77.8
金属プレス加工	金属プレス作業	54	46	85.2
鉄工	構造物鉄工作業	18	14	77.8
建築板金	内外装板金作業	2	2	100.0

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率
工場板金	機械板金作業	6	6	100.0
めっき	電気めっき作業	17	15	88.2
仕上げ	治工具仕上げ作業	20	14	70.0
	金型仕上げ作業	3	3	100.0
	機械組立仕上げ作業	5	5	100.0
機械検査	機械検査作業	13	10	76.9
ダイカスト	コールドチャンバダイカスト作業	1	1	100.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	75	74	98.7
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	1	1	100.0
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	13	9	69.2
ニット製品製造	靴下製造作業	4	4	100.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	246	208	84.6
紳士服製造	紳士既製服製造作業	13	13	100.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	13	13	100.0
布はく縫製	ワイシャツ製造作業	6	6	100.0
家具製作	家具手加工作業	13	11	84.6
建具製作	木製建具手加工作業	9	6	66.7
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	5	5	100.0
プラスチック成形	圧縮成形作業	21	21	100.0
	射出成形作業	73	68	93.2
	ブロー成形作業	7	7	100.0
パン製造	パン製造作業	22	22	100.0
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	29	29	100.0
建築大工	大工工事作業	44	39	88.6
かわらぶき	かわらぶき作業	1	1	100.0
とび	とび作業	117	110	94.0
左官	左官作業	14	9	64.3
配管	建築配管作業	9	7	77.8
	プラント配管作業	9	7	77.8

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
型枠施工	型枠工事作業	30	29	96.7
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	43	38	88.4
防水施工	シーリング防水工事作業	4	4	100.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	3	3	100.0
表装	壁装作業	1	1	100.0
塗装	建築塗装作業	9	9	100.0
	金属塗装作業	29	23	79.3
	噴霧塗装作業	20	20	100.0
工業包装	工業包装作業	23	21	91.3
合 計		1,256	1,125	89.6

(2)年度別技能検定実施状況

(単位:人,%)

年 度	S34~ H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
特 級	受 検 申請者	(注1) 161	35	44	51	46	54	56	59	48	48	50	68	78
	合格者	(注1) 40	8	6	11	8	12	13	9	7	16	6	14	9
	合格率	24.8%	22.9%	13.6%	21.6%	17.4%	22.2%	23.2%	15.3%	14.6%	33.3%	12.0%	20.6%	11.5%
一 級	受 検 申請者	27,426	738	802	803	862	903	886	982	1,224	1,162	1,512	1,514	1,500
	合格者	11,174	324	329	313	355	368	332	367	463	489	617	535	519
	合格率	40.7%	43.9%	41.0%	39.0%	41.2%	40.8%	37.5%	37.4%	37.8%	42.1%	40.8%	35.3%	34.6%
単 一 等 級	受 検 申請者	1,400	93	112	99	145	127	106	105	118	68	85	48	81
	合格者	572	50	79	54	70	79	59	52	76	42	57	11	55
	合格率	40.9%	53.8%	70.5%	54.5%	48.3%	62.2%	55.7%	49.5%	64.4%	61.8%	67.1%	22.9%	67.9%
二 級	受 検 申請者	48,177	1,734	2,080	2,185	2,134	2,135	2,094	1,996	1,922	1,803	1,873	1,959	1,959
	合格者	17,418	827	953	872	957	909	880	856	873	833	744	734	758
	合格率	36.2%	47.7%	45.8%	39.9%	44.8%	42.6%	42.0%	42.9%	45.4%	46.2%	39.7%	37.5%	38.7%
三 級	受 検 申請者	(注2) 22	18	32	31	45	21	25	19	11	13	70	81	136
	合格者	(注2) 12	17	25	23	33	16	22	12	9	8	32	30	79
	合格率	54.5%	94.4%	78.1%	74.2%	73.3%	76.2%	88.0%	63.2%	81.8%	61.5%	45.7%	37.0%	58.1%
随 時 二 級	受 検 申請者													
	合格者													
	合格率													
随 時 三 級	受 検 申請者													3
	合格者													3
	合格率													100.0%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者										10	1	7	3
	合格者										8	1	7	3
	合格率										80.0%	100.0%	100.0%	100.0%
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	19	10	30	84	107	95	174	289	378	407	606	660	661
	合格者	18	10	25	84	107	95	174	289	357	388	543	650	645
	合格率	94.7%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	95.3%	89.6%	98.5%	97.6%
基 礎 級 (注3)	受 検 申請者													
	合格者													
	合格率													
計	受 検 申請者	77,205	2,628	3,100	3,253	3,339	3,335	3,341	3,450	3,701	3,511	4,197	4,337	4,421
	合格者	29,234	1,236	1,417	1,357	1,530	1,479	1,480	1,585	1,785	1,784	2,000	1,981	2,071
	合格率	37.9%	47.0%	45.7%	41.7%	45.8%	44.3%	44.3%	45.9%	48.2%	50.8%	47.7%	45.7%	46.8%

(注1) 特級は、S63からH6までの累計を表す。

(注2) 3級は、H5～H6までの累計を表す。

(注3) 基礎1級及び基礎2級は、平成29年11月1日から基礎級として統合。

(単位:人,%)

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	累 計	
特 級	受 検 申請者	70	88	83	80	82	79	88	78	69	88	87	82	84	1,856
	合格者	18	12	24	16	10	10	27	28	8	16	15	25	4	372
	合格率	25.7%	13.6%	28.9%	20.0%	12.2%	12.7%	30.7%	35.9%	11.6%	18.2%	17.2%	30.5%	4.8%	20.0%
一 級	受 検 申請者	1,352	1,283	1,166	1,208	941	1,104	1,124	1,175	960	1,013	1,029	959	934	54,562
	合格者	464	521	503	498	385	489	489	496	402	439	445	413	420	22,149
	合格率	34.3%	40.6%	43.1%	41.2%	40.9%	44.3%	43.5%	42.2%	41.9%	43.3%	43.2%	43.1%	45.0%	40.6%
単 一 等 級	受 検 申請者	52	49	72	25	14	23	8	17	50	14	10	6	4	2,931
	合格者	27	28	49	17	11	11	7	8	34	9	10	3	4	1,474
	合格率	51.9%	57.1%	68.1%	68.0%	78.6%	47.8%	87.5%	47.1%	68.0%	64.3%	100.0%	50.0%	100.0%	50.3%
二 級	受 検 申請者	1,893	1,982	1,728	1,703	1,509	1,541	1,466	1,546	1,243	1,315	1,233	1,208	1,235	91,653
	合格者	666	753	720	673	575	616	614	645	533	577	524	520	538	35,568
	合格率	35.2%	38.0%	41.7%	39.5%	38.1%	40.0%	41.9%	41.7%	42.9%	43.9%	42.5%	43.0%	43.6%	38.8%
三 級	受 検 申請者	176	197	225	237	237	272	320	268	291	301	283	355	405	4,091
	合格者	100	115	160	157	174	193	254	203	233	228	181	241	271	2,828
	合格率	56.8%	58.4%	71.1%	66.2%	73.4%	71.0%	79.4%	75.7%	80.1%	75.7%	64.0%	67.9%	66.9%	69.1%
随 時 二 級	受 検 申請者													23	23
	合格者													1	1
	合格率													4.3%	4.3%
随 時 三 級	受 検 申請者	45	60	50	8	0	0	0	0	7	35	209	538	770	1,725
	合格者	32	60	48	7	0	0	0	0	5	23	117	187	269	751
	合格率	71.1%	100.0%	96.0%	87.5%	-	-	-	-	71.4%	65.7%	56.0%	34.8%	34.9%	43.5%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者	3	25	35	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	95
	合格者	3	23	26	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	82
	合格率	100.0%	92.0%	74.3%	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	86.3%
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	894	719	665	371	303	363	449	474	655	728	517	0	0	9,658
	合格者	861	687	652	359	297	327	440	465	599	669	429	0	0	9,170
	合格率	96.3%	95.5%	98.0%	96.8%	98.0%	90.1%	98.0%	98.1%	91.5%	91.9%	83.0%	-	-	94.9%
基 礎 級 (注3)	受 検 申請者											347	869	1,256	2,472
	合格者											304	763	1,125	2,192
	合格率											87.6%	87.8%	89.6%	88.7%
計	受 検 申請者	4,485	4,403	4,024	3,640	3,086	3,382	3,455	3,558	3,275	3,497	3,715	4,017	4,711	169,066
	合格者	2,171	2,199	2,182	1,735	1,452	1,646	1,831	1,845	1,814	1,964	2,025	2,152	2,632	74,587
	合格率	48.4%	49.9%	54.2%	47.7%	47.1%	48.7%	53.0%	51.9%	55.4%	56.2%	54.5%	53.6%	55.9%	44.1%

※ 平成29年度の基礎1級及び基礎2級は、平成29年4月～10月までの数値。

※ 平成29年度の基礎級は、平成29年11月～平成30年3月までの数値。

7 技能競技大会での成績

(1) 青年技能者技能競技大会(技能五輪全国大会)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者が技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することなどを目的に行っている。この大会は、満23歳以下で、地方予選または推薦等により選抜された者が出場する。なお、全国大会において満21歳以下で1位になった者は技能五輪国際大会に日本代表として派遣される。

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金 賞	2位 銀 賞	3位 銅 賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第3回(S40)	49	48	10	1	1				配管:峰屋道夫 国際大会(ポルトガル) 5位
第4回(41)	45	40	7				1	1	
第5回(42)	28	26	5			1		1	
第6回(43)	58	51	6					1	
第7回(44)	83	70	9		1			1	
第8回(45)	122	106	16		1				
第9回(46)	120	104	12						
第10回(47)	171	144	15	1	1				広告美術:片平義雄 スペイン国内技能競技大会へ参加
第11回(48)	156	127	16						
第12回(49)	151	128	16	2		1		1	家具:安斎二三雄 広告美術:古川求 スペイン国内技能競技大会へ参加
第13回(50)	120	102	13		1	3			
第14回(51)	108	103	10		1	1			
第15回(52)	98	96	11		3				
第16回(53)	92	86	7		1	1			
第17回(54)	73	68	6			2			
第18回(55)	75	72	7						
第19回(56)	73	63	6		1	1			
第20回(57)	89	89	5	1				1	広告美術:伊藤幸芳 スペイン国内技能競技大会へ参加
第21回(58)	102	96	8			1	1		
第22回(59)	119	119	9	1					配管:遠藤心一 ポルトガル国内技能競技大会へ参加
第23回(60)	101	95	7			1			
第24回(61)	71	69	4				1		
第25回(62)	110	98	4				1		
第26回(63)	63	63	2					1	
第27回(H1)	36	35	3			2			
第28回(2)	34	33	3					1	
第29回(3)	12	12	3	1					広告美術:類家常雄 第31回技能五輪国際大会 (アムステルダム)へ参加
第30回(4)	19	19	1						

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 者 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金賞	2位 銀賞	3位 銅賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第31回(5)	26	26	4			1			
第32回(6)	56	56	4	1	1				配管:阿久津昌久 第33回技能五輪国際大会 (フランス・リヨン)へ参加
第33回(7)	57	57	5						
第34回(8)	47	47	7		1			2	
第35回(9)	83	83	13		1	1			
第36回(10)	110	107	17		1	1		3	
第37回(11)	161	161	43		2	4		8	
第38回(12)	205	196	59	2	5	4		12	左官:大橋賢 建築大工:神尾雄二 第36回技能五輪国際大会 (韓国・ソウル)へ参加
第39回(13)	215	206	120	9	13	12		35	
第40回(14)	145	144	40	3	3	6		8	造園:杉岡康平、赤井俊典 広告美術:三坂太志、 建具:新明一弥 第37回技能五輪国際大会 (スイス・ザンクトガレン)へ参加
第41回(15)	165	161	57	2	6	2		9	
第42回(16)	155	154	49	1	4	3		13	
第43回(17)	141	141	39		4	2		6	
第44回(18)	134	132	25	2		5		8	理容:河野健太 第39回技能五輪国際大会 (日本・静岡)へ参加
第45回(19)	131	131	17	2	3	3		3	
第46回(20)	119	119	9	1	1	2		3	美容・理容:田中優衣 第40回技能五輪国際大会 (カナダ・カルガリー)へ参加
第47回(21)	93	92	10			2		2	
第48回(22)	77	77	15		1			2	
第49回(23)	65	65	19	1		2		2	
第50回(24)	56	53	14	1		2		2	洋裁:小林冬美 第42回技能五輪国際大会 (ドイツ・ライプツィヒ)へ参加
第51回(25)	57	56	10					3	
第52回(26)	60	59	12		1			3	
第53回(27)	60	60	9		1	1			
第54回(28)	50	50	10		3			1	
第55回(29)	61	61	12		2			2	
第56回(30)	64	64	6		2			1	
第57回(R1)	59	59	11			1			
累 計	5,030	4,779	857	32	66	68		125	

(2)一級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ)

この大会は、技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重
 気運の醸成に資することを目的として、特に優れた技能を有する一級技能士による技能
 競技を行うものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																計	入 賞 者		
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	装 製作	日本 料理	旋盤			レストラン サービス	石工
第1回 (S56)	1	1	1	4	1		1												9	建築板金…伊藤英男
第2回 (57)	1	1	1		1	1	1	1											7	
第3回 (58)			1		1	1	1	1	1										6	5位 洋 服…熊田智光
第4回 (59)			1		1	1	1	1	1										6	5位 建 具…佐藤幸雄
第5回 (60)		1	1		1	1	1	1											6	3位 広告美術…高木丈児 3位 建 具…真壁充 5位 洋 服…加藤清春
第6回 (61)		1	1		1	1	1	1											6	
第7回 (62)		1	1		1	1	1	1		1	1								8	3位 広告美術…山口延夫 4位 建築配管…猪股巖男
第8回 (63)		1	1		1	1	1	1		1	1								8	5位 建築配管…高橋純一
第9回 (H11)		1	1				1	1											4	
第10回 (2)			1		1	1	1	1		1									6	2位 建 具…金沢良吉 5位 広告美術…松野良宏
第11回 (3)			1		1		1			1									4	4位 洋 服…加藤清春
第12回 (4)	1		1				1			1		1							5	3位 広告美術…高橋浩治 3位 建築板金…小手森重勝 4位 洋 服…加藤清春
第13回 (5)			1		1		1			1		1							5	3位 広告美術…熊坂文男
第14回 (6)			1				2			1		2							6	1位 写 真…伊藤正春 2位 広告美術…野地良三 取調賞 壁 装…石丸光悦
第15回 (7)			2				2			1		1							6	2位 広告美術…野地良三 取調賞 広告美術…古川栄
第16回 (8)			2				3	1		1		2							9	1位 写 真…橋本直吉 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司 取調賞 写 真…酒井則江
第17回 (9)			2							2		1	2						7	2位 写 真…須田隆夫 3位 壁 装…小林博之 取調賞 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司

(単位:人)

回 (年度)	区分	参 加 職 種																計	入 賞 者		
		建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤			レストラ ンサー ビス	石工
第18回 (10)			1	1								2	3							7	1位 写 真…酒井則江 3位 紳士服製作…加藤清春 3位 写 真…安藤勇一 敢闘賞 表具…土屋秀男 敢闘賞 ペイント仕上げ 広告美術…橋本清信
第19回 (11)			1	2		1					1	1	3							9	2位 建築大工…村田剛 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…橋本好一 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 表具…土屋秀男
第20回 (12)				1						1	1		3	1	2					9	2位 畳製作…吉田克浩 3位 紳士服製作…加藤清春
第21回 (13)				1		1							2	1						5	1位 粘着シート仕上げ 広告美術…日黒猛 2位 畳製作…吉田克浩 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 建築大工…石川吉登
第22回 (14)				1		2				1			2	1	1					8	1位 畳 製 作…吉田克浩 2位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…鈴木義男
第23回 (16)				2		1				1			2	1	1	1				9	3位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…及川真弘 敢闘賞 建築大工…村田剛 敢闘賞 ペイント仕上げ 広告美術…松本英明
第24回 (18)													1							1	2位 紳士服製作…加藤清春
第25回 (20)											1			1						2	3位 かわらぶき…金澤勝也 敢闘賞 畳製作…佐々木寛明
第26回 (22)										1			1	1				2		5	1位 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 レストランサービス…伊藤邦夫
第27回 (24)				1		1				1	1									4	2位 ペイント仕上げ 広告美術…吉川求 2位 壁装…赤保清一 2位 かわらぶき…遊佐寿彦 敢闘賞 建具…金澤良一
第28回 (26)			2	2		1							1							6	2位 表具…土屋秀男 2位 粘着シート仕上げ 広告美術…吉田 知恵子 3位 表具…三本木 朋彰
第29回 (28)				2						1				1	1				6	11	1位 ペイント仕上げ 広告美術…吉川求 3位 石工…野崎英治 敢闘賞 石工…渡邊仁 敢闘賞 畳製作…橋内直也
第30回 (30)				1										1	2				5	9	2位 畳製作…橋内直也 敢闘賞 石工…野崎英治
累 計		3	11	34	4	16	10	20	10	2	17	6	11	20	8	7	1	2	11	193	

(3) 全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

昭和47年度から全国障害者技能競技大会が開催されているが、これは全国の障害者に対する一般社会の理解と認識を深め、積極的に雇用促進を図ることを主旨として開催されるものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種														計	入 賞 者				
	家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本語 ワープロ	パソコン 表計算	簿科 技工	パソコン 操作	縫製	アート・ プロセッサ	データ ケース			パソコン データ 入力	喫茶 サービス	ビルダー ニング	オフィスア シスタント
第1回 (S47)			1	1	1	1													4	金賞 洋 服…鈴木 ヨネ 銀賞 広告美術…関 邦治
第2回 (48)	2	1		1	1														5	
第3回 (49)	1			1	1														3	
第4回 (50)		1					1												2	銀賞 建 具…橋本登美治
第5回 (51)					1														1	
第6回 (52)			1	2															3	銀賞 洋 裁…薄葉 妙子
第7回 (53)				2															2	
第8回 (54)				1	1	2													4	
第9回 (55)				1	1														2	銀賞 広告美術…小野寺 順
第10回 (57)		1			1														2	銅賞 建 具…黒島 洋
第11回 (58)			1			1													2	金賞 広告美術…熊谷 昭二 銀賞 洋 服…菅野 文春
第12回 (59)		1																	1	銅賞 建 具…松林 正一
第13回 (61)					1														1	
第14回 (62)			1																1	銅賞 洋 服…木村もか子
第15回 (63)		1			1														2	銀賞 建 具…矢吹 正志
第16回 (H1)	1																		1	銀賞 家 具…後藤 洋二
第17回 (2)	1																		1	金賞 家 具…後藤 洋二 (国際大会、3年度銅賞)
第18回 (4)			1																1	
第19回 (5)					1														1	銅賞 洋 裁…藤部 文雄
第20回 (6)					1			1											2	
第21回 (8)								1											1	
第22回 (9)								1	1										2	

区分 回 (年度)	参加職種																	入賞者		
	家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本語 ワープロ	パソコン 表計算	歯科 技工	パソコン 操作	縫製	ワート・ プロセッサ	データ ベース	パソコン データ 入力	喫茶 サービス	ビルクリ ーニング		オフィスア シスタント	計
第23回 (10)																			0	
第24回 (11)																			0	
第25回 (13)																			0	
第26回 (14)										1									1	
第27回 (16)											1	1	1	1					4	銀賞 パソコン操作 …久保 賢 銅賞 縫製 …岩井 希子 努力賞 データベース …遠藤 朝幸
第28回 (17)											1	1	1	1					4	努力賞 パソコン操作 …久保 賢 努力賞 データベース …遠藤 朝幸
第29回 (18)											1	1	1	1					4	
第30回 (20)												1	1				1		3	
第31回 (21)										1		1	1		1	1			5	金賞 パソコンデータ入力 …近内 祥寿
第32回 (22)												1	1		※2	1			3	※1名は招聘者として参加
第33回 (24)												1	1						2	
第34回 (25)													1		1	1			3	
第35回 (26)															1	1	1		3	
第36回 (28)											1	1			1	1	1	1	6	銅賞 オフィスアシスタント …宮地 直樹
第37回 (29)												1			1	1	1	1	5	銀賞 ビルクリーニング …佐藤 里南
第38回 (30)												1	1		1	1	1		5	
第39回 (R1)												1	1		1	1	1		5	
合計	5	5	5	9	11	4	1	3	1	2	4	11	10	3	7	9	5	2	97	

※平成27年度は国際アビリンピック開催のため、全国アビリンピックの開催はなし

8 技能者表彰一覧

技能者表彰制度には、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させることにより、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣の表彰制度がある。

(1) 卓越技能者表彰(厚生労働大臣表彰)

年度	職種	氏名	職種	氏名
S43	金属溶接	佐藤 嘉之吉		
44	指物建具	宍戸 昇		
47	蒔絵	関谷 彦蔵		
48	陶磁器	田代 清治右衛門		
49	建築	木村 長久		
50	板金	佐戸川 政造	鉄道車両組立修理	鈴木 照雄
	建具	木村 徳治	こけし工人	佐藤 春二
51	広告美術	篠崎 守三	造型物工	佐藤 熊吉
52	絵ローソク工	星 栄作		
53	冷凍空調整備工	遠藤 貞雄		
54	時計修理	菅波 錦平	畳 職	高橋 辰治
	看板工	土屋 正二		
55	一般機械組立	宮川 弘	洋服仕立	熊田 留一
56	左官	涌井 慶次郎		
57	陶工	佐竹 一夫	大工	山岸 清次
58	看板工	高木 秀雄	板金工	鈴木 前右衛門
59	建具	山崎 文治	左官	池田 庄司
60	左官	梅津 敏美	家具製造工	畠山 忠吉
61	男子服仕立職	佐藤 俊秋	木彫工	安斎 喜一郎
62	大工職	君 利美	木製建具製造工	山岡 六郎
63	木彫工	菅野 俊勝		
H1	漆器工	中村 正榮	左官	鈴木 七郎
	絵幟師	大野 恒雄		
2	紙器製造工	齋藤 正一		
3	左官	五十嵐 和好	漆器工	曾根 卓男
4	製かん工	荒井 傳吉	板金工	村上 武雄
	石工	沼 昇一		
5	大工	志賀 善雄	広告美術工	遠藤 光晴
6	木製家具製造工	菊池 幹	広告美術工	長谷川 義雄
7	建築板金工	岡 一郎	畳工	吉田 長三郎

年度	職種	氏名	職種	氏名
8	建築大工	馬場正義	左官	小林勝利
	写真工	三瓶公士		
9	和服仕立職	金成文子	広告美術工	三室金秋
	かわらふき工	深作武		
10	表具師	熊田健	とび工	山口留男
	ブロック積工	佐久間正	建築板金	星正申
	コンクリート枠組立	柳沼次男		
11	宮大工	松本庸一	漆器木地製造	荒井祐輔
	石彫工	遠藤忠重		
12	建築大工	瀬谷善壽	広告美術工	佐藤義信
	石彫工	万波孝		
13	左官	佐川孝行	畳工	本田喜一郎
	日本料理人	金田亮一		
14	ブロック積工	折笠久夫	表具師	小林昇
	石彫工	宗像周正		
15	とび工	石原章男	木製建具製造工	政井寛明
	男子服仕立職	佐川賢	石積工	渡邊佳春
16	とび工	齋藤修一		
17	ニット製品編立工	植田静子	タイル張工	蒲倉信六
18	とび工	穴戸隆司	はく押沈金工	角田弘司
	石積工	菊地芳夫		
19	男子服仕立職	熊田智光	アーク溶接工	阿部隆
20	建築板金工	小手森重勝	清酒製造工	尾形義雄
	杜氏	佐藤壽一	漆工	富樫洋一
21	畳工	今川一芳	建築大工	菊地定吉
	左官	緑川潔		
22	人形製造工	荒井久彌	鉄道車両組立工・修理工	濱津修弘
23	紳士服注文仕立職	菅野重信	広告美術工	橘剛
	木製建具製造工	黒津鐵夫	旋盤工	中島重夫
24	理容師	中野竹治	紳士服注文仕立職	渡邊良助
	広告美術工	野地良三		
25	木製建具製造工	白井司一		
26	左官	伊藤和男	建築とび工	松本勲
27	建築大工	増子則雄	建築板金工	宇佐見進
28	造園工	野尻晃	広告美術工	高橋敏夫
	酒類製造工	佐藤孝信		
29	紳士服注文仕立職	安藤勇	建築とび工	成田幸志
	石積工	宗像良三		
30	旋盤工	今野和男	清酒製造工	坂井義正
	広告美術工	松本英明		
R1	木製建具製造工	遠藤清	変電員	土井政利
	左官	室井満昭		

計115名

(2)福島県技能者表彰(福島県知事表彰)

年度	職種	氏名	職種	氏名
S51	建築大工 プラスチック成形 塗装工	鈴木伴作 奥村 實 古川 喜八	塗装工 建具工	二瓶喜代夫 佐久間 善治
52	畳工 木工 とび 板金工 木工	高橋辰治 鈴木孫次 片寄孝平 松田 榮 畠山 忠吉	建築大工 紳士服製造 広告美術仕上 板金 冷凍空調和機器施工	冨塚 一正 江川 倅雄 土屋 正二 鈴木 次郎吉 遠藤 貞雄
53	紳士服製造 広告美術仕上 木工 左官 建築大工	熊田 留一 松浦 貫二 江口 嘉一 涌井 慶次郎 四家 太一	左官 建築大工 塗装工 紳士服製造 板金	白岩 啓助 佐々木 忠幸 二瓶 富士夫 鈴木 正寿 見 滝一男
54	歯車製作 板金 左官 石工 建具	藤崎 樹三郎 小手森 重与 佐藤 栄一 馬上 光一 馬場 金一郎	金属溶接 一般機器組立 窯業絵付加工 製材工 漆器沈金	佐藤 和衛 宮川 弘 樋山 淳次 大竹 善太 角田 一司
55	板金 洋服仕立 大工 漆器素地板物木地製作 パン製造	鈴木 前右衛門 和知 武四郎 渡辺 嘉造 加藤 美好 新妻 芳美	一般機械修理 社寺建築 左官 建具 菓子製造	若林 武次 山岸 清太郎 古山 繁太郎 山崎 文治 荒井 政エ
56	木型工 計器組立工・調整工 大工 建築板金 石工	平野 保雄 阿部 光雄 関口 藤吉 光野 政治 大間 政一	木工 蒔絵加工 広告美術工 美容師 伽藍彫刻	柳沼 要 中村 正栄 梅津 秀雄 坂本 ヨシノ 安斎 喜一郎
57	洋服仕立 建築板金 左官 とび 石工	菅野 太重 渡辺 順 池田 庄司 渡辺 栄七 伊藤 政蔵	木工 パン・菓子製造 看板工 塗装工 表具師	島市川 祐男 遠藤 光晴 松本 勲 松本 菊郎
58	溶接 鉄道車両組立・修理 左官 木工 広告美術	岡部 守 大越 庄三郎 梅津 敏美 山岡 六郎 三室 金秋	板金 洋服仕立 石工 沈金 刀剣研磨	吉田 金藏 佐藤 俊秋 田中 忠弘 松坂 政次 古内 清身

年度	職種	氏名	職種	氏名
59	板金工 洋服仕立 和服仕立 大工	伊藤英男 佐川賢 藤沢陽野 君利美 渡部一正	左官 木工 建具 建具 看板工	渡邊春吉 荒井祐輔 佐藤金安 田村建治 長谷川義雄
60	金属工作機械工 鉄道車輛組立工 洋服仕立 左官 畳工	荒井傳吉 松本昌人 植木廣克 鈴木七郎 中根佐平治	陶磁器工 <small>木製おけ・たる製造工</small> 紙器製造工 酒類製造工 塗装工	鈴木幸喜 郡司久一 齋藤正一 佐藤壽一 根本專一
61	板金工 大工 建具製造工 こけし工 看板工	村上武雄 津田一郎 富塚今朝雄 西山憲一 長谷川利雄	和服仕立職 石工 木彫工 紙製品製造工 絵幟師	杉山昌造 大和田敬次郎 菅野俊勝 森川清光 大野恒雄
62	男子服仕立職 大工 左官 畳工 石工	森下公博 遠藤孝松 大橋石三郎 吉田長三郎 村上好永	建具製造工 漆器工 甲冑師 看板工 写真技師	菊池卓幹 曾根男 橘斌 中岡久雄 金田實
63	鉄工・製缶工 板金工 婦人・子供服仕立職 大工 左官	佐々木茂郎 岡一ル 田原ハル 小林昭治 五十嵐和好	左官 建築塗装工 ブロック建築工 漆器工 理容師	廣瀬寅次郎 菊地勝男 佐久間正雄 加藤武雄 松本善一郎
H1	板金工 男子服仕立職 大工 大工 左官	橋本美義 須藤友弥 松山義雄 志賀善雄 遠藤清	左官 畳工 こけし工 水引細工師 菓子製造工	小川道雄 宗像宗一郎 阿部勝實 増賀勝市 長谷川四郎
2	板金工 大工 大工 とび工 左官	寺木作美 内藤健助 松本庸一 名和重夫 檜和繁	石工 建具製造工 表具師 漆器工 窯業絵付士	沼昇一 島崎忠兵衛 佐藤太利 川侯傳次 山田留八

年度	職種	氏名	職種	氏名
3	板金工	捧正二	木製おけ・たる製造工	矢吹信保
	婦人・子供服仕立職	五十嵐ツキヨ	だるま製造工	渡邊忠治
	屋根ふき工	柳沼正直	板物木地師	大塚樊四雄
	左官	加藤仁嗣	表具師	小林昇
	木製家具・建具製造工	柴田定三	塗装工	小松本幸仁
4	時計修理工	眞藤正雄	左官	本多一三
	和服仕立・修理職	金成文子	石工	清野隆弘
	大工	馬場正義	酒類製造工	伊藤勝次
	とび工	小林黄喜	広告美術工	伊藤藤博士
	タイル張り工	佐藤正春	写真技師	三瓶公士
5	紳士服仕立職	千葉芳男	石工	渡邊佳春
	和服仕立・修理職	押山ミユキ	木製家具・建具製造工	栃本武男
	型わく工	柳沼次男	木製家具・建具製造工	室井信雄
	とび工	新田松男	草・つる製品製造工	長郷千代喜
	屋根ふき工	小栗義光	紙器製造工	佐々木敏夫
左官	神保正己	塗装工	加藤誠次	
6	板金工	酒井定一	煉瓦・瓦類製造工	深作武
	男子服仕立職	菅野重信	木製家具・建具製造工	矢仲四郎
	ブロック積工	折笠久夫	表具師	熊田健
	左官	小林勝利	画工・広告美術工	上杉良穂
	建築塗装工	高野忠良	張り子細工師	橋本芳信
7	板金工	須藤榮吉	左官	佐々木武
	その他の電気工事業者	渡邊実	植木職、造園師	小滝毅
	染色・仕上工	渡邊幸雄	石工	吉田時房
	大工	瀬谷善壽	表具師	穴戸春郎
	型枠工	佐久間章	塗装工	穴戸金治
とび工	山口留男	フラワー装飾士	高橋一之	
8	金属彫刻工	伊藤仁久	木製家具・建具製造工	金澤良吉
	大工	五十嵐實	草・つる製品製造工	久保田節子
	とび工	日下部安治	紙製品製造工	荒井久彌
	左官	佐藤和良	広告美術工	丹治藤吉
	配管工	七海仁美	広告美術工	野地良三
	建築塗装工	柴崎利男	写真工	伊藤正春
石工	遠藤忠重			
9	製かん工	廣川孝吉	石工	万波孝
	板金工	千葉文雄	調理人	金田亮一
	編物工	植田静子	木製家具・建具製造工	政井寛明
	とび工	石原章男	漆器工	庄司勝夫
	畳工	本田喜一郎	広告美術工	佐藤義信

年度	職種	氏名	職種	氏名
10	漆器工 タイル張工 紙器製造工 左官 広告美術工	磯部昇 蒲倉信六 小林信夫 佐川孝行 三瓶孝三	板金工 酒類製造工 屋根ふき工 表具師 石工	鈴木孝 高津恭次郎 寺山朝次 栃澤和男 宗像周正
11	屋根ふき工 タイル張工 広告美術工 とび工 左官	加藤威夫 川木滋男 黒澤功一 齋藤修一 澤田正夫	大工 塗装工 美容師 金属研磨工 漆器木地製造	新妻篤 渡部才記 久保田ひさ子 後藤東一 松澤幸一
12	大工 酒類製造工 左官 大工 とび工	岡江政門 尾形義雄 菅野久吉 菊地定隆 穴戸隆司	漆器工 酒類製造工 塗装工 タイル張工 木製建具製造工	島影民夫 白井光雄 武田稔 牧野一巳 矢内康治
13	左官 石工 漆器工 金属工作機械工 大工	大橋弘信 菊地芳夫 小林昇 後藤勉 長尾芳市	菓子製造工 理容師 大工 タイル張工 男子服仕立職	水口忠好 水野登志夫 八木澤規矩夫 渡邊正美 渡邊良助
14	男子服仕立職 左官 漆器工 調理人 タイル張工 男子服仕立職	安藤勇一 安部信一 市田亘男 浦山菊夫人 小河澤義政	ブロック積工 広告美術工 塗装工 石工 網大工	白石三男 橋本剛夫 菱沼郁三 宗像良太郎 馬上山安太郎
15	木製家具・建具製造工 板金工 男子服仕立職 鍛造工 石工 広告美術工	遠藤清 小手森重勝 後藤藤良雄 齋藤喜馬 佐藤英男 高木丈児	美容師・着付師 配管工 漆器工 型わく工 左官	田名部静江 寺木惠美男 富樫洋一 橋本俊雄 緑川潔
16	畳工 男子服仕立職 防水工 金属工作機械工 屋根ふき工 左官 調理人	今川一芳 熊田智光 小松季次 児山勇生 佐藤菊男 白石石定 鈴木木正	漆器工 美容師 とび工 大工 電気溶接工 石工	角田弘司 寺門富子 新妻喜代次 橋本本弘 濱津修弘 三坂初男

年度	職種	氏名	職種	氏名
17	電気溶接工	阿部 隆	広告美術工	高橋 敏夫
	左官	伊藤 和男	理容師	高橋 勝美
	こけし工人	井上 ゆき子	大工	根本 正夫
	漆器工	小椋 昭次朗	鉄道車両組立工・修理工	矢吹 久次
	木製建具製造工	黒津 鐵夫	大工	山西 美次
紙手すき工	瀬谷 安雄	大工	和田 忠吉	
18	板金工	氏家 紀六	板金工	高橋 保久
	漆器工	大森 茂光	左官	高松 本次
	調理人	大神 茂雄	広告美術工	松本 英明
	大工	齋藤 伊三男	石工	水野 巳喜三
	男子服仕立職 その他の建設作業者	齋藤 邦弘 佐藤 定市	広告美術工	吉井 信夫
19	理容師	阿部 照夫	塗装工	菅井 正男
	板金工	太田 剛	金属工作機械工	中島 重夫
	男子服仕立職	加藤 清春	大工	増子 則雄
	酒類製造工 鉄道車両組立工・修理工	鎌田 敬次	左官	室井 満昭
	漆器工	川名 研二	大工	雪下 常雄
植木職、造園工	儀同 哲夫 後藤 忠	大工	吉田 克浩	
20	内装仕上工	梅原 幹生	左官	佐藤 司
	ブロック積工	大内 隆雄	男子服仕立職	鈴木 慎一郎
	大工	小島 喜雄	理容師	中野 竹治
	表具師	小見 誠	とび工	成田 幸志
塗装工	佐藤 清	酒類製造工	晴山 成志	
21	理容師	安藤 重一	調理人	紺野 昭治
	左官	伊藤 一年	石工	佐藤 暉一
	冷凍空調和機器施工	岩上 雄一	大工	佐藤 邦信
	漆器工	大塚 隆	木製家具・建具製造工	白井 司一
	塗装工	大桃 勝治	大工	鈴木 英男
金属工作機械工	菊地 佳史	大工	高橋 辰男	
22	石工	會川 幸親	大工	田邊 光一
	大工	猪狩 篤一	植木職 造園師	野尻 晃俊
	板金工	宇佐見 進	紙器製造工	橋本 邦正
	とび工	加藤 栄	表具師	宗像 正清
	金属工作機械工	今野 和男	調理人	桃井 清典
塗装工	三瓶 光彦	染色・仕上げ工	渡辺 幸典	

年度	職種	氏名	職種	氏名
23	調理人	阿部 一男	漆器工	曾根 英昭
	石工	阿部 浩國	調理人	高橋 保雄
	左官	佐藤 言司	畳工	高浜 尾一郎
	板金工	島田 但寛	塗装工	渡辺 一文夫
	一般機械機器修理工	関根	大工	渡辺 部義和
24	広告美術工	飯澤 武司	塗装工	古松 忠一
	大工	石川 吉登	とび工	水野 勝利
	花火製造工	糸井 一郎	石工	水向 井恵美子
	電気工事作業	穴戸 勝男	美容師・着付師	
	酒類製造工	菅原 榮一		
25	プラスチック製品成形工	安齋 由二	美容師・着付師	橋本 祥江
	植木職・造園師	安木 田充	左官	三浦 圭一
	その他の建設作業	後藤 秀正	漆器工	和田 保彰
	板金工	笹島 孝夫	その他の建設作業	
	とび工	佐藤 一光	調理人	
26	漆器工	大森 弘	建具製造工	土橋 勤光
	塗装工	北村 三男	とび工	西槇 昭吉
	大工	倉本 文夫	大工	吉田 正雄
	調理人	齋藤 清男	植木職・造園師	四ツ倉 理達
	広告美術工	高木 幸雄	染色・仕上工	渡辺 達
27	漆器工	荒井 勝祐	調理人	齋藤 雅行
	左官	小野 久雄	酒類製造工	佐藤 孝信
	配管工	熊谷 実一	調理人	鈴木 木義男
	広告美術工	小林 聖一	建設用機械運転工	本田 正男
28	左官	小椋 貞雄	調理人	工藤 登喜雄
	酒類製造工	坂井 義正	型わく工	鈴木 義明
	広告美術工	古川 求彦	石工	矢木 裕彦
29	調理人	阿部 武敏	塗装工	庄司 實利
	左官	遠藤 清彦	変電員	土井 政敏
	電気溶接工	小関 和多美夫	広告美術工	橋本 像良
	石工	小松 信一	畳工	宗像 沼利
	調理人	小松 藤裕一	大工	柳 沼邊
30	木製家具・建具製造工	安齋 征治	植木職・造園師	陣野 安彦
	木彫工	井上 栄政	調理人	陣野 光夫
	クリーニング工	加藤 行郎	パン・菓子製造工	高橋 博行
	大工	佐藤 清伍	調理人	七海 力夫
	広告美術工	佐藤 卓司	型わく工	渡辺 賢史
	石工	佐藤 達好	電気溶接工	渡辺 賢仁
	調理人		調理人	渡辺 賢仁

年度	職種	氏名	職種	氏名
R1	調理人	太田忠雄	とび工	塩水義勝
	畳工	小川久	酒類製造工	殿川慶一
	大工	菅野四郎	理容師	古川武一
	電気溶接工	菅野長秀	型わく工	眞壁幸雄
左官	小林利光	調理人	渡辺聡	
				計 455 名

(3) 認定職業訓練功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏名	所属等
S51	高萩正巳	(訓) いわき職業訓練協会(会長)
52	宗像留藏	(訓) 郡山職業訓練協会(会長)
53	鈴木伴作	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
55	林博	(訓) 原町建築職業訓練協会(会長)
58	四家太一	(訓) いわき職業訓練協会(会長)
59	三瓶伊勢吉	(訓) 郡山職業訓練協会(会長)
60	井上吉男	(訓) いわき職業訓練協会(会長)
61	村上一夫	(訓) 県南地区職業訓練協会(会長)
62	鈴木長九郎	(訓) 会津職業訓練協会(会長)
63	内藤衛	内藤工業所高等職業訓練校(校長)
H1	遠藤一重	(訓) 田村地区職業訓練協会(会長)
2	廣瀬寅次郎	(訓) 県南地区職業訓練協会(副会長)
3	佐々木修	(訓) いわき職業訓練協会(理事)
4	遠藤孝	(訓) 会津職業訓練協会(相談役)
5	下重勇喜	東白地区建築共同高等職業訓練校(校長)
6	橋本美義	(訓) 福島職業訓練技能協会(副会長)
7	松山義雄	(訓) 会津職業訓練協会(相談役)
8	七海國栄	(訓) 郡山職業訓練協会(理事)
9	渡部一正	(訓) 会津職業訓練協会(常任相談役)
10	穴戸金治	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
11	内藤健助	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
12	橋本好一	(訓) 県南地区職業訓練協会(理事)
13	伊東正	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
14	加藤龍子	(訓) 福島理容美容職業訓練協会(会長)
15	矢内清助	福島共同高等職業訓練校(校長)
16	渡邊正一	(訓) 郡山理容職業訓練協会(理事)
17	國分善郎	(訓) 郡山理容職業訓練協会(理事長)
18	加藤誠次	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
	佐藤菊男	(訓) 郡山職業訓練協会(副会長)
19	永山龍雄	(訓) 白河地域職業訓練協会(会長)
21	菊池定吉	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
22	高橋次男	(訓) 福島職業訓練技能協会(会長)
23	山岸清	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
24	山西美次	(訓) 会津職業訓練協会(副会長)
25	大橋弘信	(訓) 郡山職業訓練協会(会長)
26	氏家紀六	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
27	小島喜雄	(訓) 会津職業訓練協会(常任相談役)
28	古溝忠一	(訓) 福島職業訓練技能協会(会長)

年度	氏 名	所 属 等
29	齋 藤 伊 三 男	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
30	白 石 定 義	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
R1	宮 地 明	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (会 長)

計41名

(4)技能検定功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏名	所属等
S52	三品茂平	
56	松本菊郎	
59	紺野好次郎	
60	奥山金光	
62	名城寛	名城硝子店
	渡邊喜司	(有)渡辺技研・会津プレス工業(株)
63	本田三男	(株)郡山ヒヨケ
	坂田謙太郎	坂田表具内装
H1	菊地勝男	菊地建設塗装(株)
	白土佐平次	白土瓦工業所
2	佐藤敏子	(株)川上商店
	岩見守	パーマライト(株)
3	大河内徳雄	(株)大河内硝子店
	瀬谷善壽	(有)瀬谷工務店
4	捧正二	(有)ささげ板金工業所
5	今泉克巳	(有)忠光園・(有)緑化総合卸園芸センター
6	池田俊一	香取(株)
7	齋藤貞夫	(株)晃建設
8	加藤洋一	高橋電機(株)
9	佐藤和雄	(有)佐藤生花店
10	横山日出夫	佐藤建設機械販売(株)
11	山田俊文	松下電器産業(株)
12	齋藤勝美	(株)石川屋
	金田亮一	(有)割烹金田
13	熊谷隆	(株)テクノスタッフ
14	寺木恵美男	三洋設備工業所
	今井新次	東北リズム(株)
15	柳沼克実	(株)福島クボタ
	佐藤芳和	(株)モリヨシ技研
16	矢吹眞	(株)協和サーモテック
	清野賢一	川俣精機(株)
17	小松季次	(有)富士防水工業社
	鈴木工雄	キタシバ技研(株)
18	小林良一	(有)旭写真館
	設楽昭一	福島フラワーセンターハナしょう
19	久米美知子	学校法人今泉学園
	千葉善美	千葉鋼建
20	大内豊	福島钣金工業(株)
	海野壽夫	福島造機工業(株)

年度	氏名	所属等
21	渡辺 功	C K F (株)
	佐藤 友昭	日進工業 (株)
22	笠原 忠雄	(株) 福装 2 1
	小島 一則	不動断熱 (株)
23	松永 淳二	パナソニック(株)AVCネットワークス社
24	矢吹 由利子	元永山産業(株)平田中央工場
25	須藤 和徳	(株) 福島地下開発
26	齋藤 道代	金成和裁所
27	渡辺 文夫	(株) ワタナベ建装
28	杉村 数馬	郡山エービーシー建材 (株)
29	古川 正幸	(有) 花 正
30	金澤 正夫	郡山シーリング (株)
R1	齋藤 俊一	ムネカタ (株)

計52名

(5) 技能検定功労団体厚生労働大臣表彰

年度	団 体 名
H7	福 島 県 板 金 工 業 組 合
8	福 島 県 紙 器 段 ボ ー ル 箱 工 業 組 合
9	福 島 県 屋 外 広 告 美 術 協 同 組 合
10	福 島 県 表 具 内 装 組 合 連 合 会
11	福 島 県 石 材 業 技 能 士 会
12	福 島 か わ ら ぶ き 技 能 士 会
14	福 島 県 畳 工 業 組 合
15	福 島 県 プ ラ ス チ ッ ク 工 業 会
16	福 島 県 建 具 ・ 木 工 組 合 連 合 会
17	福 島 県 鉄 筋 業 協 同 組 合
18	福 島 県 写 真 技 能 士 会
23	福 島 県 瓦 工 事 組 合 連 合 会
24	福 島 県 ダ ク ト 工 業 会
25	福 島 県 室 内 装 飾 事 業 協 同 組 合
26	福 島 県 板 硝 子 商 工 業 組 合 連 合 会
27	福 島 県 ブ ロ ッ ク 建 築 技 能 士 会
28	東 北 保 温 保 冷 工 業 協 会 福 島 県 支 部
29	福 島 県 さ く 井 技 術 協 会
30	福 島 花 卉 商 業 協 同 組 合
R1	福 島 県 タ イ ル 組 合 連 合 会

計20団体

(6)叙勲・褒章

(受章 春:毎年4月29日、秋:毎年11月3日)

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
S51秋	菅野 実	認定職業訓練	—	—
52秋	佐戸川 政造	板金工	—	—
54秋	遠藤 貞雄	一般機械組立	—	—
55秋	星 栄作	絵ローソク製作	—	—
	篠崎 守三	広告美術	—	—
	佐藤 熊吉	型物工	—	—
56秋	鈴木 伴作	大工・認定訓練	—	—
	三品 茂平	技能検定	—	—
57秋	菅波 錦平	時計修理	—	—
58秋	佐竹 一夫	陶磁器	宮川 弘	一般機械組立
59春	土屋 正二	広告美術	涌井 慶次郎	左官
59秋	高木 秀雄	広告美術	鈴木 前右衛門	板金
60春	宍戸 昇	建具	大間 政一	石工
60秋	高橋 辰治	畳工	島 明	木工
61春	木村 徳治	建具	古川 喜八	漆器工(蒔絵)
61秋	熊田 留一	洋服仕立	鈴木 孫治	漆器工(塗)
62春	山岸 清次	大工	梅津 秀雄	広告美術
62秋	宗像 留藏	認定職業訓練	田中 忠弘	石工
63春	山崎 文治	建具	池田 庄司	左官
63秋	畠山 忠吉	家具製造工	藤澤 陽野	和服・仕立職
H1春	君 利美	大工	菅野 太重	洋服仕立職
H1秋	山岡 六郎	建具	田村 健治	建具製造工
2春	安斎 喜一郎	木彫工	松浦 貫二	広告美術
2秋	佐藤 俊秋	洋服仕立	二瓶 富士夫	漆器工(塗)
3春	菅野 俊勝	木彫工	渡邊 順	建築板金工
3秋	大野 恒雄	絵幟師	佐藤 金安	建具製造工
4春	長谷川 利雄	広告美術	津田 一郎	大工
4秋	曾根 卓男	漆器工	鈴木 正壽	紳士服製造
5春	廣瀬 寅次郎	左官	渡辺 榮七	とび工
5秋	荒井 傳吉	製かん工	松本 菊郎	表具師
6春	中村 正榮	漆器工	宗像 宗雄	畳工
6秋	鈴木 七郎	左官	—	—
7春	捧 正二	板金工	眞藤 正雄	時計修理工
7秋	志賀 善雄	大工	橋本 美義	板金工
8春	長谷川 義雄	広告美術	松本 幸仁	塗装工
8秋	菊池 幹	建具	菊地 勝男	塗装工

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
9春	—	—	佐藤正春	タイル工
9秋	—	—	—	—
10春	松山義雄	認定職業訓練(大工)	村上武雄	建築板金
	—	—	齋藤正一	紙器製造
10秋	—	—	沼昇一	石工
11春	岩見守	技能検定功労	五十嵐和好	左官
11秋	七海國栄	認定職業訓練(大工)	岡一郎	板金工
	渡部一正	認定職業訓練(大工)	—	—
12春	—	—	吉田長三郎	畳工
	—	—	馬場正義	建築大工
12秋	内藤健助	認定職業訓練(大工)	本田三男	室内装飾
	—	—	三瓶公士	写真
13春	—	—	深作武	かわらぶき
	—	—	三室金秋	広告美術
13秋	橋本好一	認定職業訓練(大工)	熊田健	表具師
	—	—	佐久間正	ブロック積工
14春	—	—	柳沼次男	型わく工
	—	—	山口留男	とび工
14秋	伊東正	認定職業訓練(大工)	遠藤忠重	石彫工
	—	—	松本庸一	宮大工
15春	三瓶伊勢吉	認定職業訓練(大工)	万波孝	石彫工
	—	—	佐藤義信	広告美術
15秋	内藤衛	職業能力開発協会	瀬谷善壽	建築大工
	—	—	本田喜一郎	畳工
16春	鈴木長九郎	職業能力開発協会	金田亮一	日本料理
	加藤龍子	認定職業訓練(美容)	小林昇	表具
16秋	大河原徳雄	技能検定功労	—	—
17春	矢内清助	職業訓練功労	佐川賢	男子服仕立職
	—	—	石原章男	とび職
17秋	—	—	家久来格次	管工事業
	庄司勝夫	伝統工芸業務功労	叶八治	タイル工事業
—	—	後藤泰治	建設機械器具賃貸業	

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
18春	加藤 洋 一	技能検定功労	齋藤 修 一	とび工
	寺木 恵美男	技能検定功労	佐川 孝行	左官
	横山 日出夫	技能検定功労	渡邊 佳春	石積工
	渡邊 正 一	職業訓練功労	-	-
18秋	熊谷 隆	技能検定功労	蒲倉 信 六	タイル張業
	国分 善 郎	職業訓練功労	星 正 申	建築板金業
	小松 季 次	技能検定功労	-	-
	齋藤 勝 美	技能検定功労	-	-
	鈴木 工 雄	技能検定功労	-	-
19春	今井 新 次	技能検定功労	-	-
	佐藤 芳 和	技能検定功労	-	-
	清野 賢 一	技能検定功労	-	-
	柳 沼 克 美	技能検定功労	-	-
	矢吹 眞	技能検定功労	-	-
	山田 俊 文	技能検定功労	-	-
19秋	加藤 誠 次	技能検定功労	菊地 芳 夫	石積工
	佐藤 菊 男	技能検定功労	穴戸 隆 司	とび工
	設楽 昭 一	技能検定功労	角田 弘 司	はく押沈金工
20春	小林 良 一	技能検定功労	-	-
20秋	遠藤 孝	職業訓練功労	-	-
	穴戸 金 治	職業訓練功労	-	-
21春	久米 美智子	技能検定功労	熊田 智 光	男子服仕立職
	千葉 善 美	技能検定功労	-	-
21秋	海野 壽 夫	技能検定功労	小手森 重 勝	建築板金工
	大内 豊	技能検定功労	尾形 義 雄	清酒製造工
	-	-	佐藤 壽 一	杜 氏
22秋	菊地 定 吉	職業訓練功労	今川 一 芳	畳 工
	渡邊 功	技能検定功労	緑川 潔	左官
	佐藤 友 昭	技能検定功労	-	-
23秋	-	-	荒井 久 彌	人形製造工
24秋	永山 龍 雄	職業訓練功労	菅野 重 信	男子服仕立職
	山岸 清	職業訓練功労	橘 剛	広告美術工

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
25春	-	-	黒津鐵夫	建具製造工
	-	-	中島重夫	旋盤工
25秋	山西美次	職業訓練功勞	野地良三	広告美術工
	-	-	渡邊良助	男子服仕立職
26秋	大橋弘信	職業訓練功勞	白井司一	木製建具製造工
	須藤和徳	技能検定功勞	濱津修弘	鉄道車両修理工
27秋	氏家紀六	職業訓練功勞	伊藤和男	左官
	齋藤道代	技能検定功勞		
28春			折笠久夫	ブロック積工
28秋	小島喜雄	職業訓練功勞	増子則雄	建築大工
	渡辺文夫	技能検定功勞	宇佐見進	建築板金工
29秋	古溝忠一	職業訓練功勞	野尻晃	造園工
	杉村数馬	技能検定功勞	高橋敏夫	広告美術工
			佐藤孝信	杜氏
30秋	齋藤伊三男	職業訓練功勞	安藤勇	男子服仕立職
	古川正幸	技能検定功勞	笠原忠雄	婦人子供服仕立職
R1秋	白石定義	職業訓練功勞	金澤正夫	防水工
			今野和男	旋盤工
			坂井義正	杜氏

計92名

計90名

9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷

年 月	事 項
S. 18. 4	福島機械工指導所を開設
S. 20. 7	福島機械工指導所を福島女子技術指導養成所と改称
S. 21. 9	二本松木工補導所を開設
S. 22. 10	福島女子技術指導養成所を福島県木材工芸公共職業補導所と改称
S. 22. 11	中村職業補導所を開設
S. 24. 4	福島県木材工芸公共職業補導所を福島県建築工公共職業補導所と改称
S. 25. 7	郡山公共職業補導所を開設
S. 26. 10	平公共職業補導所を開設
S. 27. 4	福島県建築工公共職業補導所を福島第二公共職業補導所と改称
S. 29. 8	中村職業補導所を相馬職業補導所と改称
S. 29. 8	平公共職業補導所を石城職業補導所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 33. 7	郡山公共職業補導所を郡山職業訓練所と改称
S. 33. 7	二本松木工補導所を二本松職業訓練所と改称
S. 33. 7	相馬職業補導所を相馬職業訓練所と改称
S. 33. 7	石城職業補導所を石城職業訓練所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 34. 4	双葉郡富岡町夜ノ森、旧双葉農業に富岡職業訓練所を開設
S. 36. 3	郡山職業訓練所を郡山市小次郎木地内に新築移転
S. 36. 4	耶麻郡塩川町堂島中学校跡地に会津職業訓練所を開設
S. 36. 4	白河市上の原に白河職業訓練所を開設
S. 39. 8	石城職業訓練所を内郷市宮町台に分庁舎新築移転
S. 40. 4	郡山職業訓練所三春分所を開設
S. 41. 4	相馬職業訓練所を相馬市黒木字斧谷地に新築移転
S. 41. 10	石城職業訓練所をいわき職業訓練所と改称
S. 42. 3	福島職業訓練所を廃止
S. 42. 4	石川郡石川町立ヶ岡に石川職業訓練所を開設
S. 44. 10	職業訓練法の改正に伴い職業訓練所を専修職業訓練校と改称（郡山・郡山（三春分校）・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8校1分校）
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校を郡山高等職業訓練校と改称
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校三春分校を郡山高等職業訓練校三春分校と改称
S. 53. 3	郡山高等職業訓練校三春分校を廃校
S. 54. 4	職業訓練法の改正に伴い専修職業訓練校を職業訓練校と改称（郡山・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8施設）
S. 56. 4	二本松職業訓練校を郡山職業訓練校二本松分校と改称
S. 57. 3	二本松職業訓練校を廃校
S. 57. 3	白河職業訓練校を廃校
S. 57. 4	会津高等技術専門校を耶麻郡塩川町遠田に新築移転
S. 57. 4	（郡山・会津）職業訓練校を（郡山・会津）高等技術専門校と改称
H. 3. 3	いわき技術専門校を廃校
H. 6. 4	石川技術専門校を郡山高等技術専門校石川分校と改称
H. 7. 3	郡山高等技術専門校石川分校、（相馬・富岡）技術専門校を廃校
H. 7. 4	原町市萱浜に浜高等技術専門校を開設
H. 7. 4	郡山・会津・浜高等技術専門校の3校体制を整備し、全科高卒者対象の訓練科を整備
H. 15. 4	会津高等技術専門校を全科高卒2年課程とし、3校13科高卒者対象の2年課程訓練科を整備
H. 21. 4	郡山高等技術専門校をテクノアカデミー郡山（テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー郡山職業能力開発校）に整備
H. 22. 4	会津高等技術専門校をテクノアカデミー会津（テクノアカデミー会津職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー会津職業能力開発校）に整備、浜高等技術専門校をテクノアカデミー浜（テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー浜職業能力開発校）に整備
H. 25. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在（ハイテクプラザいわき技術支援センター内）を開設（いわき地域の委託訓練を担当）
H. 27. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在（ハイテクプラザいわき技術支援センター内）をテクノアカデミー浜に移管し、テクノアカデミー浜いわき駐在と改称

二本松 住科 期間・定員	S21	S21.9 二本松木工補導所 (二本松市工) 3 か月、30人	S22.11	S25.7	S26.10	S27.4	S29.8	S33.7	S34.4	S36.4	S40.4	S41.10	S42.4
山所 住科 期間・定員		郡山公共職業補導所 田村郡守山町徳定 (電工) 6 か月、30人						郡山職業訓練所 (自動車整備工)					
山所 住科 期間・定員													
津所 住科 期間・定員										会津職業訓練所 耶麻郡塩川町 (板金、塗装工) 1年、各40人			
河所 住科 期間・定員										白河職業訓練所 白河市上ノ原 (溶接工、電気 機器修理工) 1年、30人			
石川所 住科 期間・定員													石川職業訓練所 石川町立ヶ岡 (左官、建築大工) 1年、各30人
いわき所 住科 期間・定員					平公共職業補導所 平市弥富町 (自動車整備工) 1年、30人		石城職業指導所	石城職業訓練所				いわき職業訓練所	
富岡所 住科 期間・定員													
馬所 住科 期間・定員							相馬職業指導所	馬相職業訓練所					
馬相所 住科 期間・定員													
福島所 住科 期間・定員							福島第二公共職業指導所 福島市太田町 (建築科、経理事務科)	福島職業訓練所 (建築大工)					S42.3 福島職業訓練所 (建築大工、 ブロック建築)

S33.2職業訓練法制定
職業訓練所と改名
商工労働部職業安定課

S22.9労働省新設
S22.12公共職業補導所と改名
職業指導事業の主管理として、職業安定局職業補導課

住所 期間・定員	S44.10	S52.4	S53.3	S54.4	S56.4	S57.3	S57.4	H3.3	H6.4	H7.3	H7.4	H15.4
松本 二住科 期間・定員	松本 二職業 訓練校		↑	松本 二職業 訓練校	山松 職業 分校	職業 校	—	—	—	—	—	—
山所 住科 期間・定員	山所 職業 訓練校	山所 職業 訓練校	↑	山所 職業 訓練校			山所 職業 訓練校					
山所 住科 期間・定員	山所 職業 訓練校	山所 職業 訓練校	↑	—	—	—	—	—	—	—	—	—
津所 住科 期間・定員	津所 職業 訓練校		↑	津所 職業 訓練校			津所 職業 訓練校					
河所 白住科 期間・定員	河所 職業 訓練校		↑	河所 職業 訓練校		職業 校	—	—	—	—	—	—
石所 住科 期間・定員	石所 職業 訓練校		↑	石所 職業 訓練校		職業 校	石所 職業 訓練校	石所 職業 訓練校	石所 職業 訓練校	石所 職業 訓練校	石所 職業 訓練校	石所 職業 訓練校
いわき 住科 期間・定員	いわき 職業 訓練校		↑	いわき 職業 訓練校		職業 校	いわき 職業 訓練校	いわき 職業 訓練校	いわき 職業 訓練校	いわき 職業 訓練校	いわき 職業 訓練校	いわき 職業 訓練校
富岡 住科 期間・定員	富岡 職業 訓練校		↑	富岡 職業 訓練校		職業 校	富岡 職業 訓練校	富岡 職業 訓練校	富岡 職業 訓練校	富岡 職業 訓練校	富岡 職業 訓練校	富岡 職業 訓練校
馬所 住科 期間・定員	馬所 職業 訓練校		↑	馬所 職業 訓練校		職業 校	馬所 職業 訓練校	馬所 職業 訓練校	馬所 職業 訓練校	馬所 職業 訓練校	馬所 職業 訓練校	馬所 職業 訓練校
南馬 住科 期間・定員												
島所 住科 期間・定員												

S44.7職業訓練法の一部改正
専修職業訓練校と改名
商工労働部職業訓練課

S60.6職業訓練法を職業能力開発促進法と改名

H 2.4商工労働部職業能力開発課

H15.4商工労働部
技能振興グループ

	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4
二本所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山所名 住科期間,定員		テクノアカデミー郡山											
山所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津所名 住科期間,定員			テクノアカデミー会津										
河所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
き所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
馬所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
馬所名 住科期間,定員			テクノアカデミー浜										
島所名 住科期間,定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

H20.4商工労働部
産業人材育成課

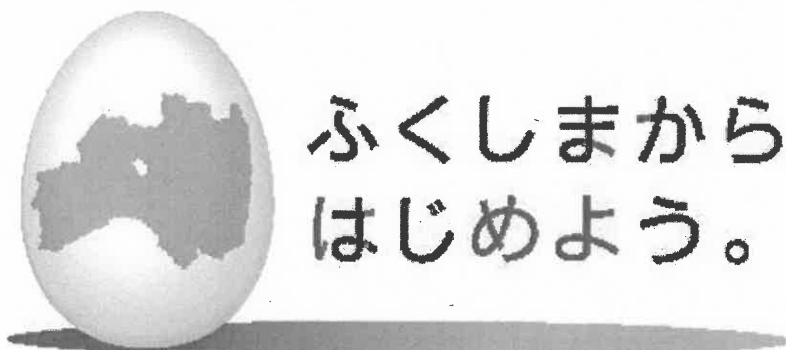
10 関係団体等一覧／関係出先機関等一覧

(1) 産業人材育成課関係団体一覧

機 関 名	代表者(職・氏名)	所 在 地	電 話 番 号
福 島 労 働 局	局長 岩瀬 信也	〒960-8021 福島市霞町1-46 福島合同庁舎4F	024(536)7733
独 立 行 政 法 人 高 齢 ・ 障 害 ・ 求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部	支部長 高野 裕之	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3637
独 立 行 政 法 人 高 齢 ・ 障 害 ・ 求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー	所長 高野 裕之	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3644
独 立 行 政 法 人 高 齢 ・ 障 害 ・ 求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー い わ き 訓 練 セ ン タ ー	センター長 藤井 裕久	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1	0246(26)1231
独 立 行 政 法 人 高 齢 ・ 障 害 ・ 求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー 会 津 訓 練 セ ン タ ー	センター長 池田 浩也	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西292	0242(26)0520
独 立 行 政 法 人 高 齢 ・ 障 害 ・ 求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 障 害 者 職 業 セ ン タ ー	所長 伊藤 透	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(526)1005
福 島 県 職 業 能 力 開 発 協 会	会長 福井 邦顕	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(525)8681
福 島 県 技 能 士 会 連 合 会	会長 折笠 久夫	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755
福 島 県 名 工 会	会長 菊地 芳夫	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755

(2) 産業人材育成課関係出先機関等一覧

機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
テ ク ノ ア カ デ ミ ー 郡 山	〒963-8816 郡山市上野山5	024(944)1663
テ ク ノ ア カ デ ミ ー 会 津	〒969-3527 喜多方市塩川町御殿場4丁目16	0241(27)3221
テ ク ノ ア カ デ ミ ー 浜	〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巢掛場 45-112	0244(26)1555
県 北 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒960-8043 福島市中町1-19	024(523)2364
県 中 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒963-8540 郡山市麓山一丁目1-1 県郡山合同庁舎内	024(935)1292
県 南 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒961-0971 白河市昭和町269 県白河合同庁舎内	0248(23)1546
会 津 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5 県会津若松合同庁舎内	0242(29)5292
南 会 津 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒967-0004 南会津郡南会津町田島字根小屋甲 4277-1 県南会津合同庁舎内	0241(62)5207
相 双 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町1丁目30 県南相馬合同庁舎内	0244(26)1117
い わ き 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒970-8026 いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎内	0246(24)6006



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

令和2年11月20日印刷

令和2年11月30日発行

ふくしまの職業能力開発

〒960-8670

福島市杉妻町2番16号

編集 福島県商工労働部産業人材育成課

Tel 024-521-7300

Fax 024-521-7932